

各種調査結果のまとめ


1. 市民アンケート

調査概要

項目	内容
調査目的	山陽小野田市民の買い物、通院、通勤、通学等の日常生活における移動実態や公共交通の利用状況・改善意向等を把握し、計画策定の基礎資料とする。
調査対象	山陽小野田市内に居住する2,000世帯 ※調査票を2部ずつ送付し、世帯において15歳以上（中学生を除く）で、バス等の公共交通の利用頻度が高い順に2人に回答してもらえるよう依頼
配布・回収方法	郵送配布、郵送回収
調査時期	令和4年8月4日（木）発送～8月23日（火）投函締切
回収状況	回収数1,216部

山陽小野田市の公共交通に関するアンケート調査

【問1】 あなた自身のことについてお聞きします。(番号は、どれか1つに○)

(1)お住まい	山陽小野田市 _____ ※日の出1丁目、厚狭本町、大字郡など、字名または丁目までお答えください		
(2)性別	1 男 2 女 3 その他	(3)世帯の人数	自分を含めて()人
(4)年齢	1 15～24歳(中学生を除く)	2 25～39歳	3 40～64歳
	4 65～69歳	5 70～74歳	6 75歳以上
(5)職業等 ※3、4、5で兼業の場合は、最も収入の多い職業に○	1 高校生	2 大学生・短大生・専門学校生	
	3 自営業者・会社経営者・農林漁業者	4 会社員・公務員・店員など(常勤)	
	5 パート・アルバイト・非常勤など(時間限定・臨時の仕事)	6 収入を得る仕事はしていない(学生以外)	
(6)運転免許保有状況	1 普通自動車運転免許がある	2 自動二輪又は原付免許のみある	
	3 1または2の運転免許を返納した	4 もともと1、2の運転免許はない	
(7)自家用車保有状況	1 自分専用で使える車がある	2 家族で共同利用する車がある	
	3 家族が運転し送迎してくれる車がある	4 世帯に車はない	
(8)自宅の最寄りバス停またはJR駅	1 知っている 2 知らない		
	 最寄りバス停・JR駅まで 約()m又は徒歩で約()分 1 問題なく歩ける 2 歩けるが少しきつい 3 歩けるがかなりきつい 4 歩いては行けない		

【問2】 買い物や通院、通勤・通学、その他について、あなたがよく行く目的地と交通手段をお答えください。交通手段は【交通手段の選択肢】から該当する番号を記入してください。

よく行く目的地(市内外問わず)		交通手段
【記入例】	施設名 ○○○小野田店 所在地 山陽小野田市●●	④、⑤
買い物 (2か所まで)	施設名 所在地	
	施設名 所在地	
通院 (2か所まで)	施設名 所在地	
	施設名 所在地	
通勤・通学 (1か所まで)	学校名または所在地	
その他 (2か所まで)	施設名 所在地	
	施設名 所在地	

【交通手段の選択肢】(いくつでも)

①自動車(自分で運転)

②自動車(家族や知人による送迎)

③バイク・原付

④徒歩

⑤自転車

⑥シニアカー

⑦鉄道

⑧路線バス

⑨コミュニティバス

⑩乗合タクシー
 殿様号・姫様号

⑪タクシー

⑫その他

※ 買い物には、移動販売車も含まれます。施設名に「移動販売車」、所在地に「移動販売車が来る場所」をご記入ください。(自宅まで配達する宅配サービス等は除きます)

※コミュニティバスとは、ねたろう号、いとね号、高畑・高泊循環線、厚狭北部便です。

【問3】市内を運行する鉄道(JR山陽本線・JR小野田線・JR美祢線)についてお聞きします。

(1)現在は何れくらい利用していますか？

	週に5日以上	週に3~4日	週に1~2日	月に数日	年に数日	利用しない
JR山陽本線	1	2	3	4	5	6
JR小野田線	1	2	3	4	5	6
JR美祢線	1	2	3	4	5	6

(2)今後5年以内に、現在よりも利用が増える見込みはありますか？

	変わらない	今よりも減る可能性 がある	生活環境が変われば 増える可能性がある	車の運転が難しく なれば増える	利用しやすくな ったら増える
JR山陽本線	1	2	3	4	5→(3)へ
JR小野田線	1	2	3	4	5→(3)へ
JR美祢線	1	2	3	4	5→(3)へ

【問4】市内を運行する路線バス(船鉄バス、サンデンバス、宇部市営バス)・コミュニティバス(ねたろう号、いとね号、高畑・高泊循環線、厚狭北部便)についてお聞きします。

(1)現在は何れくらい利用していますか？

	週に5日以上	週に3~4日	週に1~2日	月に数日	年に数日	利用しない
路線バス	1	2	3	4	5	6
コミュニティバス	1	2	3	4	5	6

(2)今後5年以内に、現在よりも利用が増える見込みはありますか？

	変わらない	今よりも減る可能性 がある	生活環境が変われば 増える可能性がある	車の運転が難しく なれば増える	利用しやすくな ったら増える
路線バス	1	2	3	4	5→(3)へ
コミュニティバス	1	2	3	4	5→(3)へ

【問5】厚狭地域にお住まいの方のみご回答ください。

デマンド型乗合タクシー 殿様号・姫様号についてお聞きします。

(1)現在は何れくらい利用していますか？

	利用登録をしている					利用登録を していない
	週に2日~	週に1日	月に1~2日	年に数日	利用しない	
殿様号・姫様号	1	2	3	4	5	6

(2)今後5年以内に、利用が増える見込みはありますか？

	変わらない	今よりも減る可能性 がある	生活環境が変われば 増える可能性がある	車の運転が難しく なれば増える	利用しやすくな ったら増える
殿様号・姫様号	1	2	3	4	5→(3)へ

※裏面に続きます。

→ (3)あなたが鉄道を利用しやすくなるには、どんな改善が必要ですか？(3つまで○)

運行サービス	1 運行本数を増やす	2 運行時刻を改善する
乗継	3 他の鉄道路線との接続を改善する	4 バス等との接続を改善する
待合	5 駅近くに駐輪場を整備する	
情報提供	6 時刻表や路線図を改善する	7 インターネットでの情報提供を充実させる
	8 遅延や混雑度などリアルタイムで提供する	
運賃	9 運賃を安くする	10 ICカード等キャッシュレス決済を導入する
その他	11 施設の段差・階段をなくすなど、バリアフリーにする	
	12 駅員や乗務員の接客マナーを改善する	13 その他()
具体的な改善要望をご記入ください。		

→ (3)あなたがバス等を利用しやすくなるには、どんな改善が必要ですか？(3つまで○)

運行サービス	1 運行本数を増やす	2 運行時刻を改善する
	3 経路(行先・経由地)を改善する	4 バスをやめ、デマンド型乗合タクシー [※] に変える
乗継	5 鉄道やバス等との接続を改善する	
待合	6 バス停にベンチや屋根を設置する	7 バス停近くの施設を待合所として使えるようにする
	8 バス停近くに駐輪場を整備する	
情報提供	9 時刻表や路線図を改善する	10 インターネットでの情報提供を充実させる
	11 遅延や混雑度などリアルタイムで提供する	
運賃	12 運賃を安くする	13 ICカード等キャッシュレス決済を導入する
その他	14 車両・施設の段差・階段をなくすなど、バリアフリーにする	
	15 乗務員の接客マナーを改善する	16 その他()
具体的な改善要望をご記入ください。		

※予約に応じ、商業施設や病院など、所定の乗降地点まで均一の運賃でお連れする乗合型のタクシー。

→ (3)あなたが殿様号・姫様号を利用しやすくなるには、どんな改善が必要ですか？(3つまで○)

運行サービス	1 運行本数を増やす	2 運行時刻を改善する
	3 乗降ポイントを増やす	4 運行曜日を増やす
乗継	5 待ち時間を短くする	
待合	6 乗降ポイント近くの施設を待合所として使えるようにする	
情報提供	7 利用ガイドの内容を改善する	8 利用ガイドの配付回数を増やす
	9 インターネットでの情報提供を充実させる	10 乗車体験会の開催などPRを充実させる
	11 いつ来るかをリアルタイムで提供する	12 スマホ等で予約できる
運賃	13 定額制の乗車券(乗り放題)を作る	
その他	14 車両や施設の段差・階段をなくすなど、バリアフリーにする	
	15 乗務員・予約受付の接客マナーを改善する	16 その他()
具体的な改善要望をご記入ください。		

【問6】 人口減少やマイカーの普及などにより公共交通の利用者は年々減少傾向にありますが、近年のコロナ禍により利用者の減少が加速し、民間の経営努力だけでは維持が難しくなりつつあります。公共交通は高齢者、子供などに欠かせない移動手段であることから、市では運行事業者に対して補助金を出したり、コミュニティバスや乗合タクシーの運行を委託したりして、公共交通の維持を図っています。

このことを踏まえ、今後の市内の公共交通サービスと市の財政支出について、あなたの考えに最も近いもの1つに○をしてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1 サービスをさらに充実させるために、積極的に市の財政支出を増やすべき |
| 2 現状程度のサービスを維持するために、必要な財政支出はやむをえない |
| 3 サービスが低下しても、公共交通に対する財政支出を減らすべき |
| 4 わからない |
| 5 その他() |

【問7】 山陽小野田市の公共交通に関するご意見、ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

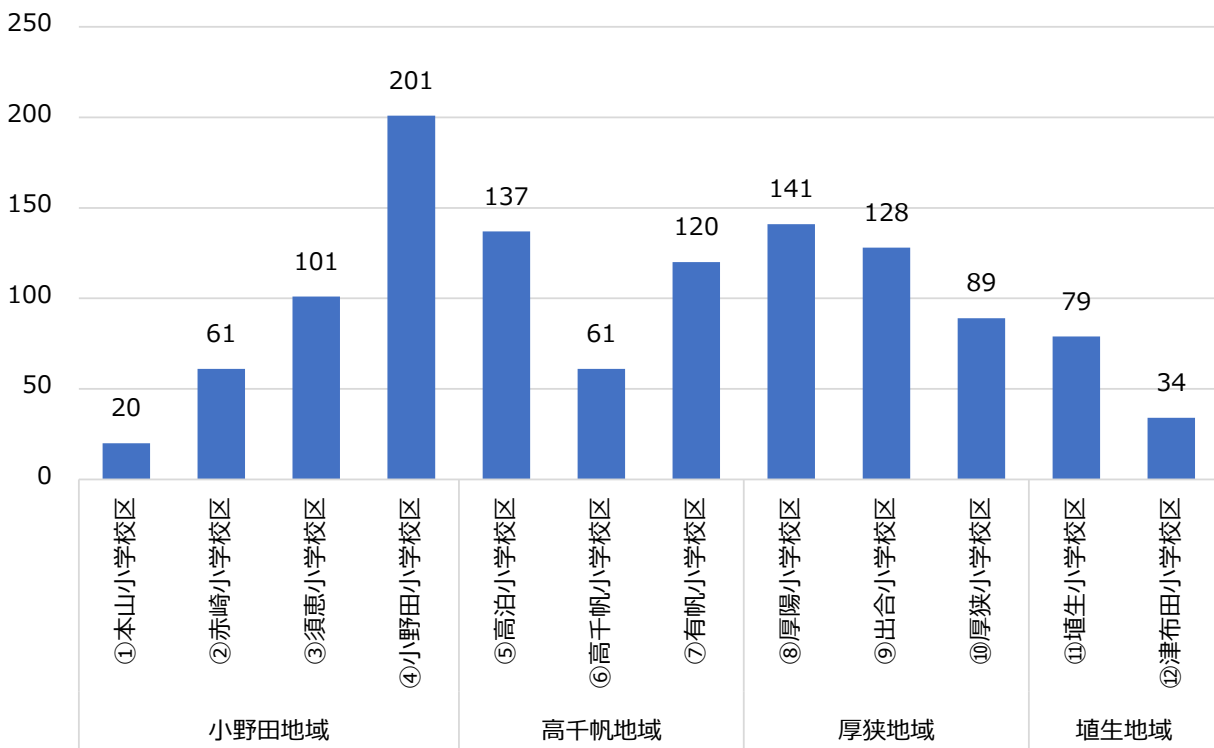
アンケート調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

① 回答者自身について

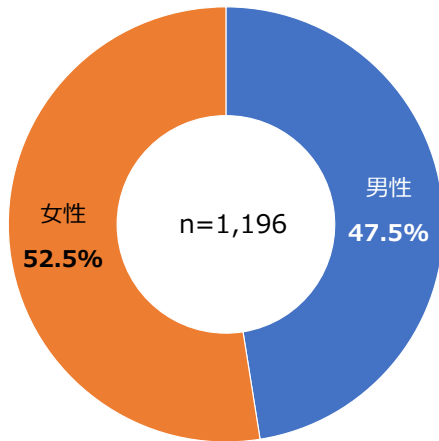
- ・世帯人数は2人が最も多く約半数で、1人暮らしが約16%である
- ・回答者の約半数が70歳以上である
- ・回答者の約76%は自動車運転免許を保有している一方、約15%はもともと運転免許を持っておらず、約9%は以前保有していたものの返納している
- ・回答者の約66%は自分専用で使える車を保有している
- ・最寄りのバス停・JR駅までの徒歩アクセスの可否について、「歩けるが少しきつい」が約20%、「歩けるがかなりきつい」が9%、「歩いては行けない」が約6%となった

居住地

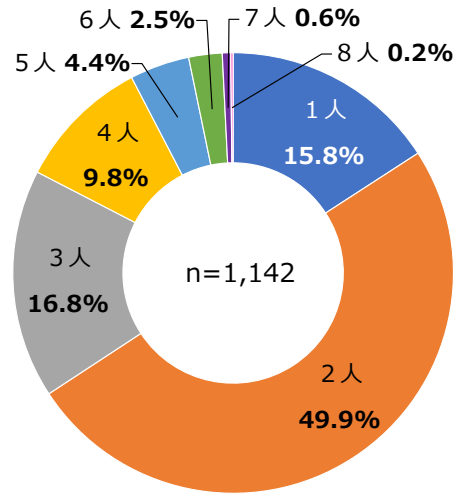
(人)



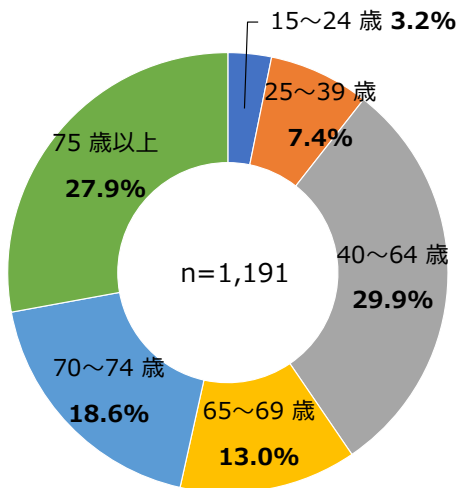
性別



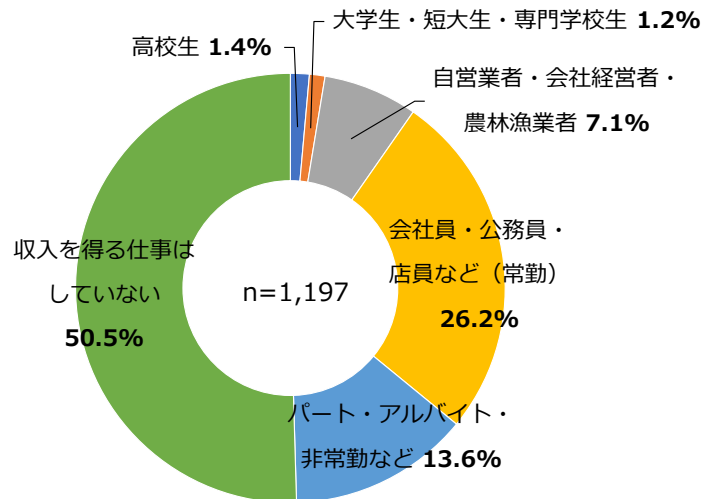
世帯人数



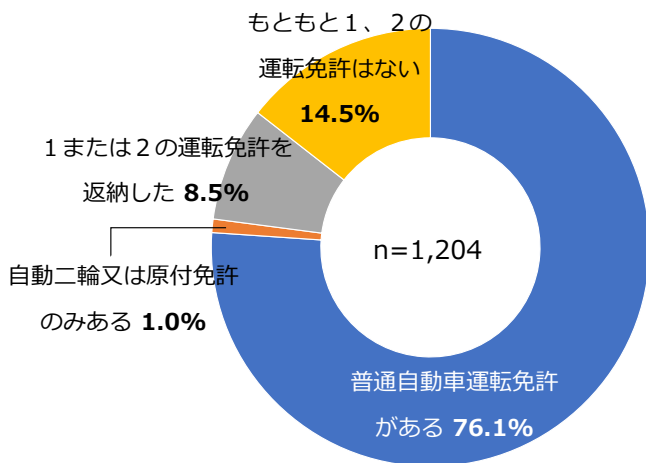
年齢



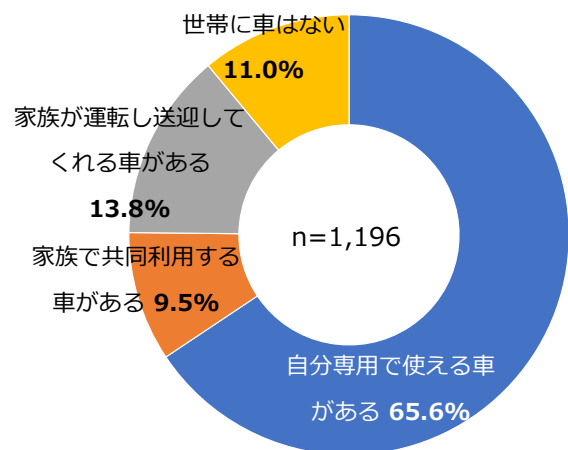
職業等



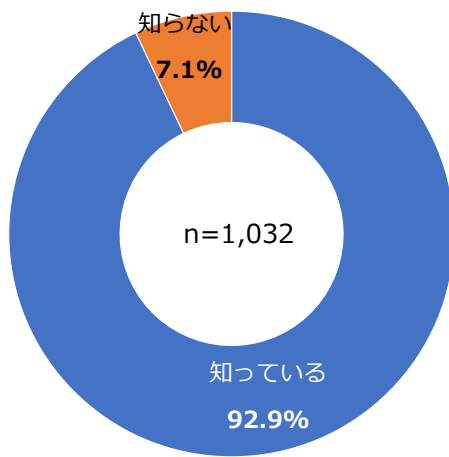
運転免許保有状況



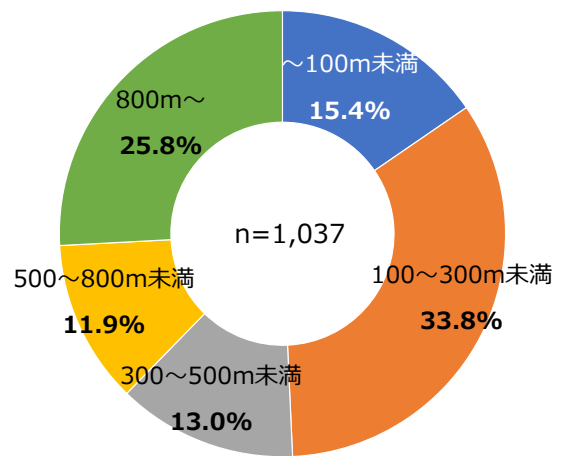
自家用車保有状況



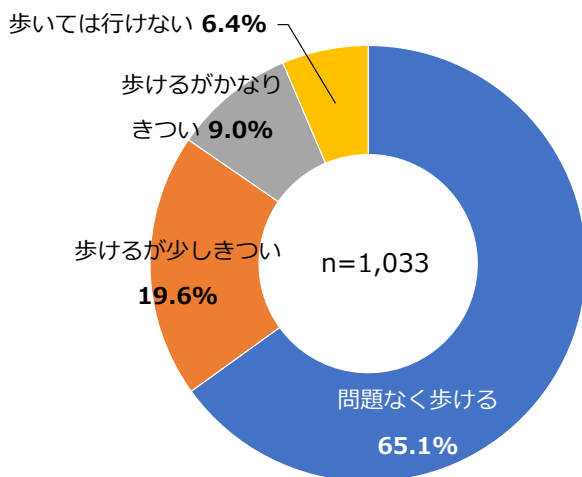
自宅から最寄りのバス停・JR 駅の認知状況



バス停・JR 駅までの距離
(最寄りを知っている方のみ回答)



バス停・JR 駅までの徒歩アクセスの可否
(最寄りを知っている方のみ回答)



② 買い物や通院、通勤・通学、その他の移動について

<買い物>

- ・ 自地地域内の商業施設への買い物が多くなっているが、埴生地域の方は半数近くが下関市へ移動している
- ・ 移動手段はどの地域の方も「自動車（自分で運転）」が最も多く、次いで「自動車（家族や知人による送迎）」となっており、公共交通の利用は少ない

<通院>

- ・ 自地地域内の医療施設への通院が多くなっているが、埴生地域の方は厚狭地域をはじめとする市内の他地域へ通院している
- ・ 移動手段はどの地域の方も「自動車（自分で運転）」が最も多く、次いで「自動車（家族や知人による送迎）」となっているが、どの地域も路線バスやタクシーでの移動が一定数存在している

<その他の施設>

- ・ 自地地域内のその他の施設への移動が比較的多いが、小野田地域と高千帆地域では宇部市への移動も多い

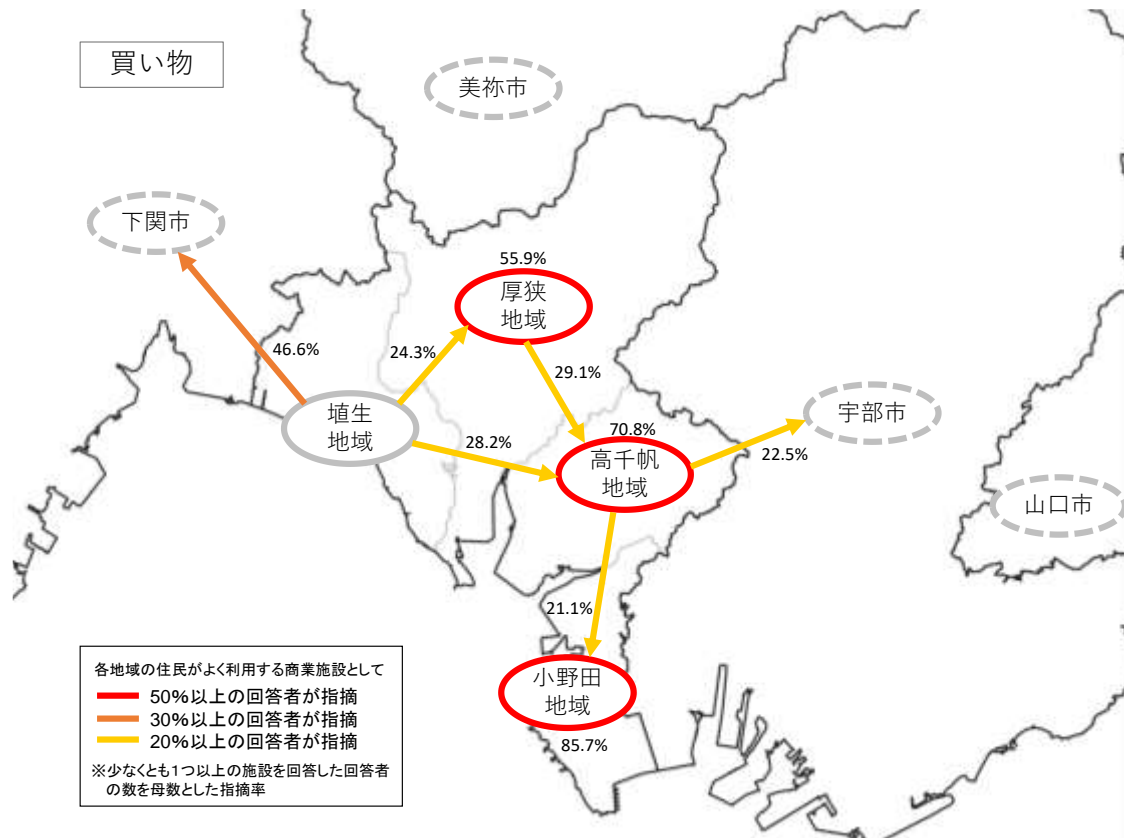
<通勤>

- ・ どの地域の方も宇部市への通勤が最も多い
- ・ 埴生地域では下関市への通勤も宇部市への通勤と同様に多い
- ・ 移動手段はどの地域の方も「自動車（自分で運転）」が突出して多い

<通学>

- ・ どの地域の方も近隣市への通学が多い
- ・ 移動手段はどの地域の方も「鉄道」が最も多いが、「自動車（家族や知人による送迎）」や「自転車」「路線バス」という回答もある

買い物先



買い物の交通手段

・小野田地域

項目		①おのださんパーク	②アルク港町店	③ゆめマート南小野田
移動手段	自動車（自分で運転）	73 67.0%	65 64.4%	34 54.8%
	自動車（家族や知人による送迎）	14 12.8%	16 15.8%	12 19.4%
	バイク・原付	2 1.8%	1 1.0%	1 1.6%
	徒歩	15 13.8%	13 12.9%	12 19.4%
	自転車	17 15.6%	11 10.9%	8 12.9%
	シニアカー			
	鉄道	3 2.8%		
	路線バス	12 11.0%	5 5.0%	8 12.9%
	コミュニティバス			
	乗合タクシー 殿様号・姫様号			
	タクシー	1 0.9%	3 3.0%	3 4.8%
	その他			
	回答者数 (n)	109	101	62

移動手段は複数選択可

・高千帆地域

項目		①アルク小野田店	②ウェスタまるき神田店	③おのだサンパーク
移動手段	自動車（自分で運転）	53 74.6%	47 83.9%	35 71.4%
	自動車（家族や知人による送迎）	15 21.1%	10 17.9%	15 30.6%
	バイク・原付	3 4.2%	1 1.8%	1 2.0%
	徒歩	6 8.5%	2 3.6%	1 2.0%
	自転車	3 4.2%	2 3.6%	1 2.0%
	シニアカー	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	鉄道	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	路線バス	2 2.8%	1 1.8%	8 16.3%
	コミュニティバス	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	乗合タクシー 殿様号・姫様号	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	タクシー	2 2.8%	0 0.0%	1 2.0%
	その他	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%
	回答者数 (n)		71	56

移動手段は複数選択可

・厚狭地域

項目		①マルキュウ厚狭店	②ウェスタまるき厚狭店	③マックスバリュ厚狭店
移動手段	自動車（自分で運転）	70 69.3%	63 69.2%	35 79.5%
	自動車（家族や知人による送迎）	11 10.9%	14 15.4%	3 6.8%
	バイク・原付	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	徒歩	13 12.9%	10 11.0%	4 9.1%
	自転車	12 11.9%	16 17.6%	6 13.6%
	シニアカー	1 1.0%	1 1.1%	0 0.0%
	鉄道	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	路線バス	3 3.0%	0 0.0%	0 0.0%
	コミュニティバス	3 3.0%	3 3.3%	0 0.0%
	乗合タクシー 殿様号・姫様号	1 1.0%	1 1.1%	0 0.0%
	タクシー	2 2.0%	2 2.2%	0 0.0%
	その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	回答者数 (n)		101	91

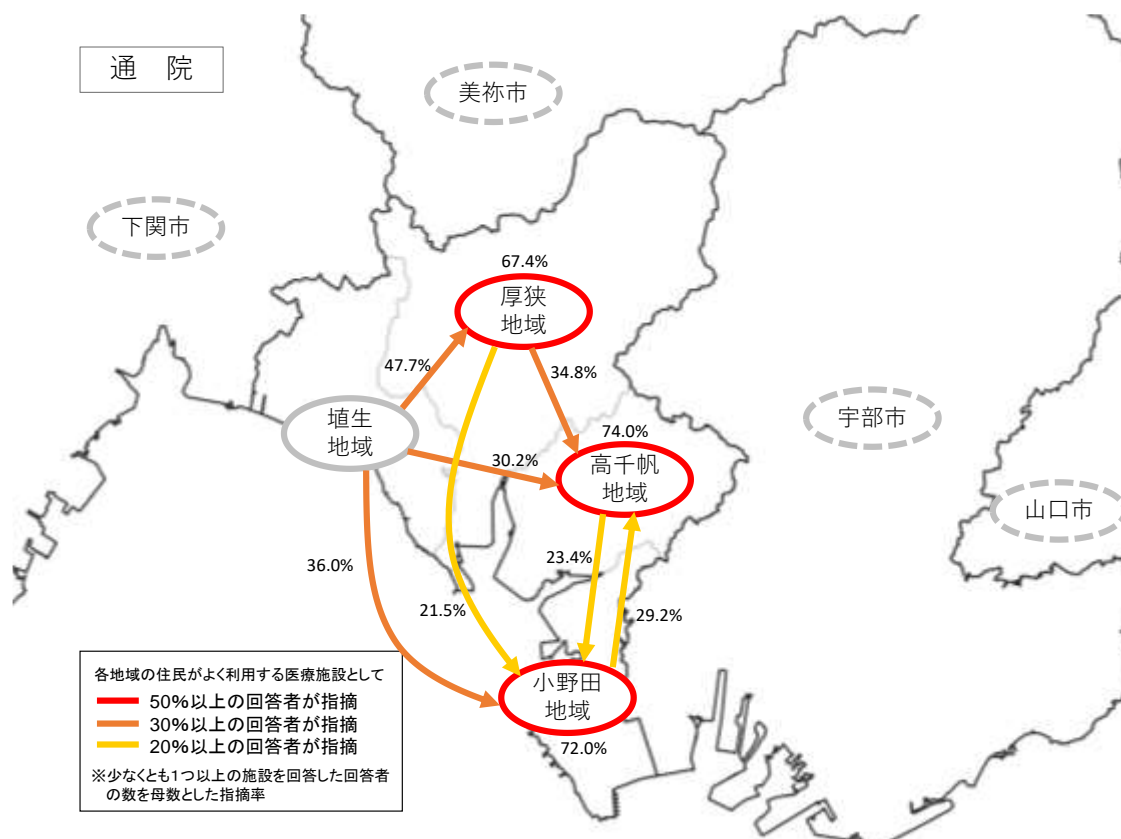
移動手段は複数選択可

・埴生地域

項目		①ゆめタウン長府	②ウェスタまるき厚狭店	③アルク小野田店
移動手段	自動車（自分で運転）	16 94.1%	16 94.1%	12 75.0%
	自動車（家族や知人による送迎）	1 5.9%	2 11.8%	5 31.3%
	バイク・原付	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	徒歩	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	自転車	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	シニアカー	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	鉄道	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	路線バス	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	コミュニティバス	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	乗合タクシー 殿様号・姫様号	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	タクシー	0 0.0%	0 0.0%	2 12.5%
	その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	回答者数 (n)		17	17

移動手段は複数選択可

通院先



通院の交通手段

・小野田地域

項目		①山口労災病院	②山陽小野田市民病院	③しらさわ内科クリニック
移動手段	自動車（自分で運転）	31 67.4%	26 66.7%	16 59.3%
	自動車（家族や知人による送迎）	7 15.2%	6 15.4%	4 14.8%
	バイク・原付	2 4.3%	1 2.6%	0 0.0%
	徒歩	3 6.5%	0 0.0%	4 14.8%
	自転車	2 4.3%	3 7.7%	3 11.1%
	シニアカー	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	鉄道	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%
	路線バス	1 2.2%	4 10.3%	2 7.4%
	コミュニティバス	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	乗合タクシー 殿様号・姫様号	2 4.3%	0 0.0%	0 0.0%
	タクシー	5 10.9%	5 12.8%	3 11.1%
	その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	回答者数 (n)		46	39

移動手段は複数選択可

・高千帆地域

項目		①山陽小野田市民病院	②山口労災病院	③むらた循環器内科
移動手段	自動車（自分で運転）	43 62.3%	15 50.0%	14 77.8%
	自動車（家族や知人による送迎）	13 18.8%	7 23.3%	2 11.1%
	バイク・原付	1 1.4%	1 3.3%	0 0.0%
	徒歩	3 4.3%	1 3.3%	1 5.6%
	自転車	5 7.2%	0 0.0%	1 5.6%
	シニアカー	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	鉄道	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	路線バス	7 10.1%	7 23.3%	0 0.0%
	コミュニティバス	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	乗合タクシー 殿様号・姫様号	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	タクシー	8 11.6%	5 16.7%	1 5.6%
	その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
回答者数 (n)		69	30	18

移動手段は複数選択可

・厚狭地域

項目		①てらい内科クリニック	②たみに内科循環器科	③山陽小野田市民病院
移動手段	自動車（自分で運転）	56 77.8%	25 56.8%	37 86.0%
	自動車（家族や知人による送迎）	9 12.5%	9 20.5%	4 9.3%
	バイク・原付	0 0.0%	1 2.3%	0 0.0%
	徒歩	4 5.6%	5 11.4%	1 2.3%
	自転車	5 6.9%	2 4.5%	0 0.0%
	シニアカー	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	鉄道	0 0.0%	0 0.0%	1 2.3%
	路線バス	3 4.2%	1 2.3%	4 9.3%
	コミュニティバス	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%
	乗合タクシー 殿様号・姫様号	0 0.0%	1 2.3%	0 0.0%
	タクシー	2 2.8%	4 9.1%	1 2.3%
	その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
回答者数 (n)		72	44	43

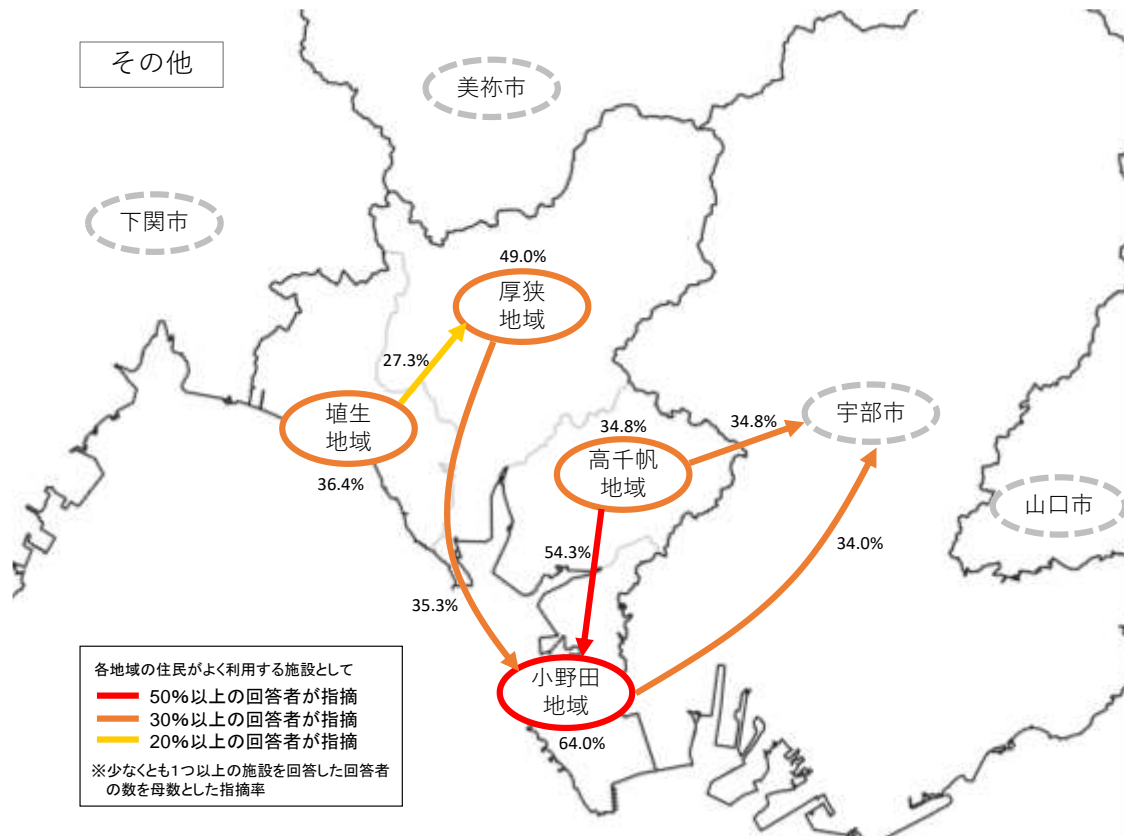
移動手段は複数選択可

・埴生地域

項目		①山陽小野田市民病院	②てらい内科クリニック	③山口労災病院
移動手段	自動車（自分で運転）	10 58.8%	9 60.0%	10 90.9%
	自動車（家族や知人による送迎）	3 17.6%	6 40.0%	0 0.0%
	バイク・原付	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	徒歩	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	自転車	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	シニアカー	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	鉄道	3 17.6%	1 6.7%	0 0.0%
	路線バス	3 17.6%	1 6.7%	1 9.1%
	コミュニティバス	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	乗合タクシー 殿様号・姫様号	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	タクシー	2 11.8%	1 6.7%	1 9.1%
	その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
回答者数 (n)		17	15	11

移動手段は複数選択可

その他の施設



その他の施設の交通手段

・小野田地域

項目		①おのだサンパーク	②ゆめタウン宇部
移動手段	自動車（自分で運転）	9 81.8%	3 75.0%
	自動車（家族や知人による送迎）	1 9.1%	0 0.0%
	バイク・原付	0 0.0%	0 0.0%
	徒歩	1 9.1%	0 0.0%
	自転車	1 9.1%	1 25.0%
	シニアカー	0 0.0%	0 0.0%
	鉄道	0 0.0%	0 0.0%
	路線バス	1 9.1%	0 0.0%
	コミュニティバス	0 0.0%	0 0.0%
	乗合タクシー 殿様号・姫様号	0 0.0%	0 0.0%
	タクシー	1 9.1%	0 0.0%
	その他	0 0.0%	0 0.0%
	回答者数 (n)	11	4

移動手段は複数選択可

・高千帆地域

項目		①おのだサンパーク		②ゆめタウン宇部		③山陽小野田市立中央図書館	
移動手段	自動車（自分で運転）	10	71.4%	5	71.4%	5	100.0%
	自動車（家族や知人による送迎）	4	28.6%	2	28.6%	1	20.0%
	バイク・原付		0.0%		0.0%		0.0%
	徒歩	1	7.1%		0.0%		0.0%
	自転車		0.0%		0.0%		0.0%
	シニアカー		0.0%		0.0%		0.0%
	鉄道		0.0%		0.0%		0.0%
	路線バス	1	7.1%		0.0%		0.0%
	コミュニティバス		0.0%		0.0%		0.0%
	乗合タクシー 殿様号・姫様号		0.0%		0.0%		0.0%
	タクシー		0.0%		0.0%		0.0%
	その他		0.0%		0.0%		0.0%
回答者数 (n)		14		7		5	

移動手段は複数選択可

・厚狭地域

項目		①おのだサンパーク		②山陽小野田市山陽総合事務所		③山陽小野田市出合公民館		④ゆめタウン宇部	
移動手段	自動車（自分で運転）	9	90.0%	4	100.0%	2	50.0%	3	75.0%
	自動車（家族や知人による送迎）		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
	バイク・原付		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
	徒歩		0.0%	2	50.0%	2	50.0%		0.0%
	自転車		0.0%		0.0%	1	25.0%		0.0%
	シニアカー		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
	鉄道		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
	路線バス	1	10.0%		0.0%		0.0%	1	25.0%
	コミュニティバス		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
	乗合タクシー 殿様号・姫様号		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
	タクシー		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
	その他		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
回答者数 (n)		10		4		4		4	

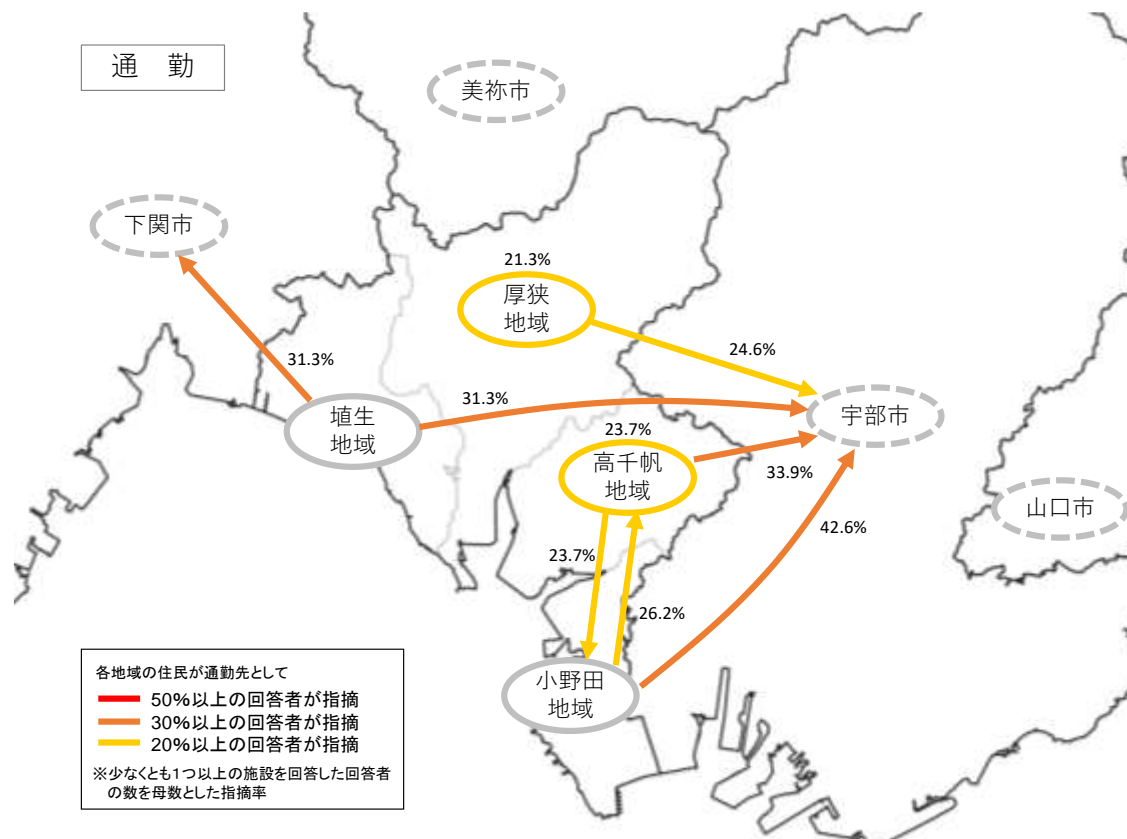
移動手段は複数選択可

・埴生地域

項目		①味納		②天然温泉みちしお	
移動手段	自動車（自分で運転）	2	100.0%	2	100.0%
	自動車（家族や知人による送迎）	2	100.0%	2	100.0%
	バイク・原付		0.0%		0.0%
	徒歩		0.0%		0.0%
	自転車		0.0%		0.0%
	シニアカー		0.0%		0.0%
	鉄道		0.0%		0.0%
	路線バス		0.0%		0.0%
	コミュニティバス		0.0%		0.0%
	乗合タクシー 殿様号・姫様号		0.0%		0.0%
	タクシー		0.0%		0.0%
	その他		0.0%		0.0%
回答者数 (n)		2		2	

移動手段は複数選択可

通勤先



通勤の交通手段

移動手段	小野田地域	高千帆地域	厚狭地域	埴生地域
自動車（自分で運転）	75 78.9%	88 89.8%	74 92.5%	23 95.8%
自動車（家族や知人による送迎）	4 4.2%	3 3.1%	1 1.3%	0.0%
バイク・原付	1 1.1%	1 1.0%	1 1.3%	0.0%
徒歩	6 6.3%	5 5.1%	0.0%	0.0%
自転車	12 12.6%	4 4.1%	1 1.3%	1 4.2%
シニアカー	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
鉄道	2 2.1%	6 6.1%	2 2.5%	1 4.2%
路線バス	2 2.1%	3 3.1%	1 1.3%	0.0%
コミュニティバス	0.0%	0.0%	2 2.5%	0.0%
乗合タクシー殿様号・姫様号	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
タクシー	1 1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	1 1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
回答者数（n）	95	98	80	24

※複数選択可

通学先



通学の交通手段

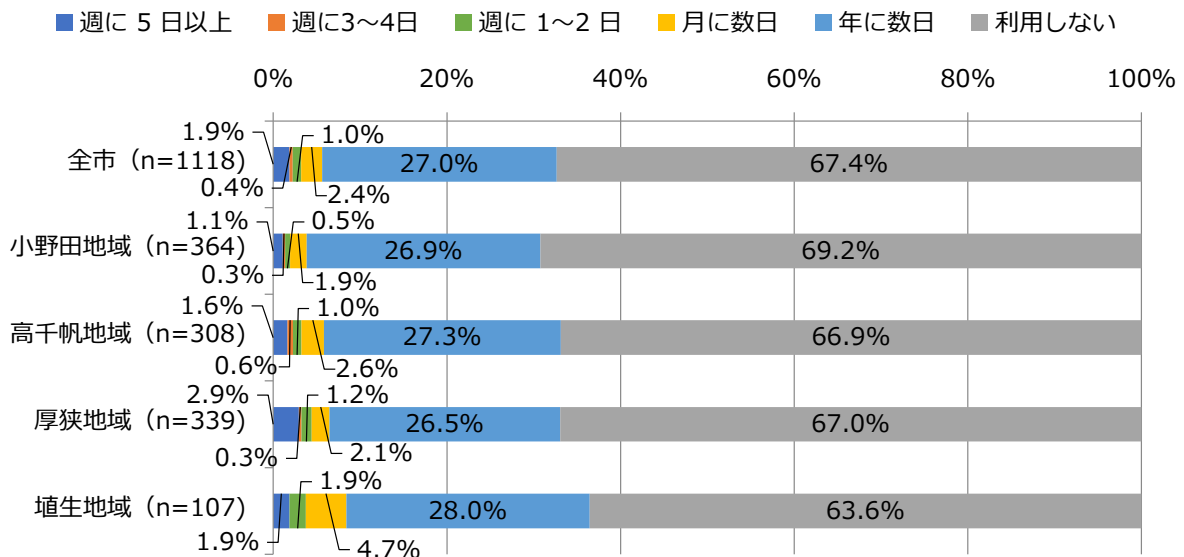
移動手段	小野田地域	高千帆地域	厚狭地域	埴生地域
自動車（自分で運転）	2 13.3%	0.0%	0.0%	0.0%
自動車（家族や知人による送迎）	4 26.7%	0.0%	5 62.5%	1 100.0%
バイク・原付	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
徒歩	2 13.3%	0.0%	0.0%	0.0%
自転車	6 40.0%	2 100.0%	3 37.5%	0.0%
シニアカー	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
鉄道	8 53.3%	2 100.0%	8 100.0%	1 100.0%
路線バス	2 13.3%	0.0%	3 37.5%	1 100.0%
コミュニティバス	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
乗合タクシー殿様号・姫様号	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
タクシー	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
回答者数（n）	15	2	8	1

※複数選択可

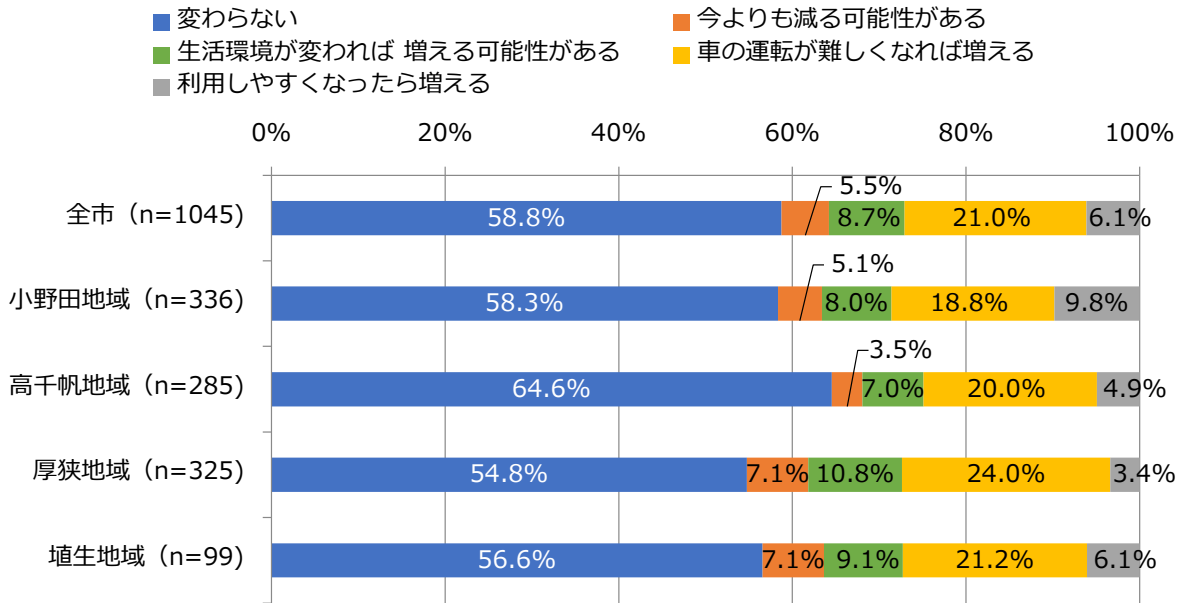
③ 市内を運行する鉄道について

- ・利用頻度が月に数日以上の回答者が、JR 山陽本線では埴生地域が約 9%、JR 小野田線では小野田地域が約 5%と最も高かった
- ・JR 美祢線は、どの地域でも日常的に利用している人はほとんどいなかった
- ・JR 山陽本線の今後 5 年以内の利用増加の見込みについて、全地域で半数以上の人「変わらない」と回答した一方、「車の運転が難しくなれば増える」と回答した人が 20%前後いた
- ・JR 小野田線の今後 5 年以内の利用増加の見込みについて、小野田地域と高千帆地域では「車の運転が難しくなれば増える」と回答した人がそれぞれ約 20%いたが、埴生地域では約 10%となり、「変わらない」「今より減る可能性がある」と回答した人が 80%を以上となった
- ・JR 美祢の今後 5 年以内の利用増加の見込みについて、厚狭地域では「変わらない」「今より減る可能性がある」と回答した人が約 76%、その他の地域では同回答をした人が 80%を超えた
- ・鉄道を利用しやすくするために必要な改善について、「運行本数を増やす」が 54.2%、「運行時刻を改善する」が 42.2%となり、運行サービスに関する事項についての回答が最も多かった

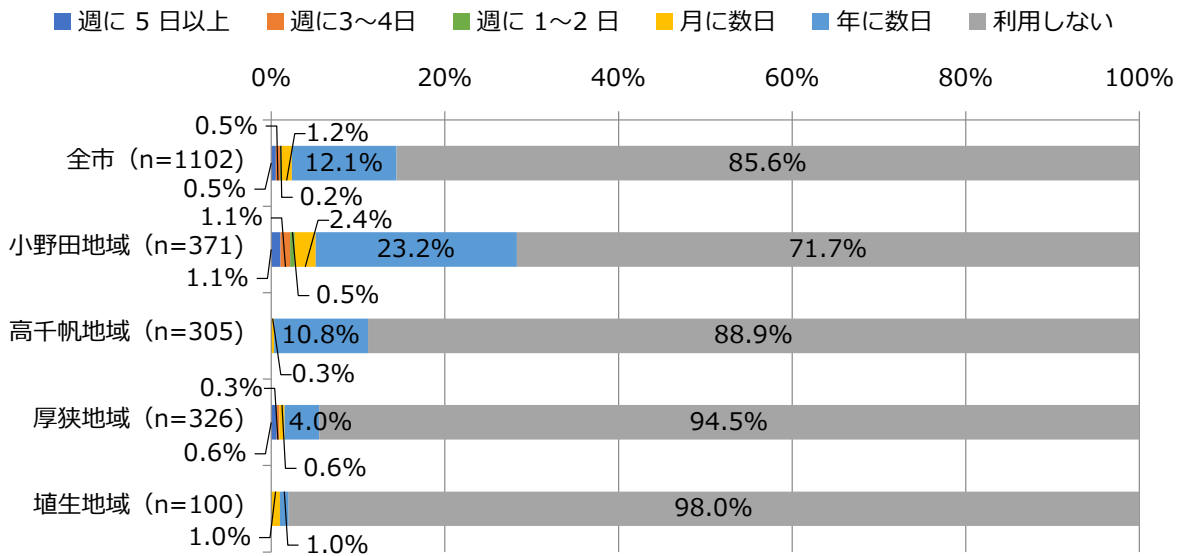
JR 山陽本線の利用頻度



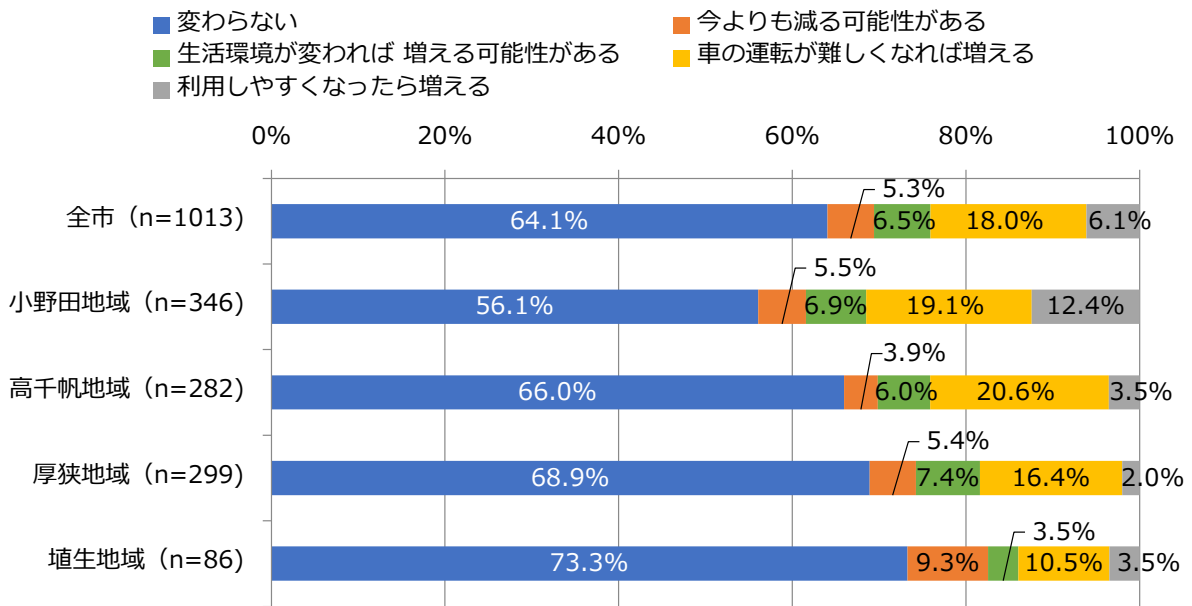
JR 山陽本線の今後 5 年以内の利用増加の見込み



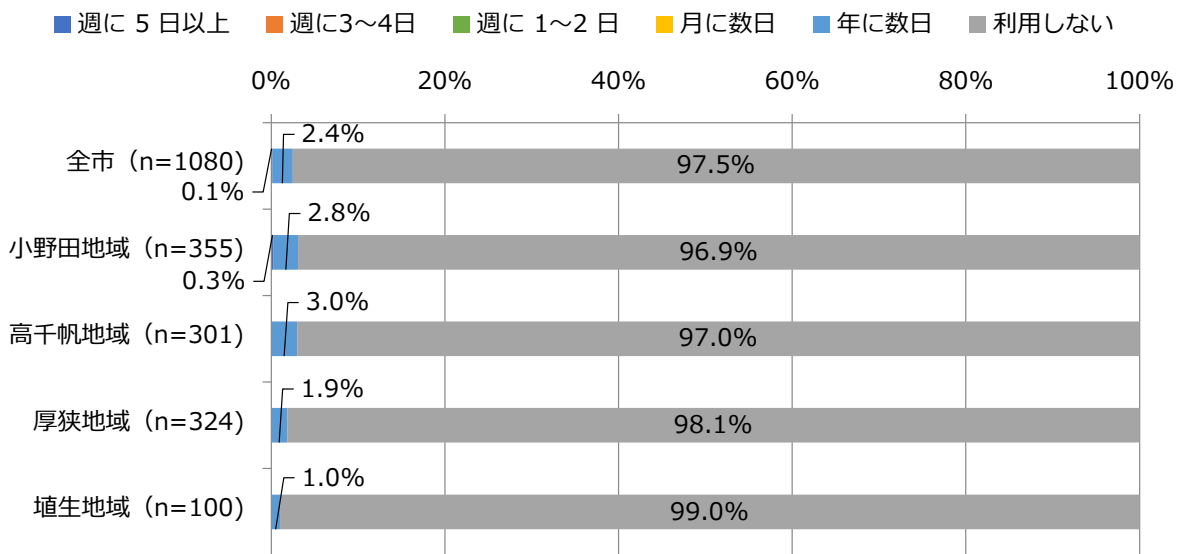
JR 小野田線の利用頻度



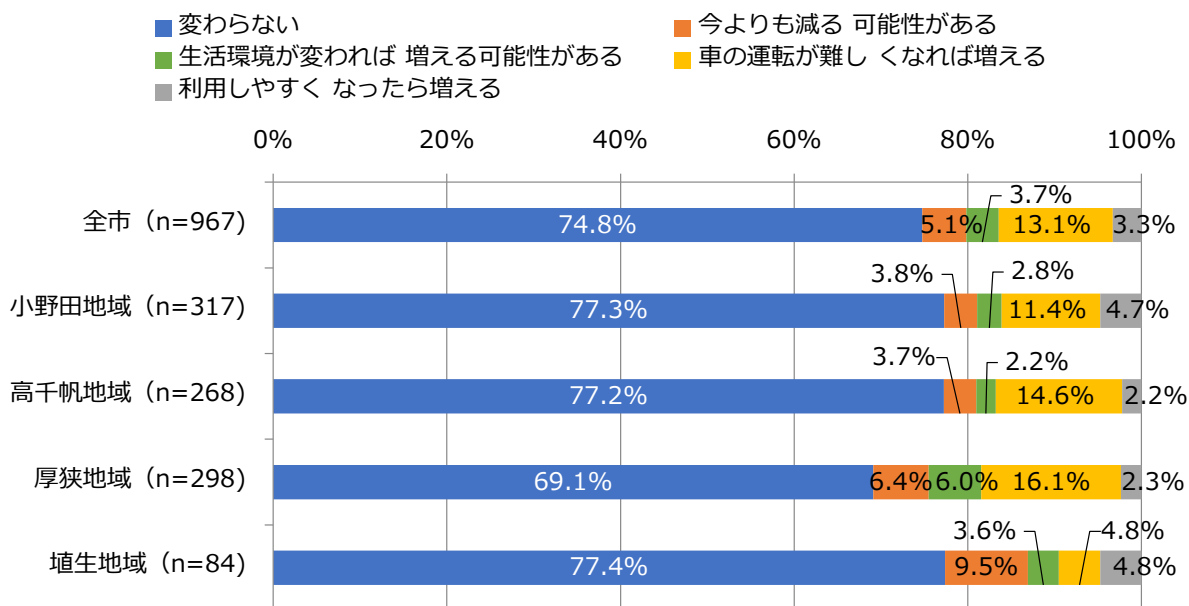
JR 小野田線の今後 5 年以内の利用増加の見込み



JR 美祿線の利用頻度



JR 美祿線の今後 5 年以内の利用増加の見込み



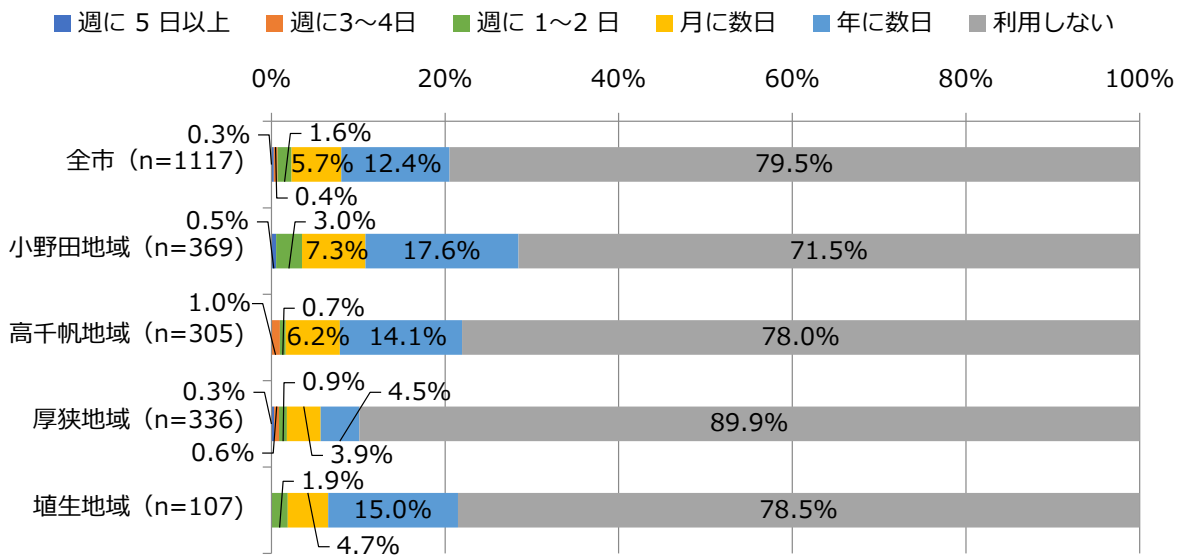
鉄道を利用しやすくするために必要な改善

項目	回答者数	割合
運行本数を増やす	45	54.2%
運行時刻を改善する	35	42.2%
他の鉄道路線との接続を改善する	25	30.1%
バス等との接続を改善する	27	32.5%
駅近くに駐輪場を整備する	5	6.0%
時刻表や路線図を改善する	4	4.8%
インターネットでの情報提供を充実させる	5	6.0%
遅延や混雑度などリアルタイムで提供する	8	9.6%
運賃を安くする	16	19.3%
IC カード等キャッシュレス決済を導入する	11	13.3%
施設の段差・階段をなくすなど、バリアフリーにする	17	20.5%
駅員や乗務員の接遇マナーを改善する	0	0.0%
その他	0	0.0%
回答者数 (n)	83	

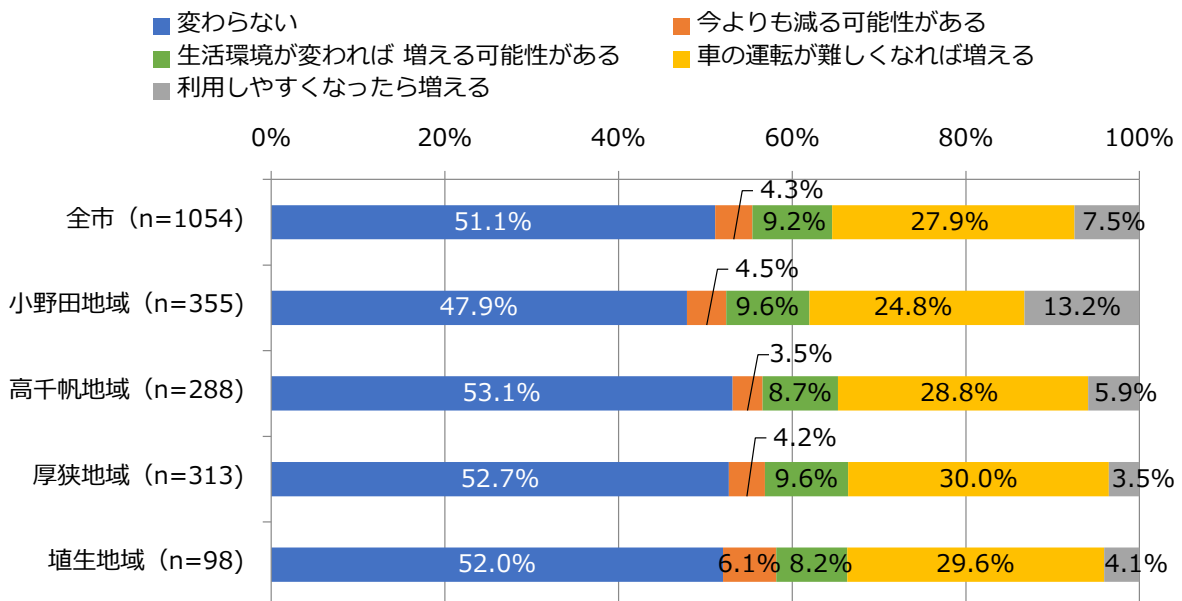
④ 市内を運行する路線バス・コミュニティバスについて

- ・路線バスの利用頻度について、月に数日以上利用すると回答した人は小野田地域が約 11%、高千帆地域が約 8%、厚狭地域が約 6%、埴生地域が約 7%だった一方、各地域 70%以上の人「利用しない」と回答した
- ・路線バスの今後 5 年以内の利用増加の見込みについて、小野田地域では「利用しやすくなったら増える」と回答した人が 13%以上いた
- ・コミュニティバスの利用頻度は全市で約 5%となっているが、厚狭地域や埴生地域では「車の運転が難しくなったら増える」と回答した人が約 32%だった
- ・必要な改善では「運行本数を増やす」が 35.6%と最も多く、次いで「運行時刻を改善する」が 29.5%となった

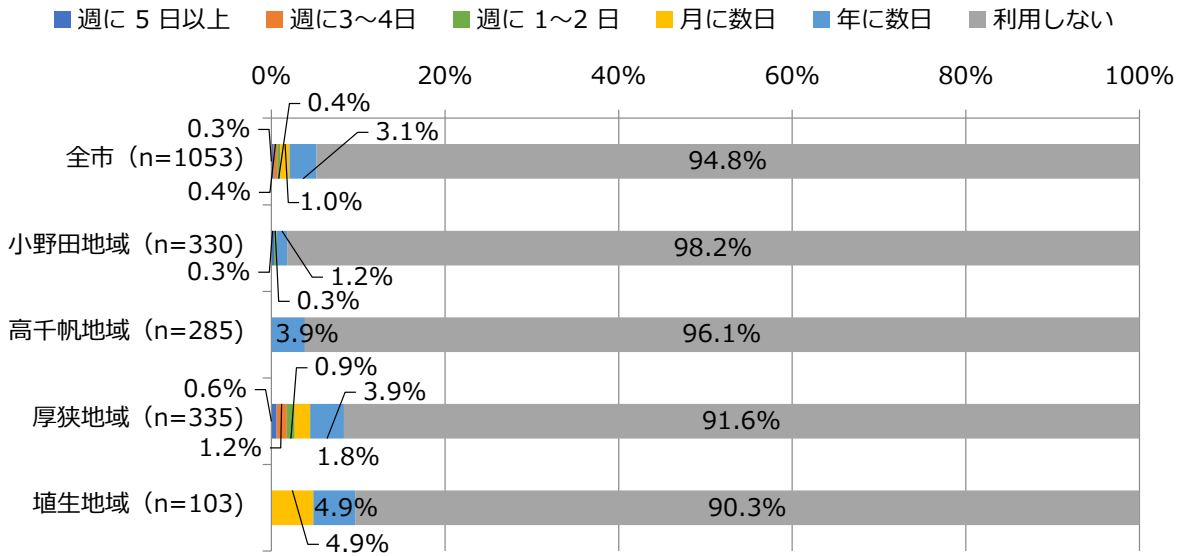
路線バスの利用頻度



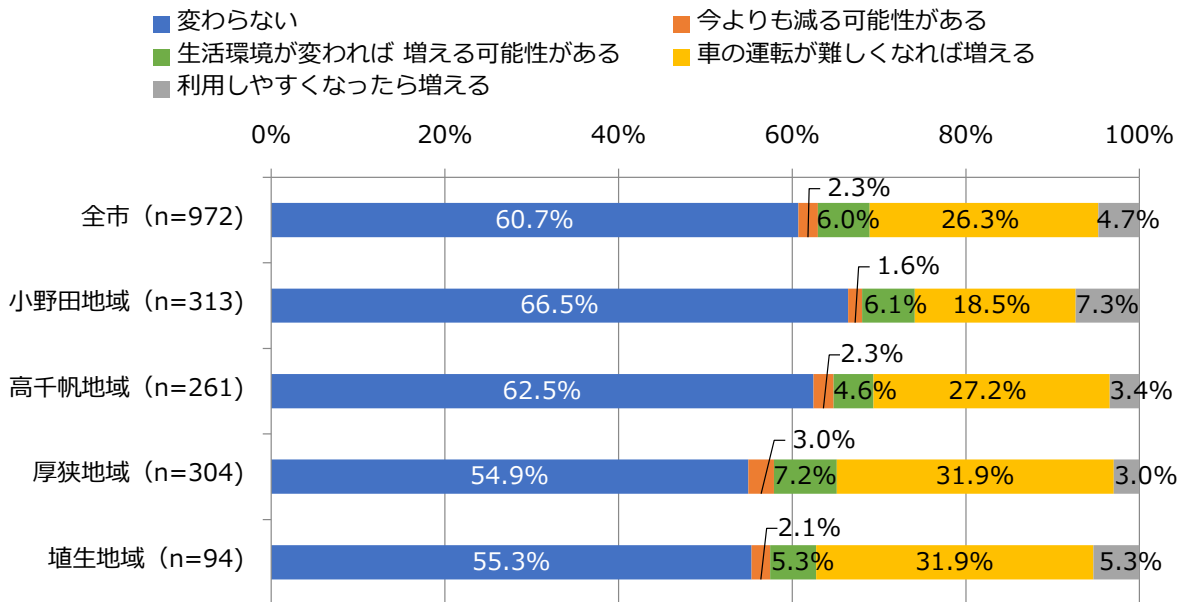
路線バスの今後 5 年以内の利用増加の見込み



コミュニティバスの利用頻度



コミュニティバスの今後5年以内の利用増加の見込み



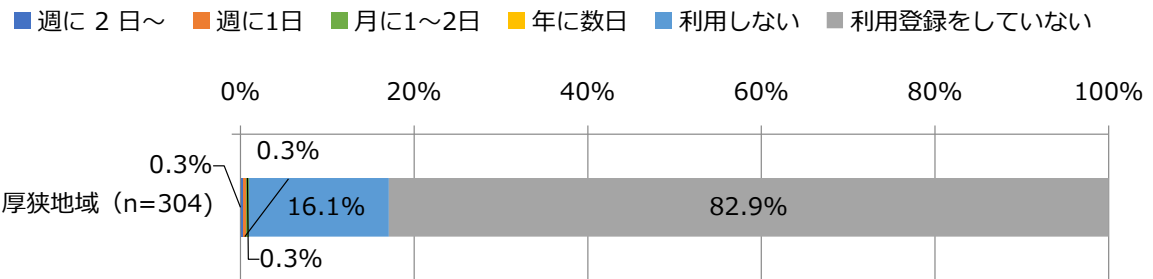
バス等を利用しやすくするために必要な改善

項目	バス等	
運行本数を増やす	47	35.6%
運行時刻を改善する	39	29.5%
経路（行先・経由地）を改善する	31	23.5%
バスをやめ、デマンド型乗合タクシーに変える	14	10.6%
鉄道やバス等との接続を改善する	24	18.2%
バス停にベンチや屋根を設置する	10	7.6%
バス停近くの施設を待合所として使えるようにする	7	5.3%
バス停近くに駐輪場を整備する	0	0.0%
時刻表や路線図を改善する	18	13.6%
インターネットでの情報提供を充実させる	5	3.8%
遅延や混雑度などリアルタイムで提供する	5	3.8%
運賃を安くする	26	19.7%
IC カード等キャッシュレス決済を導入する	8	6.1%
車両・施設の段差・階段をなくすなど、バリアフリーにする	6	4.5%
乗務員の接遇マナーを改善する	0	0.0%
その他	1	0.8%
回答者数（n）	89	

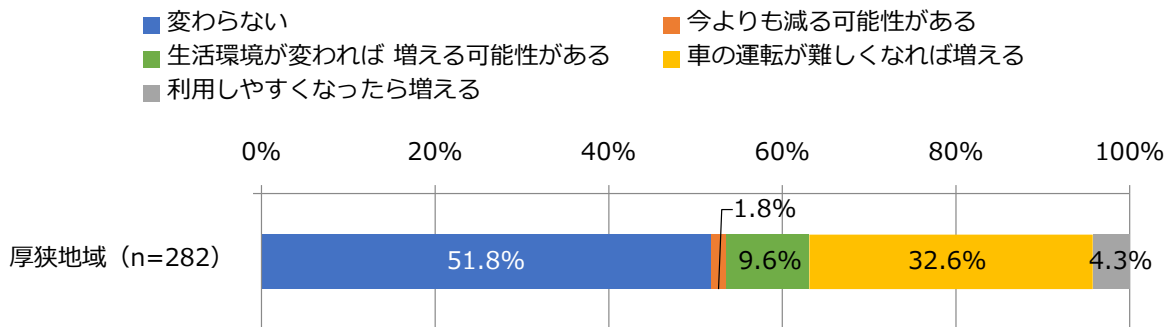
⑤ 厚狭地域を運行するデマンド型乗合タクシーについて（厚狭地域の方のみ回答）

- ・利用頻度について、利用登録をしていないと回答した人が約 83%、利用登録をしているが「利用しない」と回答した人が約 16%で月 1~2 回以上の利用者はごくわずかであった
- ・今後 5 年以内の利用増加の見込みについて、半数以上の人々が「変わらない」と回答した一方、「車の運転が難しくなれば増える」と回答した人が約 33%だった
- ・利用しやすくするための必要な改善について、「運行本数を増やす」「乗降ポイントを増やす」「定期性の乗車券（乗り放題）を作る」と回答した人がそれぞれ 60%だった

デマンド型乗合タクシーの利用頻度



デマンド型乗合タクシーの今後 5 年以内の利用増加の見込み



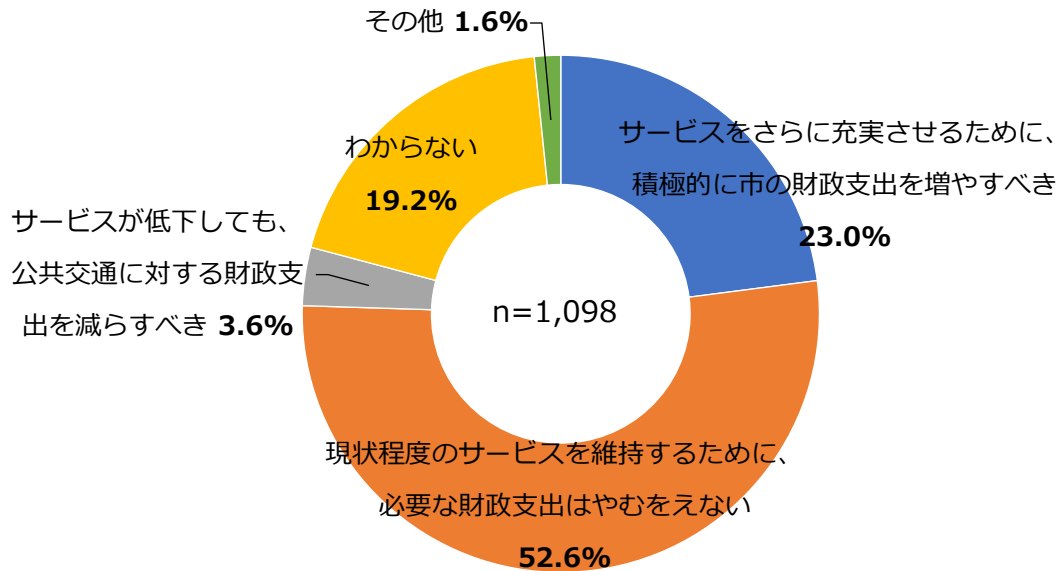
デマンド型乗合タクシーを利用しやすくするために必要な改善

項目	デマンド型乗合タクシー	
運行本数を増やす	6	60.0%
運行時刻を改善する	3	30.0%
乗降ポイントを増やす	6	60.0%
運行曜日を増やす	0	0.0%
待ち時間を短くする	1	10.0%
乗降ポイント近くの施設を待合所として使えるようにする	1	10.0%
利用ガイドの内容を改善する	3	30.0%
利用ガイドの配付回数を増やす	1	10.0%
インターネットでの情報提供を充実させる	0	0.0%
乗車体験会の開催などPRを充実させる	1	10.0%
いつ来るかをリアルタイムで提供する	0	0.0%
スマホ等で予約できる	1	10.0%
定額制の乗車券（乗り放題）を作る	6	60.0%
車両や施設の段差・階段をなくすなど、バリアフリーにする	2	20.0%
乗務員・予約受付の接遇マナーを改善する	0	0.0%
その他	0	0.0%
回答者数（n）	10	

⑥ 公共交通のサービス水準と市の財政支出について

- ・「現状程度のサービスを維持するために、必要な財政支出はやむをえない」と回答した人が52.6%と最も多く、次いで「サービスをさらに充実させるために、積極的に市の財政支出を増やすべき」と回答した人が23%だった

公共交通のサービス水準と財政支出に関する意向



2. 山口東京理科大学学生アンケート

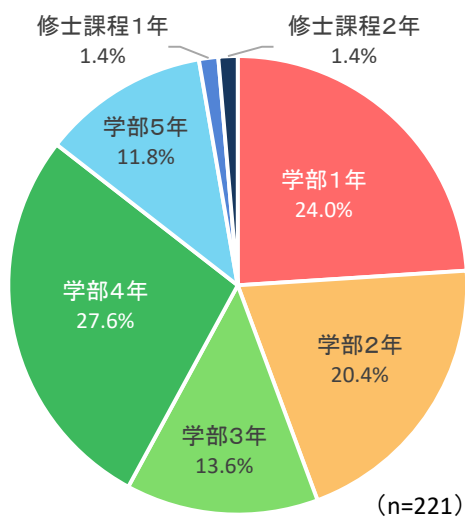
調査概要

項目	内容
調査目的	山口東京理科大学の学生の日常生活における移動実態や公共交通の利用状況・改善意向等を把握し、計画策定の基礎資料とする。
調査対象	山口東京理科大学の学生 1,499 人
配布・回収方法	学内メールで WEB アンケートフォームを送付し、WEB 回答
調査時期	令和 4 年 11 月 24 日（木）メール送付～12 月 4 日（日）回答締切
回答状況	回答数 221 人（回答率 14.7%）

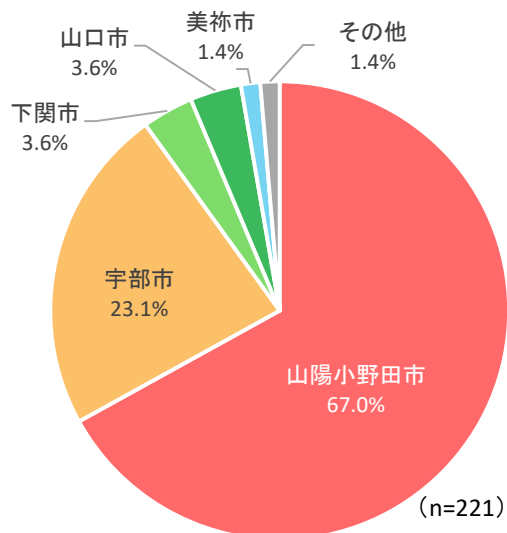
① 回答者自身について

- ・居住地は山陽小野田市が最も多く、次いで宇部市が続く
- ・山陽小野田市では小野田地域、宇部市では西部地域に多くの学生が居住している
- ・居住形態は下宿が大半を占める

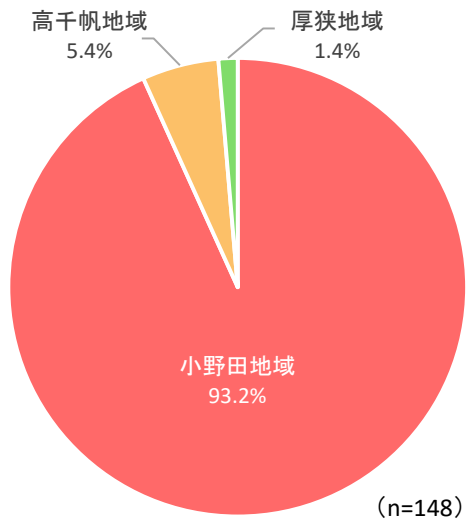
学年



居住地

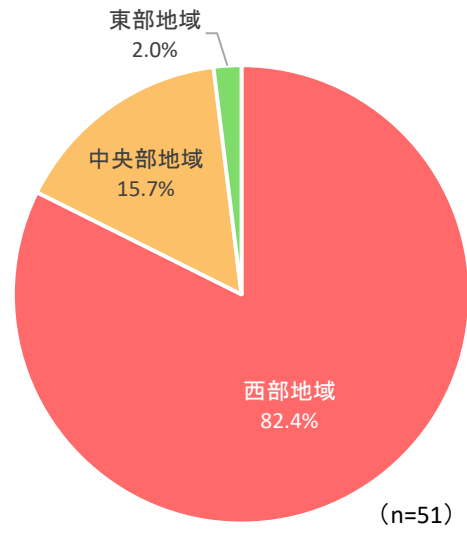


山陽小野田市内の居住地域



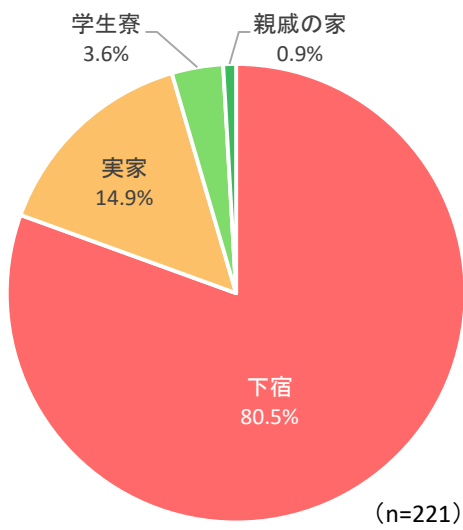
- ・小野田地域（本山、赤崎、須恵、小野田）
- ・高千帆地域（高泊、高千帆、有帆）
- ・厚狭地域（厚陽、出合、厚狭）

宇部市内の居住地域



- ・西部地域（西宇部・厚南・黒石・原）
- ・中央部地域（新川・鶺の島・神原・見初・岬・藤山・小羽山・上宇部・琴芝・恩田・常盤）
- ・東部地域（東岐波・西岐波・川上）

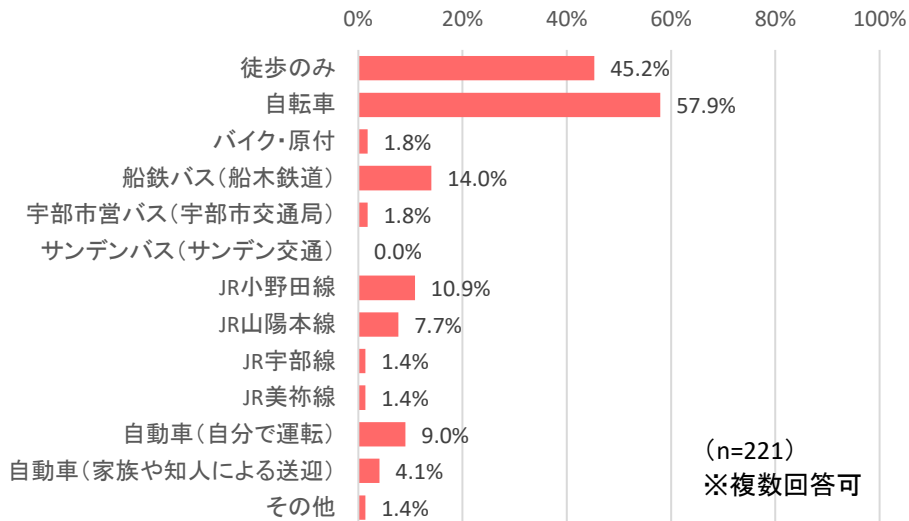
居住形態



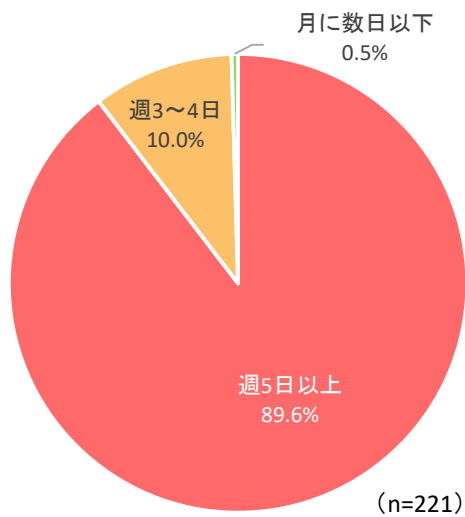
② 大学への通学について

- ・大学への通学手段は自転車や徒歩のみが多いものの、それに次いで船鉄バス、JR小野田線が多い
- ・多くの学生は週5日以上のひん度で大学に通学している

大学への通学手段



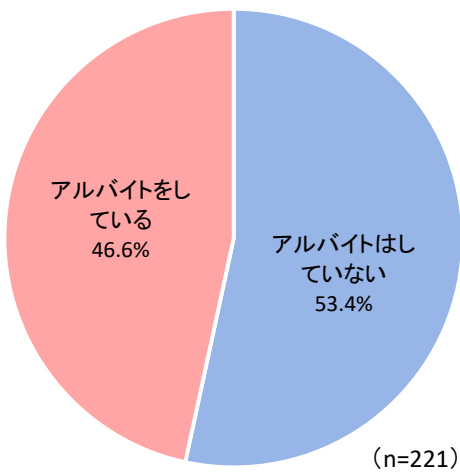
大学への通学ひん度



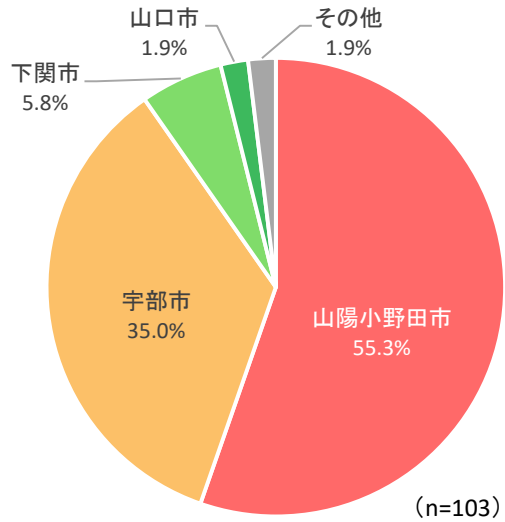
③ アルバイト先への移動について

- ・アルバイトをしている学生は半数程度
- ・アルバイト先は山陽小野田市内在最も多く、次いで宇部市内
- ・アルバイト先への移動手段は自転車最も多く、次いで船鉄バス、自動車（自分で運転）が多い
- ・アルバイト先への勤務ひん度は週 3～4 日が最も多く、次いで週 1～2 日が多い

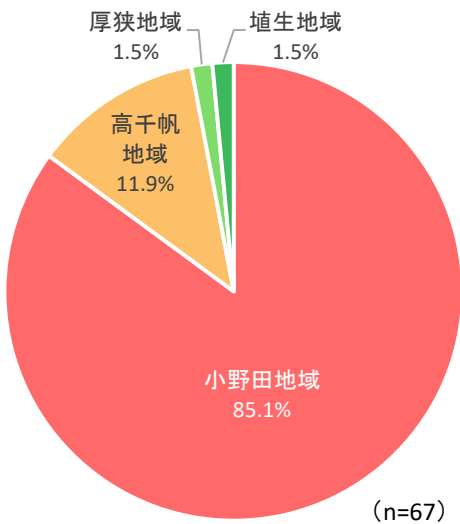
アルバイト（在宅除く）を行っているか



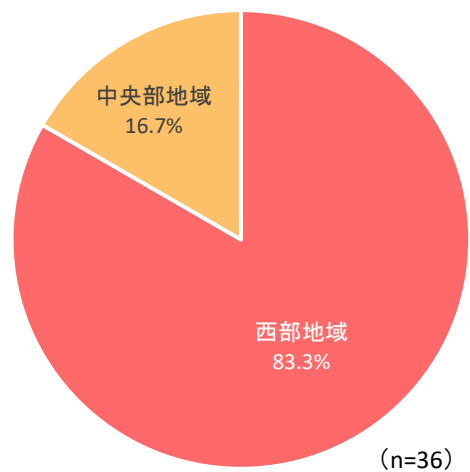
アルバイト先の所在地



山陽小野田市内のアルバイト先所在地



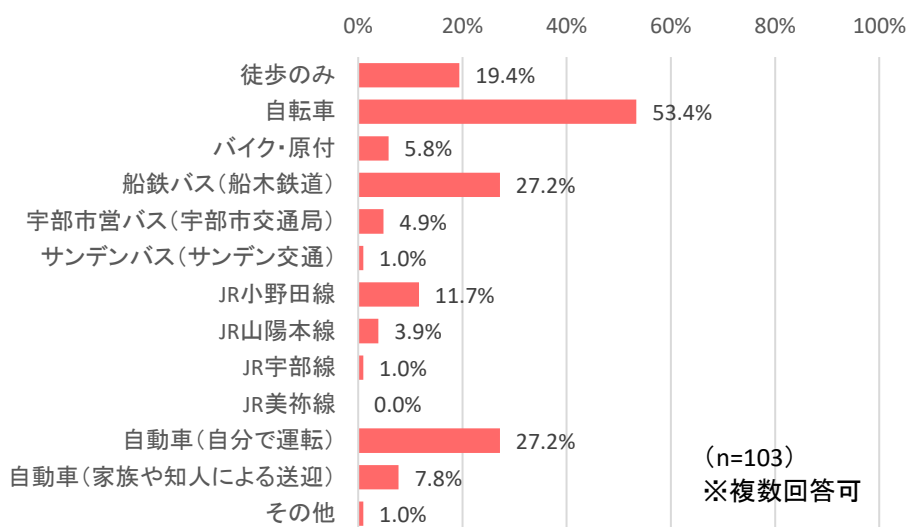
宇部市内のアルバイト先所在地



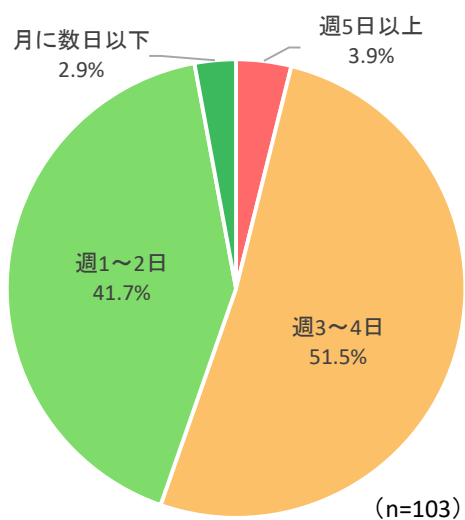
- ・小野田地域（本山、赤崎、須恵、小野田）
- ・高千帆地域（高泊、高千帆、有帆）
- ・厚狭地域（厚陽、出合、厚狭）
- ・殖生地域（殖生、津布田）

- ・西部地域（西宇部・厚南・黒石・原）
- ・中央部地域（新川・鶺の島・神原・見初・岬・藤山・小羽山・上宇部・琴芝・恩田・常盤）

アルバイト先への移動手段



アルバイト先への勤務ひん度



④ 大学やアルバイト先以外で日常的によく行く（月に数日以上）施設への移動について

- ・大学やアルバイト先以外で日常的によく行く施設は、「おのだサンパーク」が圧倒的に多く、次いで「ゆめ마트南小野田」「ゆめタウン宇部」と続く
- ・「おのだサンパーク」への移動は「船鉄バス」の利用が最も多く、次いで「自転車」「JR 小野田線」「自動車（自分で運転）」と続く

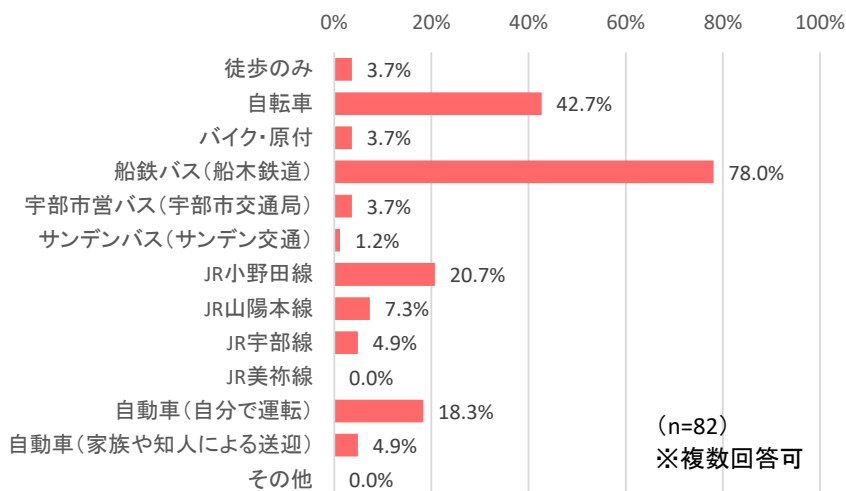
大学やアルバイト先以外で日常的によく行く施設

おのだサンパーク	82 件
ゆめ마트南小野田	7 件
ゆめタウン宇部	4 件
アルク港町店	3 件
小野田駅	3 件
まるき小野田大学通り店	3 件
スーパーセンタートライアル際波店	2 件
ドン・キホーテ宇部店	2 件
山陽小野田市民体育館	2 件

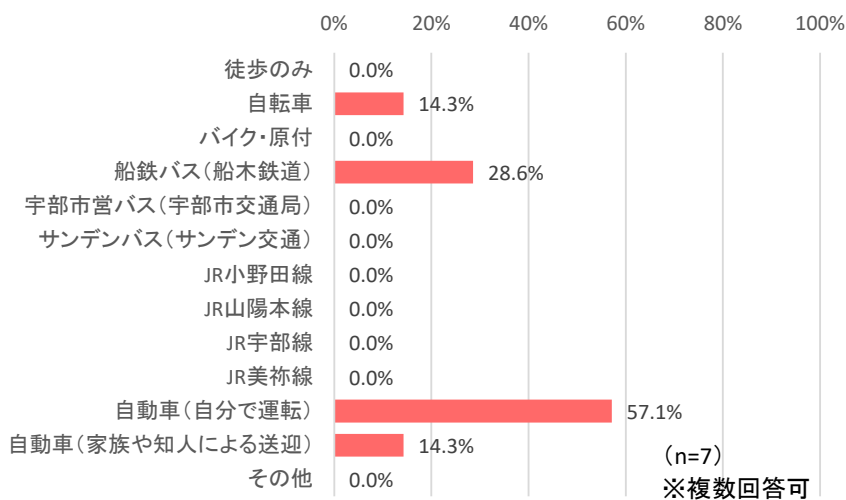
※2 件以上回答のあった施設のみ

大学やアルバイト先以外で日常的によく行く施設への移動手段

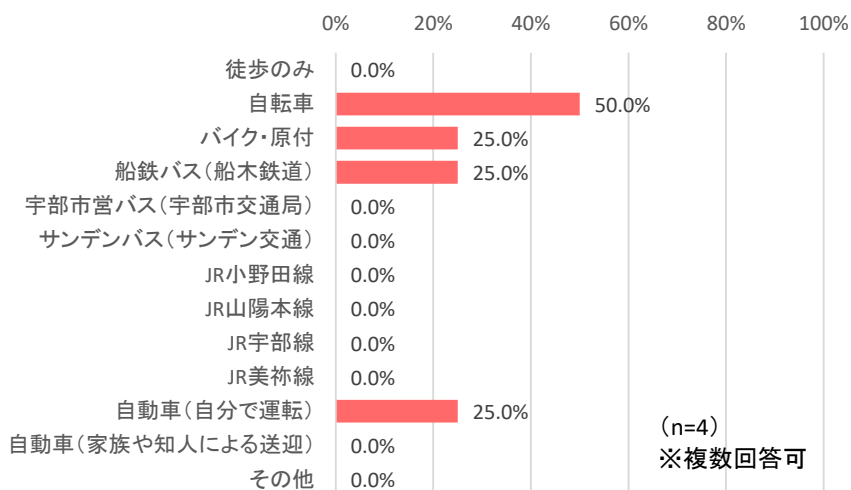
<おのだサンパーク>



<ゆめマート小野田店>



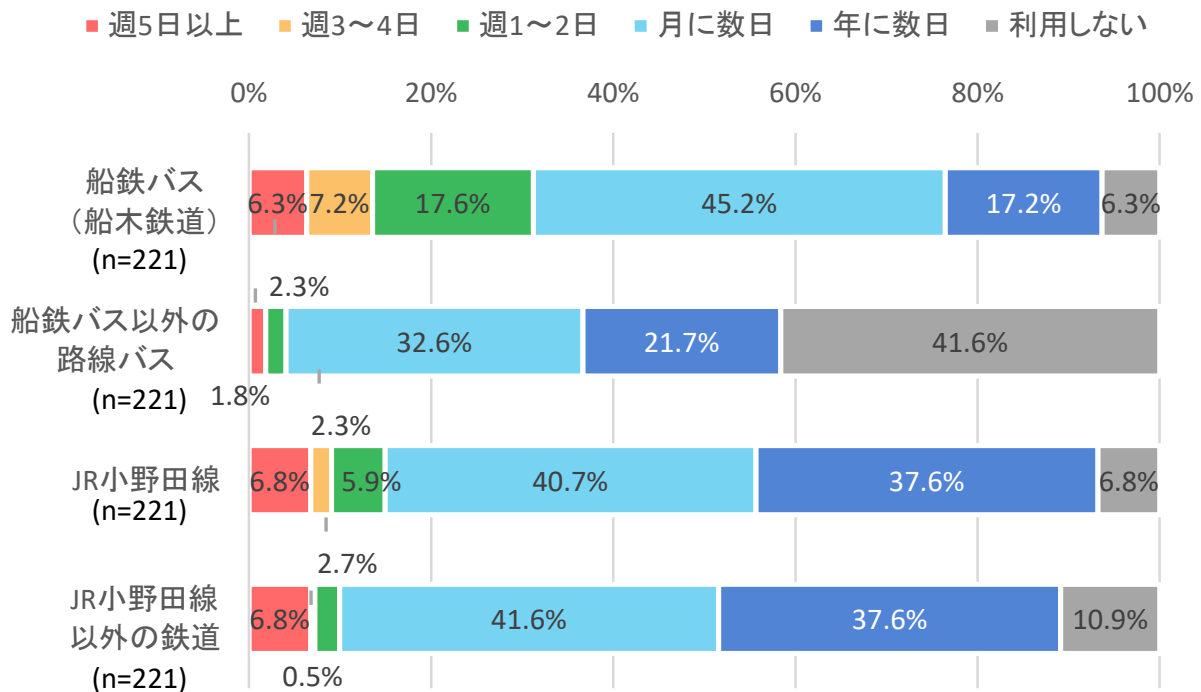
<ゆめタウン宇部>



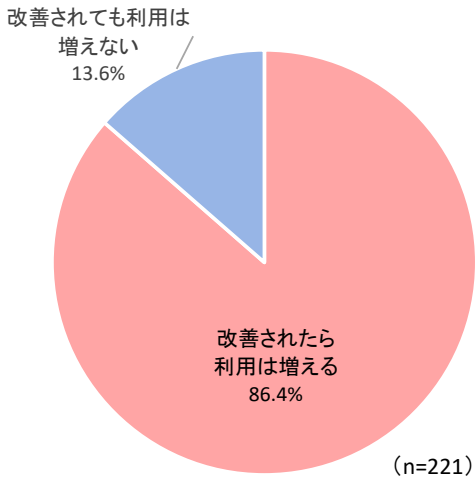
⑤ 公共交通の利用状況やサービス改善意向について

- 船鉄バスを日常的に（週1日以上）利用する人は約31%、同様にJR小野田線は約15%となっている
- 船鉄バスとJR小野田線、その他の鉄道は、ほぼ毎日利用している人が約6~7%存在
- 路線バスは、サービス改善により約86%が「利用が増える」と回答している
- 路線バスの重要な改善点は「運行便数を増やす」が最も多く、次いで「最終便の時刻を遅くする」「鉄道やバス同士の接続を改善する（待ち時間が少なくなるように）」が続く
- 鉄道は、サービス改善により約83%が「利用が増える」と回答している
- 鉄道の重要な改善点は「運行便数を増やす」が最も多く、次いで「最終便の時刻を遅くする」「他の鉄道路線の接続を改善する（待ち時間が少なくなるように）」が続く

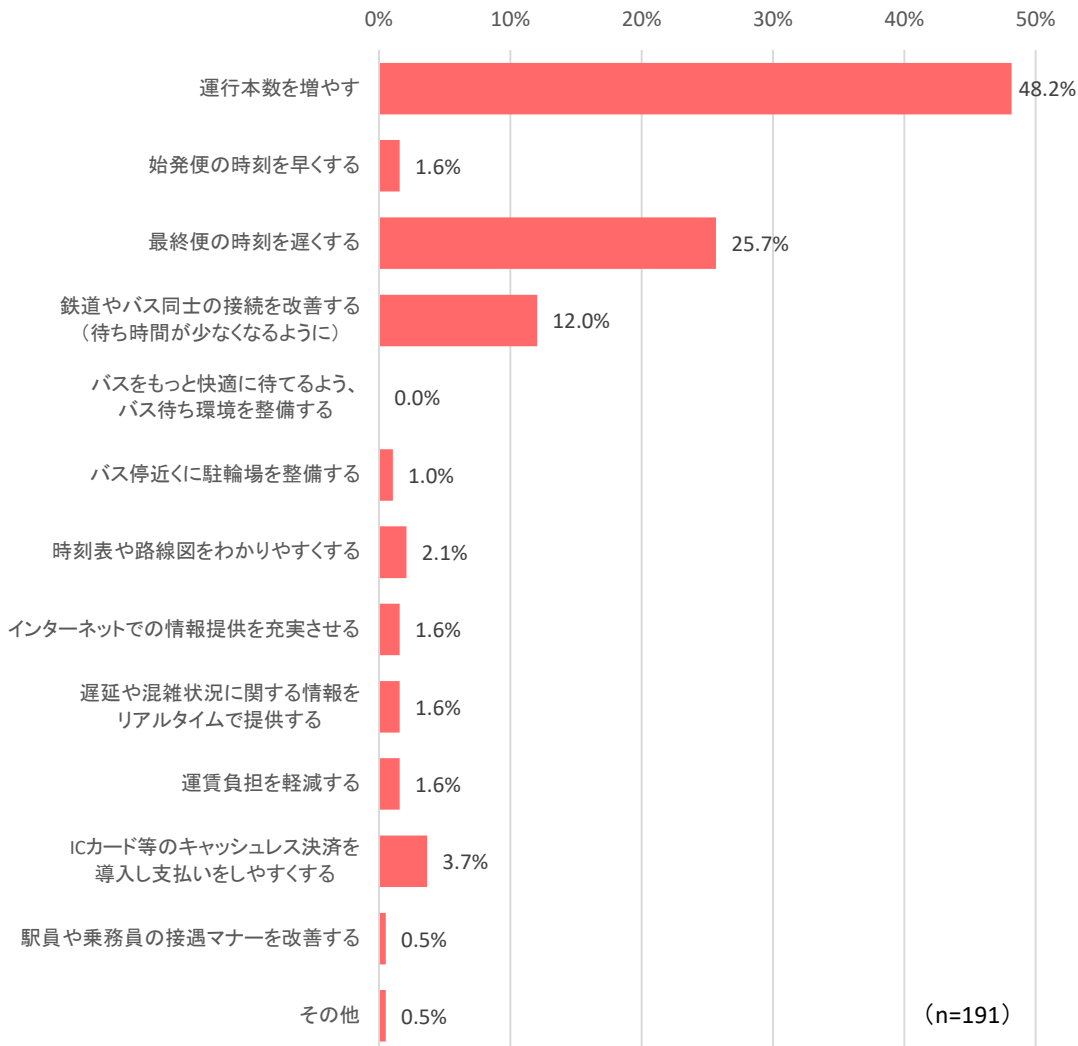
各公共交通機関の利用ひん度



路線バスのサービス改善による利用増の可能性



路線バスを利用するために最も重要な改善点



<その他意見>

- 最も重要なのは接続改善ですが、最終便の時刻を遅くする、バス停の環境改善もしてほしい

路線バスを利用するために最も重要な改善点の具体案

<運行本数>

本数と最終の時間

運行本数と路線の拡充

宇部新川駅から理科大前までの便を増やす

どの路線でも、最低、1時間に1本運行した方がいいと思う。

サンパークから理科大までのバスの本数を増やしてほしい。サンパークから理科大までの最終便を遅くしてほしい。

船木から理科大行きのバスを増やして頂けるとうれしいです。
理科大行きの運行本数を増やしてほしいです。

1時間に1本は運行してほしいです。運行本数が少ないのでほとんどバスを利用できてないので学生証を提示したら無料という最大のメリットを活かしきれてないです。また、おのだサンパークの閉店時間や周辺のお店の閉店時間を考えるともう少し遅い(22時代)時間のバスを増やしたらバイト終わりの学生も夜道を自転車で帰らずに安全に利用できるのでは増やしてほしいです。

ほんとに本数を30分に1本でもいいので増やしてください。

運行本数を増やす

本数が少なすぎる

休日のバスの本数を増やす 小野田市内を走るすべての路線バスを学生証を見せたら無料

運行便を増やす

バスの本数を増やし、土日祝日の夜のバスをもう少し遅くまでやってほしいです。

運行本数を増やし停車間隔をある程度揃えることで時刻表を見なくてもある程度直感的にわかりやすくする

本数が少なすぎる。
最終便が早すぎる

運行本数を増やす

本数が圧倒的に少ない

運行本数、最終便の時間、他の公共交通機関との接続の三つが最も重要な改善点だと考える

<始発・終点・運行時間帯>

始発が非常に遅く、終電が早いのでもう少し運航の時間帯を広くしてほしい

始発が遅い上にお昼が少なく、帰りが早いため、その本数を増やすべきだと思う

最終便は22時あたりにする

理科大 21:02 発から小野田駅に着いてそこから厚狭駅方面がないことを改善してほしい。送迎に来てくれる親に負担をかけてしまっているのが申し訳ない。

小野田駅への接続バスを22時台まで設定してほしい

夜の時間帯が1,2時間開いてたり、最終便が早すぎる。せめて、仕事や学校が終わった時間帯は30分に1度は欲しい。また、土日の便数を増やして欲しい。

サンパーク経由・理科大方面のバスを21時~22時くらいの間にも運行する

日付が変わる前まで運行してください

日中は自家用車で移動するため、実務実習や飲み会等で利用する朝や夜の本数を増やしてほしい

土日サンパークでバイトをしている人が多いので、千代町から理科大まで出ているバスの最終便を平日と同じにして欲しい

最終便が 21~22 時台にあればお店で飲む機会が増えたり、遊んだりする機会が増えて若者の経済活動が盛んになると思う

小野田駅→公園通方面の最終が 20 時台となっているのを 21 時台、22 時台の便があると非常に嬉しい

夜遅くでも帰れる手段があること

最終便を遅くする

最終便の時刻を遅くし IC カード等のキャッシュレス決済を導入する

小野田駅から理科大方面への最終便の時間が早すぎるので帰省、バイトともに困るので小野田駅を通る理科大方面のバスの最終便の時間を下関方面から小野田駅に着く電車の最終便に合わせて欲しい。

バスの最終便が早すぎるので、研究的に厳しい

飲みに行けるような店がある場所へのアクセスと遅い時間帯での運行

<乗継・接続>

JR 山陽本線や小野田線と船鉄バスの乗り換えがちょうど良い時間になるよう時刻を設定する。(出発の 10~15 分前に到着する等(5 分は短すぎるし 20 分は長すぎる))

山陽本線に 5-10 分の接続のバスを増やしてほしい。平日 19 時 9 分に小野田駅発の理科大行きのバスがあるが、19 時 7 分小野田駅着の山陽本線からの連絡が 2 分しかなく厳しい。

山陽本線との接続

JR 小野田線の終電やタイミングに合わせて運行してほしい

<方面・路線>

理科大方面から宇部新川に行くバスがないということが、バス路線の最大の欠点であると考えられる。(小野田線の本数次第ではあるけども)

大学~サンパーク~小野田駅のピストン運行をして欲しい。
かつ、講義開始 15 分前大学着、講義終了 15 分後大学出発にして欲しい。

船鉄バスで大学から宇部方面に行く便を作って欲しい。

目的地を増やすことなど

理科大・日赤~宇部新川駅の路線を開設する

<IC カードの導入・環境整備>

IC カード対応

IC カードを使えるようにして欲しい

IC カード使えるようにする

同じ名前のバス停が 4 つあることがあり(小野田港前など)、どのバス停で待てばいいのか分からないことがあるため、同じ名前のバス停は 2 つまでに減らして欲しいです。

<その他>

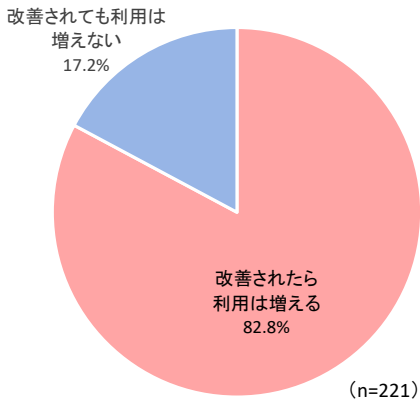
遅い時間ほど利用客は少ないと思うので、小型バスの導入を検討するべきだと思う。

乗り換えも時刻も調べ方がわからない

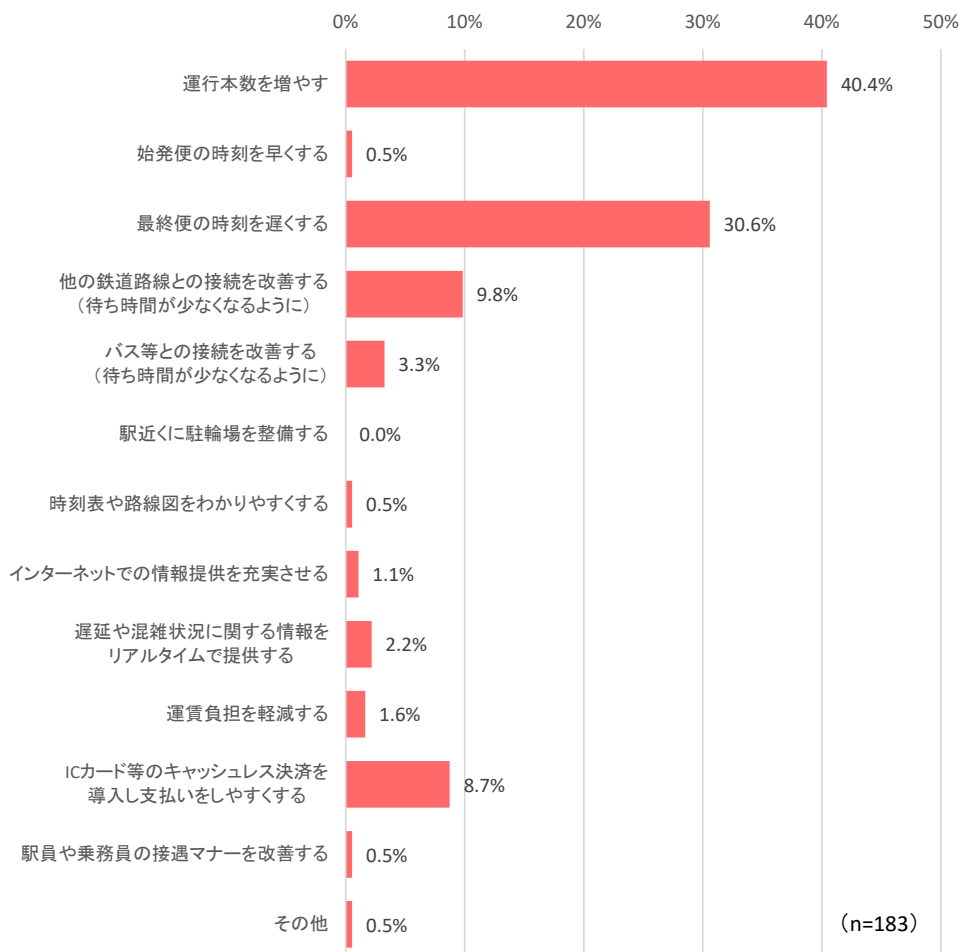
宇部市在住の理科大生目線としては、スクールバスが廃止になって代わりに船鉄が出てきたが、宇部新川-理科大間が不便過ぎて通学に利用する気にならない。今のままなら自転車がいい。

船鉄バス以外も無料にしてほしい
 イコカ使えるようにしてほしいのと、チャージするところを作ってほしい

鉄道のサービス改善による利用増の可能性



鉄道を利用するために最も重要な改善点



<その他意見>

- 駅の窓口業務

鉄道を利用するために最も重要な改善点の具体案

<運行本数>

本数と終電の時間

宇部新川駅から理科大前までの便を増やす

どの路線でも、最低、1時間に1本は運行した方がいいと思う。

宇部・小野田両方面の電車の本数を増やしてほしい。目的地到着後の待ち時間が長すぎるし、時間を潰すお店もないで困る。

宇部・小野田両方面の電車の最終便を遅くしてほしい。買い物するにもどこにも行けないし、帰ってこれない。

仕事や、学校が終わった時間帯も30分に一度は便が欲しい

昼と夜の本数を増やして、終電を遅くしてほしい

運行本数

ほんとに本数を増やして欲しい

ほんとに本数を増やしてください

本数が少なすぎる

本数を増やす。
最終便を22時にする

本数が圧倒的に少ない

運行本数、終電の時間、他の公共交通機関との接続、ICカード決済の導入の4つが最も重要な改善点である
と考える

本数が少なく、小野田駅⇄下関のアクセスが良くないためこの本数を増やしてほしい

<終点・運行時間帯>

10時台にも運行する

昼帯の全く運行してない時間を、1時間に1本でもいいので運行してほしいです。

19:30 雀田発小野田着の小野田線を運行して欲しい。

雀田方面の終電が早すぎてバイトや帰省に困るので終電時間を遅くして欲しい

終電を遅くする

小野田線はコロナ以前、21時台まで電車があったが無くなってしまい19時台が終電になり、どこに行くにしても不便になった。なので車を持ったこともあり全く電車を使用しなくなった。21時台の電車を復活させてくれればもっと小野田線や山陽本線を利用する機会は増えると思う。

田舎なので遠距離だと自動車通学が一般的なので、鉄道を利用するのは飲み会など運転できない場合が多い。なので夜遅い便を増やすもしくは終電を遅くするのがいいと思う。

週末だけでも最終便(小野田線)は21時や22時にしてほしい。

宇部新川から雀田に帰る便が遅いのがなくて飲み会の帰りなど困る

最終便の時刻を遅くしICカード等のキャッシュレス決済を導入する

せめて23時帯に一本入れて欲しい

<ICカードの導入・環境整備>

ICカードを使えるようにしてほしい

ICカードを使えるようにする

ICOCAを始めとするICカードの導入

ICカードの導入

乗り場が分かりにくいので、初めての人でもスムーズに乗り換えができるようにしてほしい。「〇〇線は〇番ホーム」とはっきり提示してほしい。

改札を設ける

同じ名前のバス停が4つあることがあり(小野田港前など)、どのバス停で待てばよいのか分からない時があるため、同じ名前のバス停は2つまでに減らすか、路線図をより詳細に明確にしていきたいです。

自動改札機を各駅に設置してほしい

みどりの窓口を復活させる

みどりの窓口が近辺にないため、帰省の際に学割等の利用手続きに困る。山陽小野田市内にみどりの窓口を設置するか、窓口のある駅への交通手段を拡充することを提案したい。

<情報提供>

インターネットに情報を載せる。今は時刻表がいまいちわからずなかなか利用できない。

時間乗り換えの調べ方がわからない

<乗換・接続>

小野田線などの支線は山陽本線と接続が良い時間に運行する。

他鉄道との接続を良くし、最終便も遅くしてほしい

<運賃>

県内の都会の方に買い物に行きたいのに、小野田駅から下関駅まで往復1540円もかかるのは高すぎる。県外の小倉や博多までとなると学生には苦しい。運賃を下げることで中学生や高校生、大学生の土日の利用が増え、近年問題になっている無賃乗車等も減り、さらに大学生は実家に何かあったときに帰省しやすくなると思う。

船鉄バスと同じように無料にしてほしい

イコカなど使えるようにしてほしいのとチャージするところを作ってほしい

自由意見

<運行本数>

帰省時などでの利用が多い為、もう少し本数を増やして利便性をより向上して欲しい

便数が少ない

運行をもっと増やしてほしい

宇部新川駅から理科大前までの便を増やしてほしい

サンパーク行きの本数はもっと増やしても良いと思う

本数が少なかったり、終電が早いのは仕方のないことだと受け止めているが、もう少し終電を遅くしてくれると嬉しい。ですが船鉄バスは理科大生の運賃が無料なのはとてもありがたく思っています。JRはもう少し値段が安くなるとありがたいです。あの値段設定は学生には少し負担があります。

小野田駅⇔理科大行きの本数が少ない。また最終便の時間が早過ぎて困ることが多い。

利用者が少なく会社の利益がなくなることは十分理解しているが全体的にもう少し本数を増やしていただきたい

電車の運行本数をもう少し増やしていただきたいです。

本数が少ないので増やしてほしい

全体的に本数を増やして欲しい。
交通系 IC が使えるようになって欲しい。

本数が圧倒的に少ない

少なくとも1時間以内に1回はバスが出てほしい。

車を持っていないので、できれば公共交通機関を利用したいが、路線や本数が少なく、利用しづらいことが多い。

公共交通機関の便が少なく、最終便がはやいため、諦めざるを得ない事が多々ありました

大学周辺から宇部方面や小野田駅へ行くときは電車をよく利用します。しかし、運行本数が少なく、授業の終了時間とほぼ同時刻に雀田駅を出発したりすることがあるため、正直、時間に余裕があるときでないと利用できません。その面ではバスの方が利用しやすいと感じています。ですが、車をもっていない大学生にとってバスと同様またはそれ以上に電車の需要はあるので運行本数、時間改訂を行ってもらえると公共交通機関を利用する大学生が増えると思います。

運行本数を増やす

全体的に本数が少ないのと、土日祝日の朝・夜の公共交通機関がないので、もう少し早めから始めて遅くまでやってもらいたいです。

本数が少なすぎる。山陽本線との乗り継ぎが上手いかなことが多い。終電が早すぎるので利用できない

本数がすくない、バスとの乗り継ぎのタイミングが、電車が数分遅れると乗れないなど不便さがすごい。

本数と営業時間を増やしてください

全体的に本数を増やす必要があると思います。また、ICカードの利用を可能にすることで圧倒的に利用者が増えると思います。

全体的に本数が少ないのと遅い時間の本数を増やしてほしいです。切に願います。どうかお願いします。

運行回数を増やしてほしい

運行本数が少ない

本数が少なく、接続もあまり良なくて不便を感じる

本数が少なすぎる
最終便の時間が早すぎる
平日よりも土日の方が便が少なくて不便
理科大生は、完全に無料ではなく、月 1000 円で乗り放題とかでもいいのでとにかく本数を増やして欲しい

運行本数、終電時間、各種公共交通機関との接続をなんとか改善して欲しい

本数が少なく時刻が利用しない時間に多く出ている

本数もっと欲しい IC カード使いたい

全体的にもっと本数が増えて、終電も遅くなると利用回数が増えると思います。

運行本数を増やして欲しい

本数が少ないので困る。

本数を増やしてほしいです。

本数が少ないので増やしてほしい
IC カードを使えるようにしてほしい
無人駅に券売機を置いてほしい

運行本数が増えて、最終便の時間帯が今より遅くなれば、より使いやすくなると思います

本数も少ない上に接続も悪いので利用しにくいです、。。

本数が少ない、最終便の時刻をもっと遅くして欲しい、時間を考えて遊びに行けないことがある、自動車がないと不便

運行本数を増やしてほしい

電車の本数を増やしてほしいです。

本数を増やしてほしい

<始発・終点・運行時間帯>

土日はバスの始発が大学に 9 時過ぎに着く便になるのですが、実験の予定等で 9 時までに大学に着かなければならないこともあるためそういった場合は電車(小野田線)を利用しています。小野田線が廃止されると不便になるのでこれからも運行していただくと有難いです。

最終便の時刻が早いように感じる。夕食を外で食べて帰ろうとしたらバスは確実に間に合わない。(宇部市も入っているが、)宇部市方面から大学へ向かう朝の電車やバスにちょうど良い時間のものがないため雨の日の通学は少し困る。
IC 対応していないところが多いのは不便を感じる。お釣りの面を考えると無人駅でも券売機があれば利用する側としては便利かと思う。

最終便の時刻が早い

終電がはやい

小野田線の終電が早いのでタクシーを使用することが多く困っています

最終電車の時刻をもっと遅らせてほしい

小野田-宇部間を 11:00~14:00 に移動することが難しいため、バスや電車などでスムーズに移動できる便を作っていただけると大変助かります。

<IC カードの導入・環境整備>

IC カードの導入をお願いします

券売機や IC カードを導入して欲しい

大学周辺の駅で新幹線チケットを購入できるようにしてほしい

<乗継・接続>

船鉄バスを無料で利用させていただいてありがとうございます。接続改善が一番期待したいです。

接続が悪く、夕方頃から夜にかけてほぼ使い物にならない。かと言って大学の最寄り駅は昼時でも本数が少ない。大学の周りに住もうと思えないレベルなので、もう少し何とかして欲しい。

バスと鉄道の接続も、少し良くなれば嬉しい

バスと電車が噛み合っていない印象、宇部方面への移動手段が増えるといいと思った

宇部新川方面との相互アクセスがより改善されるとうれしいです

乗り継ぎが悪い。終電が早い。

<方面・路線>

山陽小野田市(特に理科大付近の)のしせつにはいろいろと限界がある。そのため、理科大から宇部新川方面へのアクセスを充実させることができれば、理科大方面からの需要は高まる可能性がある。しかしながら、理科大付近には理科大に用が無ければ使わないので、理科大付近に人が集まる施設(大学以外)があれば、大きく経済が発展するのではと感じる。

小野田駅より大学側を運行する全てのバスはサンパークを経由するようにする。
また刈屋止を廃止し、理科大まで延長運転を希望する。

本山岬や刈谷行きよりも理科大行きを増やす・最終便を遅くして欲しい

厚狭、埴生地区、宇部市方面への交通手段に不便を感じる。

大学と宇部新川を繋ぐバスがほしい

<その他>

全体的に交通網が発展していないと感じています。

車を持っていない人は非常に不便なので、もう少し交通弱者に優しい街づくりにしてほしいです。

充実してなさすぎる。まるで大学があるとは思えない充実度

大学に市内からですら公共交通機関で通いづらいのはどうかと思う

もっと移動しやすくして欲しい

もっと早く公共交通で改善をしてもらえたら自動車の購入まで悩むことはなかったと思います。今後大学生が増えていくと思うので、金銭的負担がないようによりよい改善をしてほしいです。

理科大生は小野田線も無料で使えるようにしてほしい

「自動車がないと人権がない」と感じるぐらい、自家用車なしではどこにも行けない。大学周辺の店では文房具すら十分な品揃えがなく、非常に生活しにくい。また大学のすぐ近くのスーパーは食べ物の値段が他の店よりも明らかに高い。車を買えない貧乏人ほど生活費がかかると感じる。

もう少し公共交通機関を整備してもらいたい。

バスも経営が苦しいなら、理科大生を「山陽小野田市内は無料」ではなく、「どこまで乗っても(山陽小野田市内なら)一律〇〇円」としてもよいと思う。

車があると了解頻度が極端になくなる

車がないと移動しづらいのが大変です

3. 高校事務局アンケート

調査概要

項目	内容
調査目的	山陽小野田市内の高校や山陽小野田市に居住する高校生が多く通学する山陽小野田市外の高校・高専の生徒の通学実態や高校事務局が把握する問題点等を把握し、計画策定の基礎資料とする。
調査対象	山陽小野田市内の高校 4校 山陽小野田市外の高校・高専 15校
配布・回収方法	メール配布、メール回収（一部 FAX 回収）
調査時期	令和4年9月～10月
回収状況	回収数 19校（回収率 100.0%）

公共交通に関する高校等事務局アンケート調査 調査票

山陽小野田市内の高校用

学校名			
ご回答者	所属・役職		氏名

問1. 貴校の概要についてご回答ください。

①生徒数	人				
②全日制の 登下校時刻 (主な時間帯)	登校	時	分	まで	
	下校 (通常時)	時	分	ごろ	
	下校 (部活動終了後)	時	分	ごろ	
	下校 (テスト期間中)	時	分	ごろ	
③定時制の 登下校時刻 (定時制のある 学校のみ)	登校	時	分	まで	
	下校	時	分	ごろ	
④土日祝等の 部活動	1. 無				
	2. 有→	午前の場合…開始	時	分頃～終了	時
⑤スクールバ スの有無	1. 無				
	2. 有				

問2. 普段の通学手段別の人数をご記入ください。

自転車等の通学許可や通学定期券の利用状況、登下校の様子などから、分かる範囲でご記入をお願いいたします。

※徒歩以外の交通手段を使わない生徒は①にカウントしてください。

※徒歩以外で通学する生徒は、②～⑧の中から該当するものにカウントしてください。なお、複数の移動手段を乗り継ぐ場合（例：自宅→JR→路線バス→学校、自宅→JR→自転車→学校）は、それぞれの移動手段にカウントしてください。

※「通常は自転車だが、雨天時のみ路線バスを利用」「部活のある日の帰りのみ保護者が送迎」等の場合は、より割合の多い移動手段でカウントしていただくとともに、その旨を備考欄へご記入くださいますようお願いいたします。

移動手段	生徒数（人）	
	全日制	定時制
①徒歩のみ		
②自転車		
③JR		
④路線バス		
⑤原動機付自転車		
⑥スクールバス		
⑦保護者のマイカー送迎		
⑧その他（ ）		
⑨不明		

備考

問3. 公共交通で通学する生徒に対する貴校独自の支援制度や学校運営上の工夫があればご記入ください。

問4. 貴校への通学について、課題・問題点・ご要望等があればご記入ください。（保護者からの要望等も含む）

例：◎テスト期間中の下校に合う便がない ◎雨天時はバスの利用者が多く、乗り切れないことがある ◎運休の情報がわかりにくい ◎保護者のマイカー送迎が多く、近隣から苦情がある ◎乗継の時間が合わず待ち時間が長い など

問5. 公共交通全般についての自由意見

アンケートは以上です。ご協力いただき誠にありがとうございます。

公共交通に関する高校等事務局アンケート調査 調査票

山陽小野田市外の高校等用

学校名			
ご回答者	所属・役職		氏名

問1. 貴校の概要についてご回答ください。

①生徒数	人	内、山陽小野田市内在住：	人
②全日制の 登下校時刻 (主な時間帯)	登校	時	分まで
	下校（通常時）	時	分ごろ
	下校（部活動終了後）	時	分ごろ
	下校（テスト期間中）	時	分ごろ
③定時制の 登下校時刻 (定時制のある 学校のみ)	登校	時	分まで
	下校	時	分ごろ
④土日祝等の 部活動	1. 無		
	2. 有→ 午前の場合…開始 時 分頃～終了 時 分頃 午後の場合…開始 時 分頃～終了 時 分頃		
⑤スクールバ スの有無	1. 無		
	2. 有		

問2. 【山陽小野田市内在住の生徒のみ】 普段の通学手段別の人数をご記入ください。

自転車等の通学許可や通学定期券の利用状況、登下校の様子などから、**山陽小野田市内在住の生徒についてのみ**分かる範囲でご記入をお願いいたします。

※徒歩以外の交通手段を使わない生徒は①にカウントしてください。

※徒歩以外で通学する生徒は、②～⑧の中から該当するものにカウントしてください。な

お、複数の移動手段を乗り継ぐ場合（例：自宅→JR→路線バス→学校、自宅→JR→自転車→学校）は、それぞれの移動手段にカウントしてください。

※「通常は自転車だが、雨天時のみ路線バスを利用」「部活のある日の帰りのみ保護者が送迎」等の場合は、より割合の多い移動手段でカウントしていただくとともに、その旨を備考欄へご記入くださいますようお願いいたします。

移動手段	山陽小野田市内在住生徒数（人）	
	全日制	定時制
①徒歩のみ		
②自転車		
③JR		
④路線バス		
⑤原動機付自転車		
⑥スクールバス		
⑦保護者のマイカー送迎		
⑧その他（ ）		
⑨不明		

備考

問3. 公共交通で通学する生徒に対する貴校独自の支援制度や学校運営上の工夫があればご記入ください。

--

問4. 貴校への通学について、課題・問題点・ご要望等があればご記入ください。(保護者からの要望等も含む)

例：◎テスト期間中の下校に合う便がない ◎雨天時はバスの利用者が多く、乗り切れないことがある ◎運休の情報がわかりにくい ◎保護者のマイカー送迎が多く、近隣から苦情がある ◎乗継の時間が合わず待ち時間が長い ◎バスを乗り入れてほしい など

--

問5. 公共交通全般についての自由意見

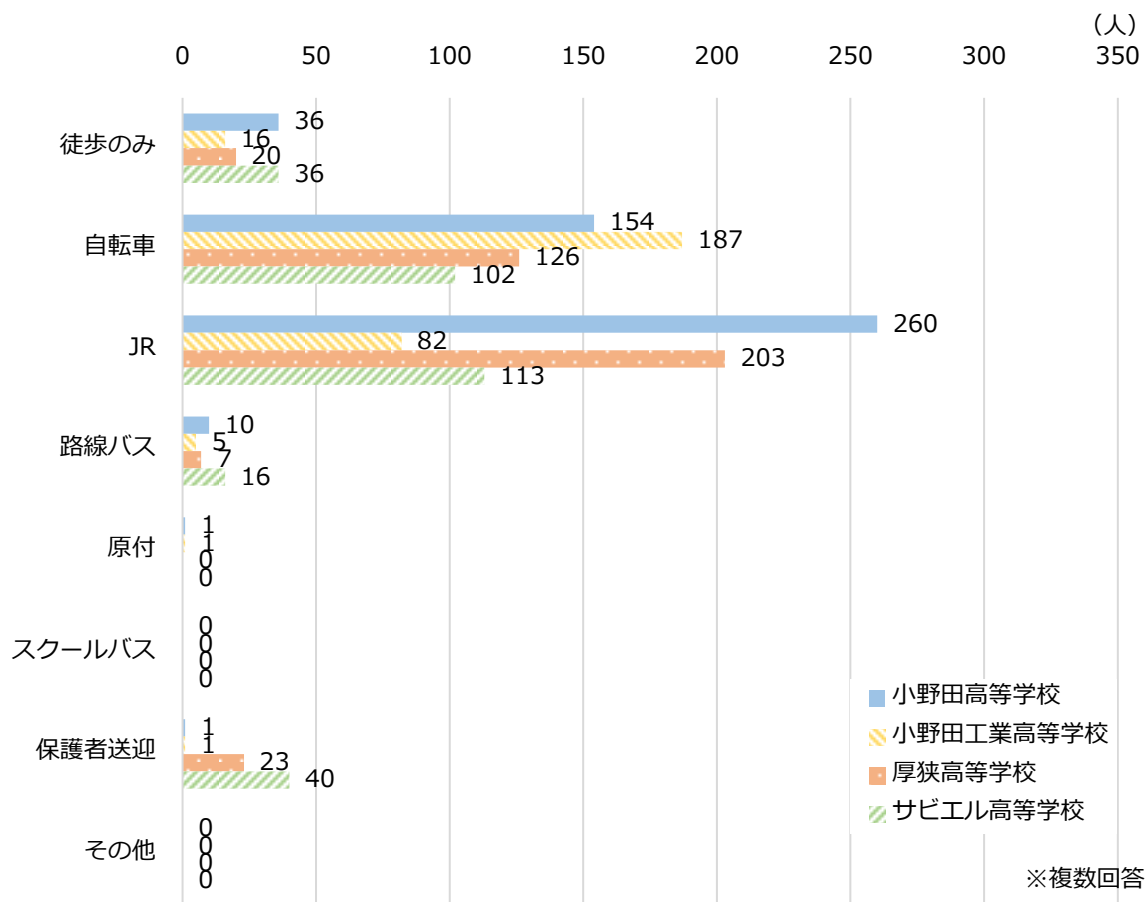
--

アンケートは以上です。ご協力いただき誠にありがとうございます。

学校所在地	学校名	生徒数	内、山陽小野田市在住者 (市外の学校のみ)
山陽小野田市	小野田高等学校	461	—
	小野田工業高等学校	292	—
	厚狭高等学校	306	—
	サビエル高等学校	214	—
宇部市	宇部工業高等専門学校	1129	136
	宇部高等学校	705	90
	宇部中央高等学校	431	50
	宇部西高等学校	238	38
	宇部商業高等学校	350	86
	宇部工業高等学校	425	40
	宇部鴻城高等学校	557	100
	宇部フロンティア大学付属 香川高等学校	574	96
	慶進高等学校	653	95
	美祢市	成進高等学校	248
美祢青嶺高等学校		204	15
下関市	豊浦高等学校	522	21
	長府高等学校	375	4
	下関西高等学校	660	39
	下関南高等学校	423	7

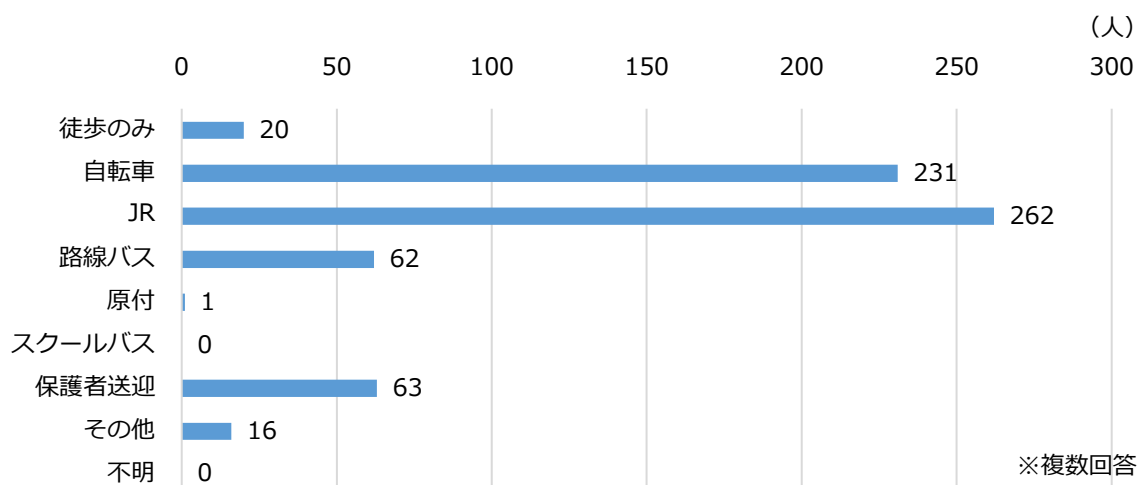
通学方法（山陽小野田市内4校）

- ・山陽小野田市内の高校への通学方法は大半が鉄道や自転車となっている
- ・市外の高校への通学方法も鉄道や自転車が多い一方、路線バスや保護者送迎も多くなっている

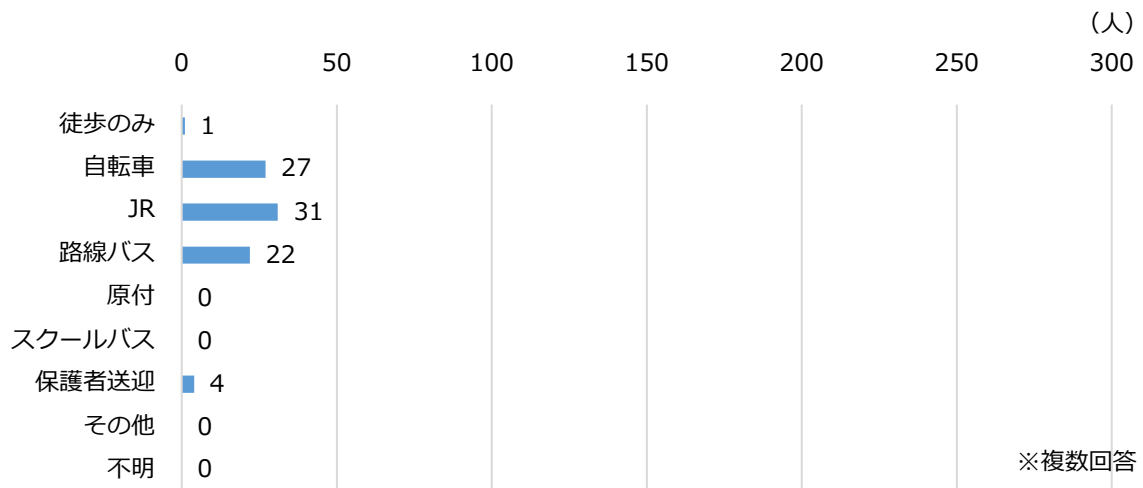


通学方法（山陽小野田市外15校の合計値）

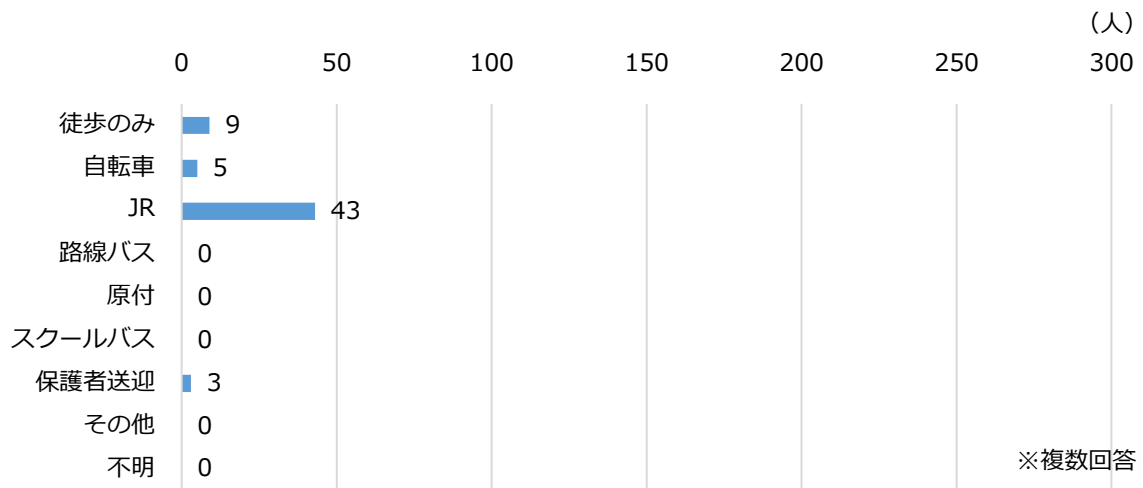
・宇部市



・下関市



・美祿市



公共交通通学に対する支援制度や学校運営上の工夫（自由記述）

- ・ 1か月の通学費(JR 等)が 6000 円を超える場合、その超えた金額を補助している。(上限有)(成進高等学校)
- ・ 交通途絶の場合、午前 11 時までには登校できなければ出席停止とする。(宇部商業高等学校)
- ・ JR 等の遅延や運休に配慮して、始業や休校の判断をしている。(宇部工業高等学校)

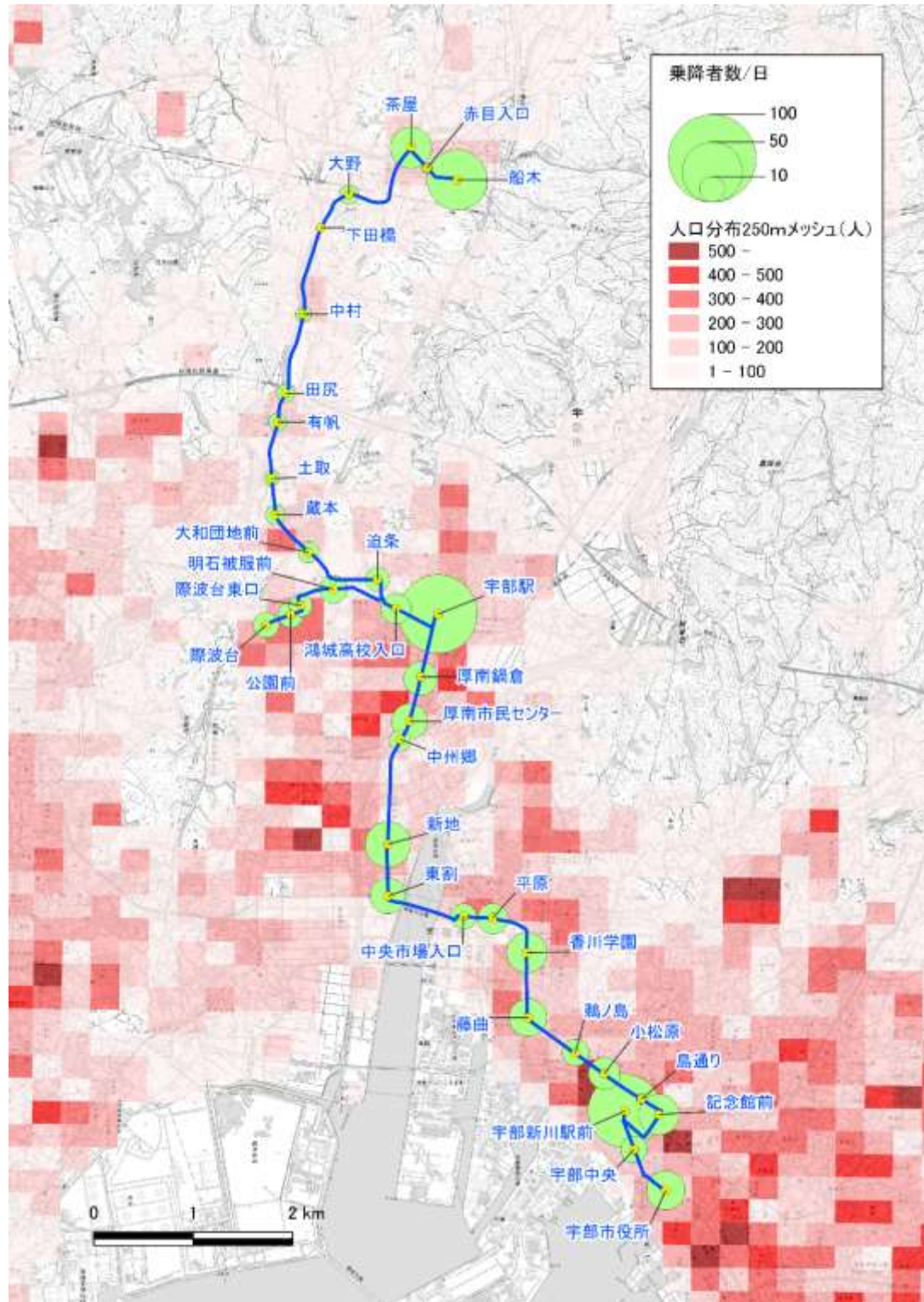
課題・問題点（自由記述）

- ・ 運休の情報がわかりにくく、タイムリーさに欠け、状況把握が難しい場合もある。(厚狭高等学校)
- ・ テスト期間中の小野田線がタイミングが合う便が少ない。ただし、頻度を考えて強く要望はいたしません。(厚狭高等学校)
- ・ 昼間の電車の本数が少ない。(宇部工業高等専門学校)
- ・ バスと電車の本数が少ない。(宇部工業高等専門学校)
- ・ 宇部市営バスの朝7時台の2便のバスを大きくしてほしい。人が多くて乗れない。(宇部工業高等専門学校)
- ・ 小野田営業所まで行くならおのだサンパークまで行ってほしい。(宇部工業高等専門学校)
- ・ 小野田線の電車、HP で通常運行と書かれていても 30 分遅れていることがあった。(宇部工業高等専門学校)
- ・ 南中川駅のスピーカーが古いのか、ノイズが多く放送の音が聞き取れない。(宇部工業高等専門学校)
- ・ たまにバスを利用することがあるが時刻通りにバスが来なかったり、人が多かったりでバスに乗れないことがある。(宇部工業高等専門学校)
- ・ 12 時に学校が終わった場合に、14 時くらいに家に着くのはおかしい。(宇部工業高等専門学校)
- ・ 朝、早すぎる時間か遅すぎる時間の電車しかない。(宇部工業高等専門学校)
- ・ 雨などの影響で、交通機関に支障が起きやすい。(宇部工業高等専門学校)
- ・ バスに乗る学生がほとんど高専生で、一台のバスに全員が乗り切れず、授業開始時刻に遅れてしまうことがある。(宇部工業高等専門学校)
- ・ 列車の本数と車両の数が少なく、蜜になりやすい。(特に午前 7:00 ごろと午後 18:00~20:00)(宇部高等学校)
- ・ バスの便が少ない。(特に休日が少ないため、部活動に支障がある)(宇部高等学校)
- ・ 帰宅時の宇部線と山陽本線の接続が悪い。(宇部高等学校)
- ・ 終電をもう少し遅くしてほしい。(宇部中央高等学校)
- ・ テスト期間中、午前で終了となるが、電車、バスの丁度よい時間が少ない。(宇部商業高等学校)
- ・ すべて美祢線について:平日について、18 時台に1本乗車できる便があると部活動ではありがたい。テスト期間中、2限終了(10:50)の生徒が多く、11 時台の便があるとありがたい。休日(土日)について、12 時台の便があると部活動ではありがたい。(美祢青嶺高等学校)
- ・ 学校周辺の道路の幅が狭く、入り組んでおり、自転車の一旦停止や方向転換などで、近隣の住民からの苦情が多い。定期的に(週3日程度)交通指導を行っているが、生徒の交通マナーの向上には時間がかかる上、交通事故発生の危険の常にある。(長府高等学校)
- ・ 乗継の時間が合わず待ち時間が長い。考査期間中の下校の便を増やしてほしい。運休の情報がわかりにくい。(下関南高等学校)

4. 路線バスの利用実態

(1) 宇部線

停留所別乗降数



便別利用者数と支払方法

<上り>

起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
6:10	船木・宇部駅・宇部市役所	10	1	9
6:50	船木・宇部駅・宇部市役所	11	1	10
7:20	船木・宇部駅・宇部市役所	17	6	11
7:45	際波台・宇部駅	4	1	3
7:55	船木・宇部駅・宇部市役所	18	8	10
9:15	船木・宇部駅・宇部市役所	11	0	11
9:20	際波台・宇部駅・宇部中央	10	0	10
10:15	船木・宇部駅・宇部市役所	11	0	11
11:10	船木・宇部駅・宇部市役所	9	0	9
12:15	船木・宇部駅・宇部市役所	5	0	5
12:15	際波台・宇部駅	0	0	0
13:10	船木・宇部駅・宇部市役所	10	0	10
14:00	際波台・宇部駅・宇部中央	2	0	2
14:10	船木・宇部駅・宇部市役所	3	0	3
14:23	際波台・宇部駅・宇部中央	1	0	1
15:10	船木・宇部駅・宇部市役所	7	0	7
16:10	船木・宇部駅・宇部市役所	6	0	6
17:25	際波台・宇部駅	2	0	2
18:00	際波台・宇部駅	2	0	2
18:10	船木・宇部駅・宇部市役所	1	0	1
19:40	船木・宇部駅・宇部市役所	2	0	2
計		142	17	125

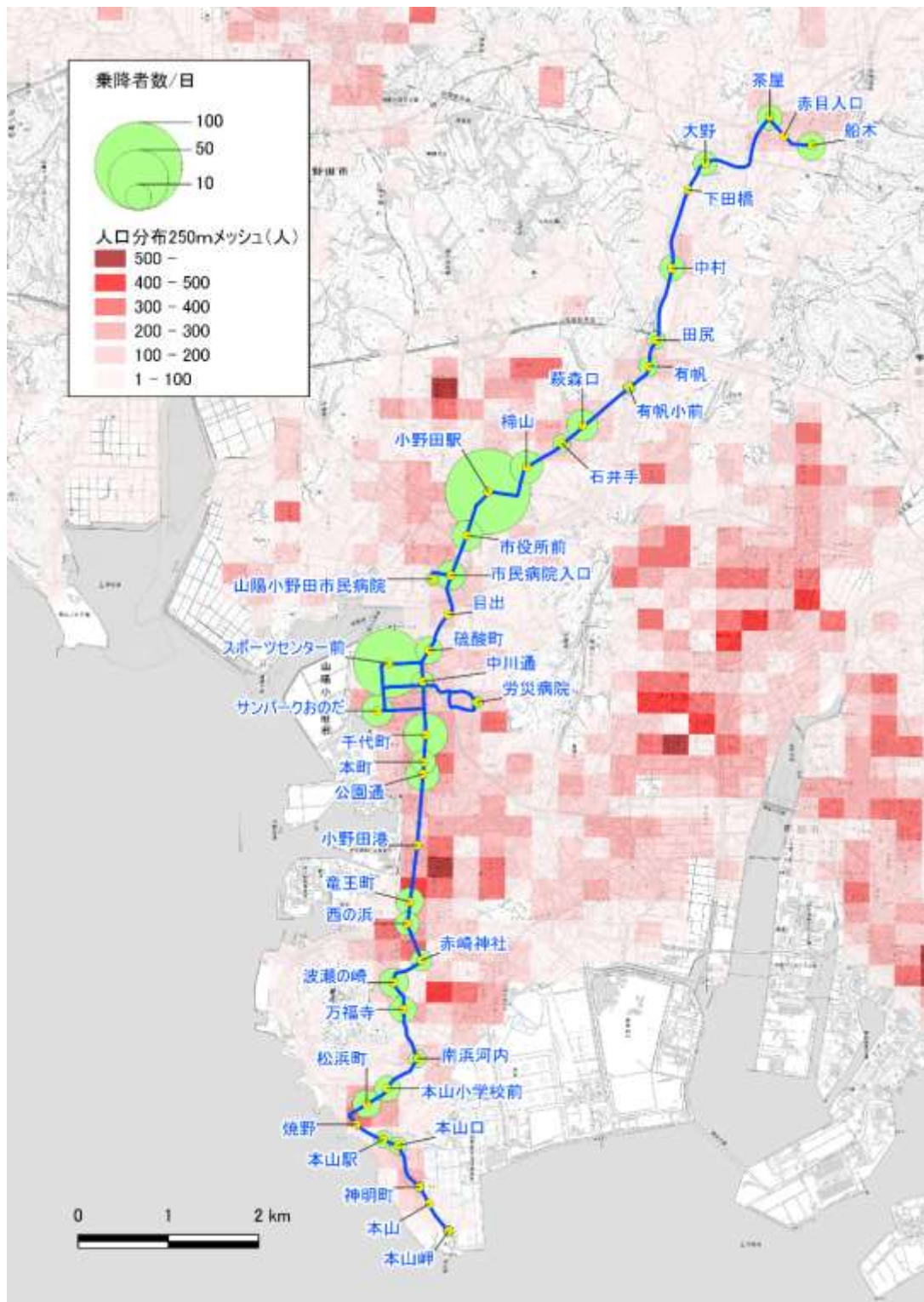
<下り>

起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
7:15	宇部市役所・宇部駅・船木	5	0	5
7:55	宇部駅・際波台	9	0	9
8:05	宇部市役所・宇部駅・船木	5	3	2
9:20	宇部市役所・宇部駅・船木	3	0	3
9:58	宇部中央・宇部駅・際波台	11	0	11
10:30	宇部市役所・宇部駅・船木	18	0	18
11:20	宇部中央・宇部駅・際波台	9	0	9
11:40	宇部市役所・宇部駅・船木	9	0	9
12:30	宇部市役所・宇部駅・船木	12	0	12
12:40	宇部駅・際波台	1	0	1
13:30	宇部市役所・宇部駅・船木	8	0	8
14:30	宇部市役所・宇部駅・船木	11	1	10
14:55	宇部中央・宇部駅・際波台	6	0	6

15:30	宇部市役所・宇部駅・船木	12	1	11
15:30	宇部中央・宇部駅・際波台	5	0	5
16:15	宇部市役所・宇部駅・船木	8	0	8
17:35	宇部市役所・宇部駅・船木	12	7	5
17:40	宇部駅・際波台	1	0	1
18:25	宇部市役所・宇部駅・船木	10	5	5
19:15	宇部市役所・宇部駅・船木	4	0	4
20:45	宇部市役所・宇部駅・船木	3	1	2
計		162	18	144

(2) 本山線

停留所別乗降数



便別利用者数と支払方法

<上り>

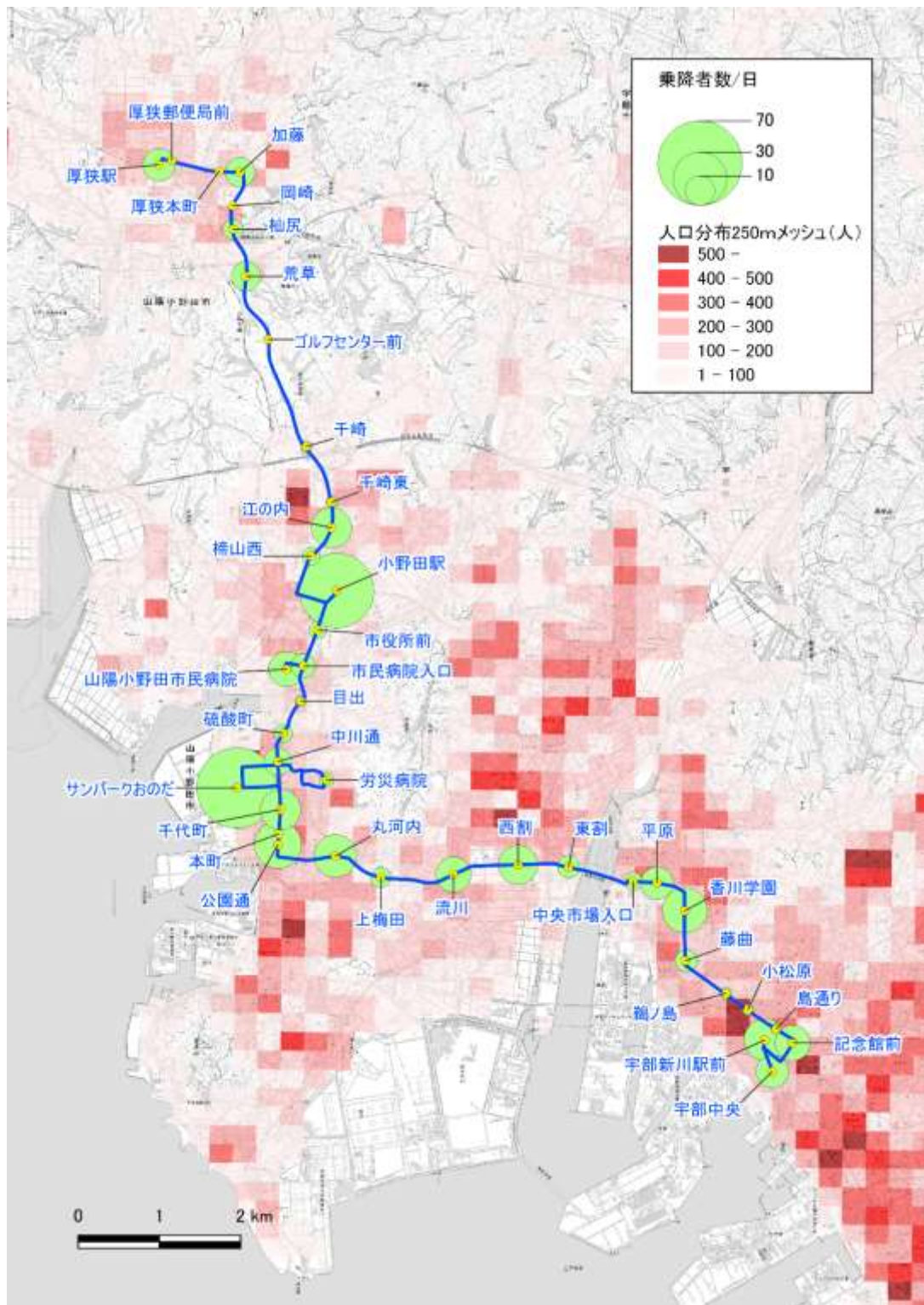
起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
6:00	船木・市民病院・本山岬	1	0	1
7:12	船木・市民病院・本山岬	6	1	5
7:45	船木・(市・労)・本山岬	22	17	5
8:20	船木・市民病院・本山岬	5	0	5
9:05	船木・(サ)・本山岬	10	0	10
10:25	船木・(サ)・本山岬	14	0	14
11:15	船木・(サ)・本山岬	6	0	6
14:05	船木・(サ)・本山岬	9	0	9
14:30	船木・(サ)・本山岬	5	0	5
15:45	船木・(サ)・本山岬	10	6	4
16:55	船木・(サ)・本山岬	10	5	5
17:45	船木・(サ)・本山岬	11	2	9
18:50	船木・(サ)・本山岬	6	3	3
計		115	34	81

<下り>

起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
6:57	本山岬・市民病院・船木	13	2	11
8:15	本山岬・(市・労)・船木	7	0	7
9:25	本山岬・市民病院・船木	13	0	13
10:09	本山岬・(サ)・船木	15	0	15
11:45	本山岬・(労・サ)・船木	8	0	8
12:10	本山岬・(サ)・船木	6	0	6
15:25	本山岬・(サ)・船木	18	10	8
16:44	本山岬・(サ)・船木	6	1	5
17:10	本山岬・(サ)・船木	12	2	10
18:05	本山岬・(サ)・船木	15	9	6
18:40	本山岬・(サ)・船木	5	0	5
19:45	本山岬・市民病院・船木	1	0	1
計		119	24	95

(3) 厚狭線

停留所別乗降数



便別利用者数と支払方法

<上り>

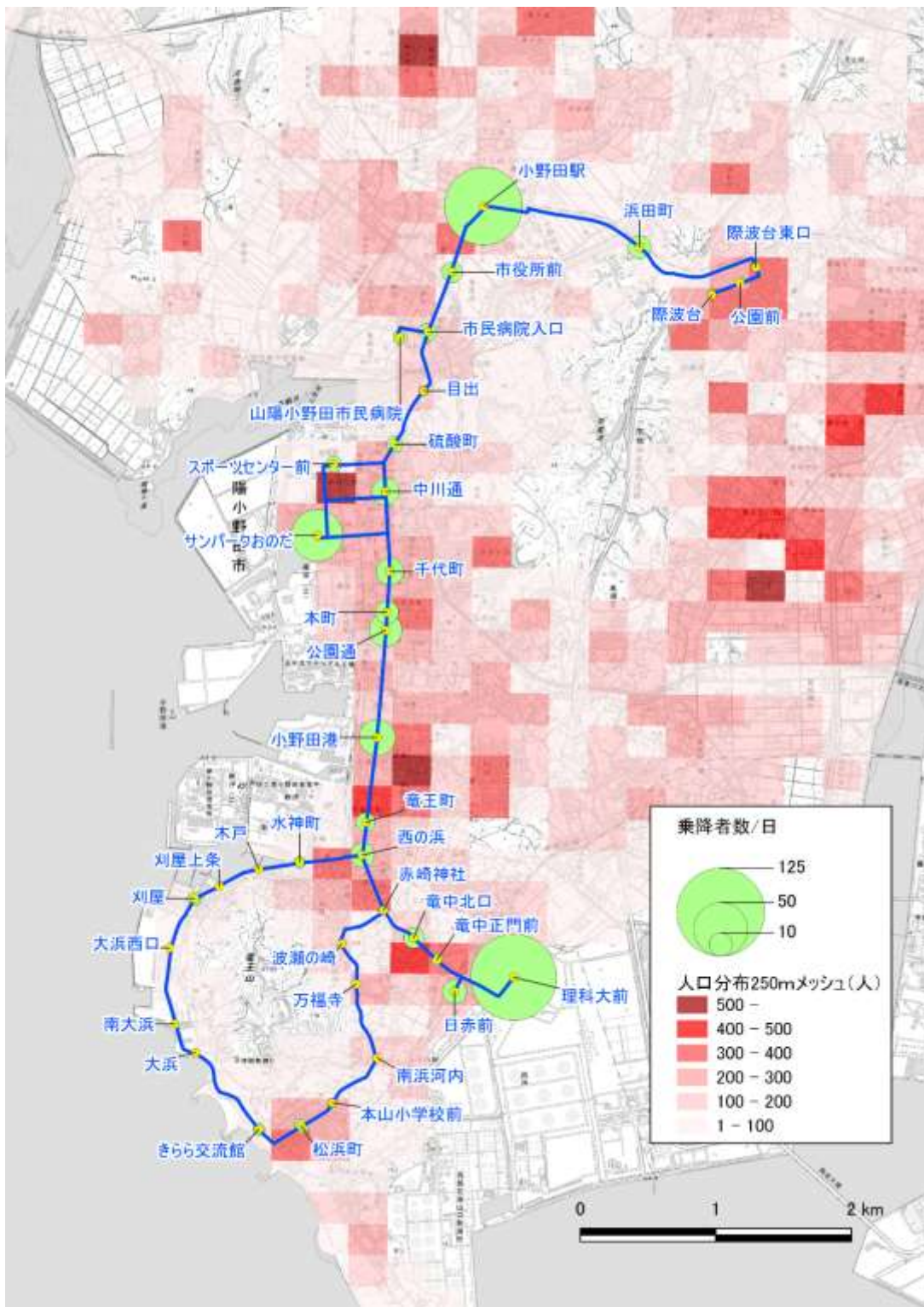
起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
7:02	厚狭駅・(市中)・宇部中央	14	0	14
8:25	厚狭駅・(市・労)・宇部中央	8	0	8
9:45	厚狭駅・(市サ)・宇部中央	6	0	6
10:15	厚狭駅・(市サ)・宇部中央	11	0	11
11:25	厚狭駅・(市・労・サ)・宇部中央	14	0	14
13:25	厚狭駅・(市サ)・宇部中央	6	0	6
14:40	厚狭駅・(市サ)・宇部中央	17	8	9
15:35	厚狭駅・(市サ)・宇部中央	19	13	6
16:40	厚狭駅・(市サ)・宇部中央	15	7	8
18:15	厚狭駅・(市サ)・宇部中央	4	0	4
計		114	28	86

<下り>

起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
7:10	宇部中央・(中市)・厚狭駅	11	7	4
8:50	宇部中央・(労・市)・厚狭駅	6	0	6
9:35	宇部中央・(サ市)・厚狭駅	13	0	13
10:55	宇部中央・(サ市)・厚狭駅	8	0	8
12:00	宇部中央・(サ・労・市)・厚狭駅	14	0	14
13:30	宇部中央・(サ市)・厚狭駅	15	0	15
15:25	宇部中央・(サ市)・厚狭駅	5	0	5
16:05	宇部中央・(サ市)・厚狭駅	19	12	7
17:45	宇部中央・(サ市)・厚狭駅	9	6	3
計		100	25	75

(4) 際波台～理科大方面

停留所別乗降数



便別利用者数と支払方法

<上り>

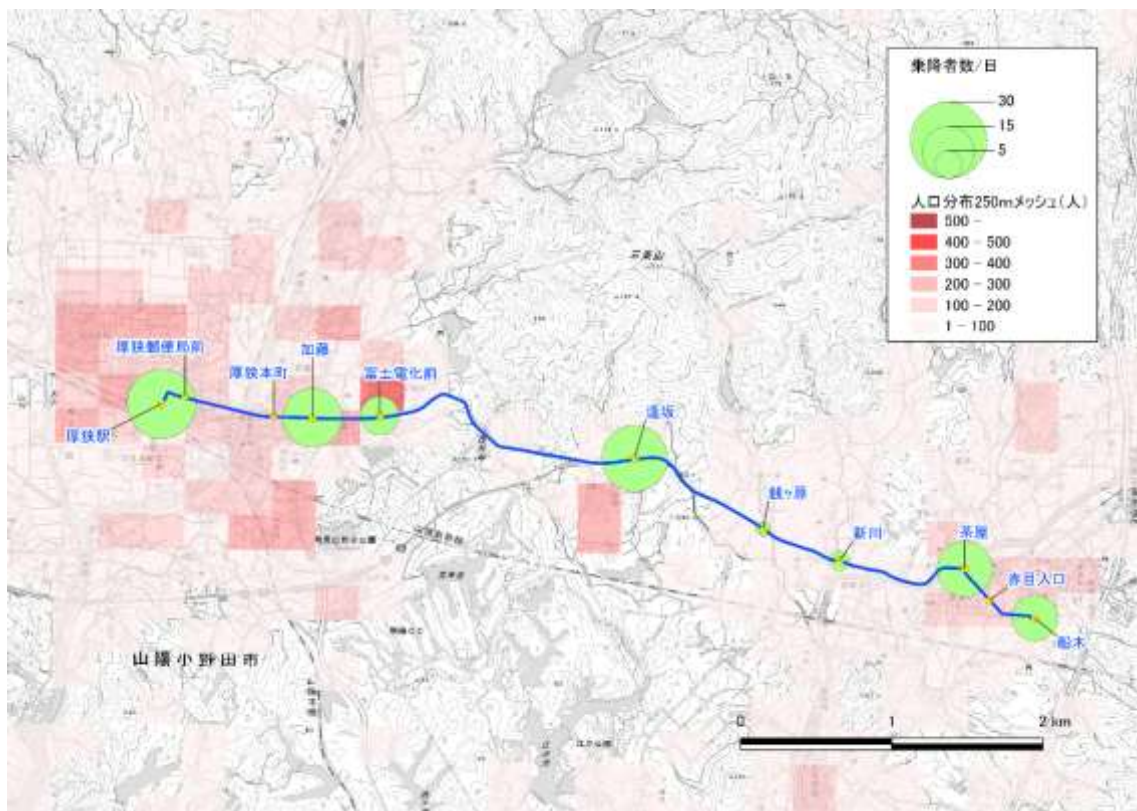
起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
7:17	際波台・小野田駅・理科大	9	0	9
8:21	際波台・小野田駅・理科大	21	0	21
9:47	際波台・(サ)・理科大	27	0	27
10:16	際波台・(サ刈屋)・理科大	9	0	9
11:20	小野田駅・(市サ刈)・理科大	12	0	12
12:15	際波台・(サ)・理科大	9	0	9
14:00	際波台・(サ)・理科大	8	0	8
15:32	際波台・(サ)・理科大	7	1	6
17:40	小野田駅・赤崎・理科大	5	0	5
18:10	際波台・小野田駅・刈屋	1	0	1
19:02	際波台・(サ)・理科大	6	0	6
20:38	小野田駅・赤崎・理科大	3	0	3
計		117	1	116

<下り>

起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
7:08	刈屋・小野田駅・際波台	9	0	9
7:55	理科大・(市刈)・小野田駅	12	0	12
9:10	理科大・(サ)・際波台	11	0	11
10:45	理科大・赤崎・小野田駅	6	0	6
11:20	理科大・(サ刈屋)・際波台	4	0	4
12:20	理科大・刈屋・小野田駅	7	0	7
13:19	理科大・(サ刈屋)・際波台	6	0	6
14:45	理科大・(サ)・際波台	15	0	15
16:28	理科大・小野田駅・際波台	13	0	13
18:20	理科大・小野田駅・際波台	17	0	17
19:40	理科大・小野田駅・際波台	7	0	7
21:05	理科大・赤崎・小野田駅	3	0	3
計		110	0	110

(5) 船木厚狭

停留所別乗降数



便別利用者数と支払方法

<上り>

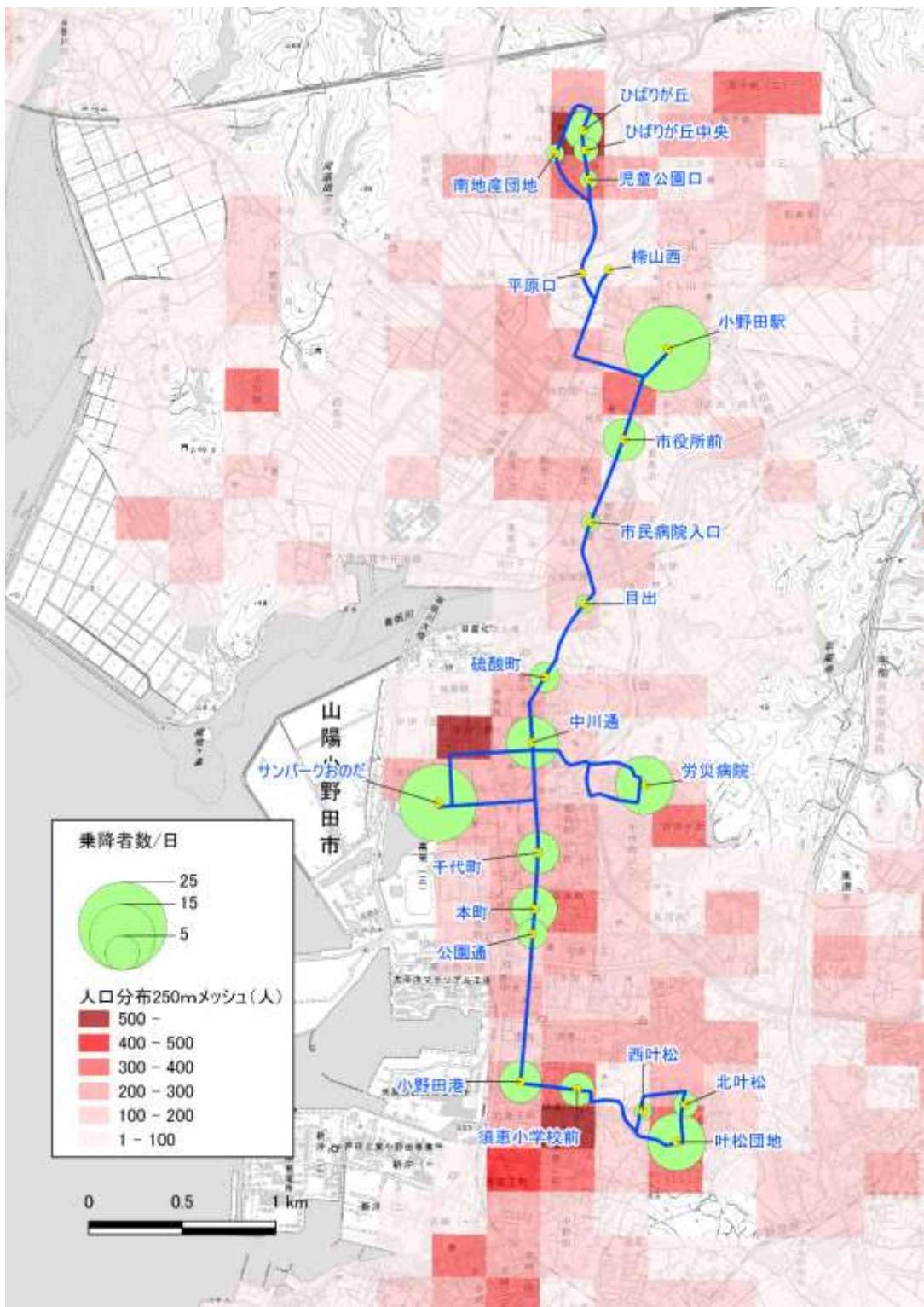
起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
6:35	船木・厚狭駅	0	0	0
7:10	船木・厚狭駅	0	0	0
8:00	船木・厚狭駅	9	6	3
9:05	船木・厚狭駅	2	0	2
11:00	船木・厚狭駅	2	0	2
13:20	船木・厚狭駅	1	0	1
14:15	船木・厚狭駅	1	0	1
15:15	船木・厚狭駅	5	0	5
16:20	船木・厚狭駅	2	0	2
17:46	船木・厚狭駅	5	0	5
計		27	6	21

<下り>

起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
7:35	厚狭駅・船木	7	0	7
8:20	厚狭駅・船木	5	0	5
10:50	厚狭駅・船木	2	0	2
12:10	厚狭駅・船木	0	0	0
13:25	厚狭駅・船木	0	0	0
14:50	厚狭駅・船木	4	1	3
16:40	厚狭駅・船木	5	3	2
17:25	厚狭駅・船木	1	0	1
19:00	厚狭駅・船木	4	3	1
計		28	7	21

(6) ひばりヶ丘線

停留所別乗降数



便別利用者数と支払方法

<上り>

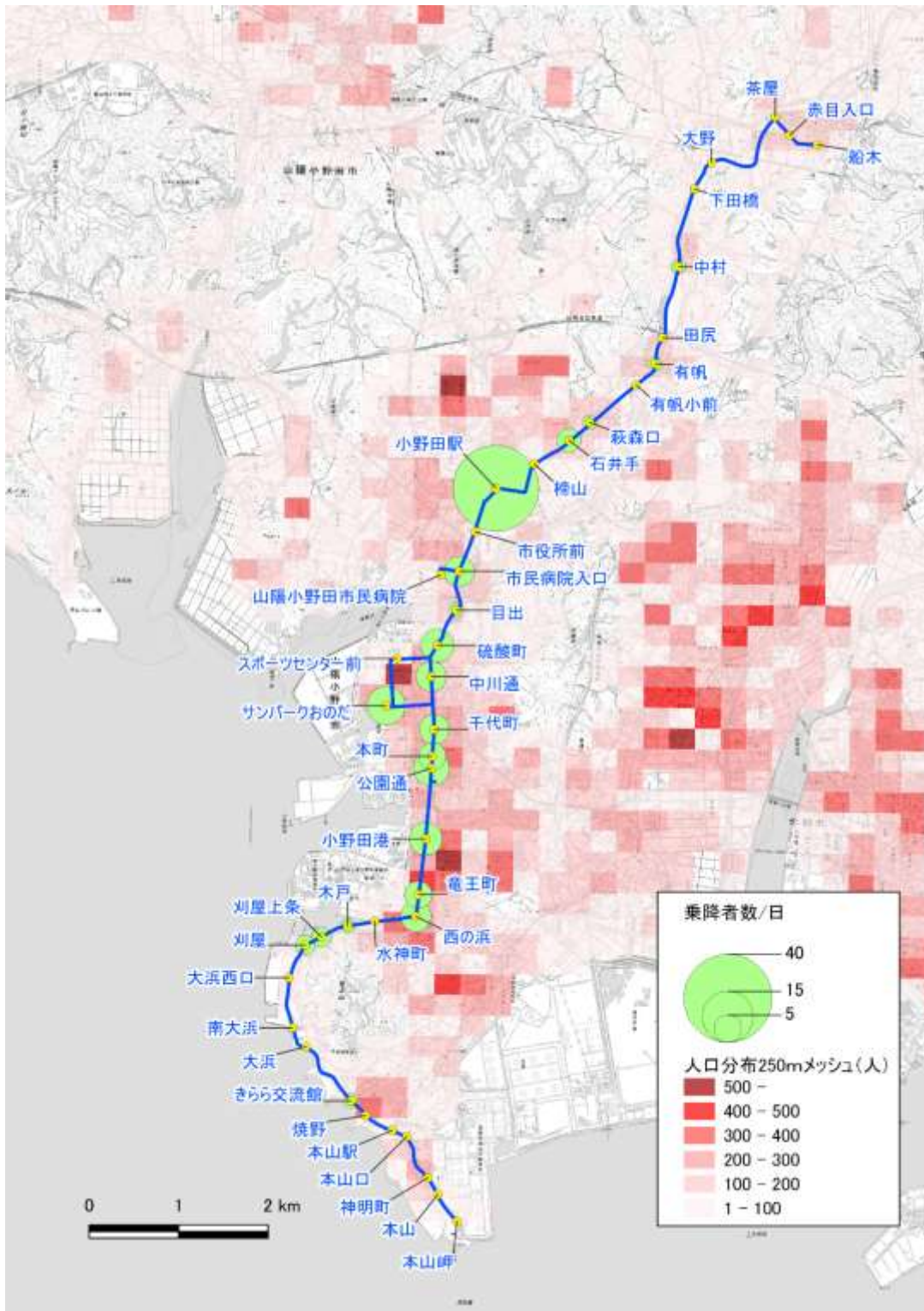
起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
7:24	ひばりが丘・(労サ)・叶松団地	5	2	3
10:19	ひばりが丘・(労サ)・叶松団地	11	0	11
12:00	ひばりが丘・(労サ)・叶松団地	4	0	4
15:39	ひばりが丘・(労サ)・叶松団地	6	1	5
16:14	ひばりが丘・(労サ)・叶松団地	7	5	2
計		33	8	25

<下り>

起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
6:55	叶松団地・小野田駅・ひばりが丘	3	1	2
8:00	叶松団地・(サ労)・ひばりが丘	9	0	9
10:55	叶松団地・(サ労)・ひばりが丘	13	0	13
12:36	叶松団地・(サ労)・ひばりが丘	7	0	7
16:15	叶松団地・(サ労)・ひばりが丘	5	0	5
16:50	叶松団地・(サ労)・ひばりが丘	2	1	1
計		39	2	37

(7) 小野田支線

停留所別乗降数



便別利用者数と支払方法

<上り>

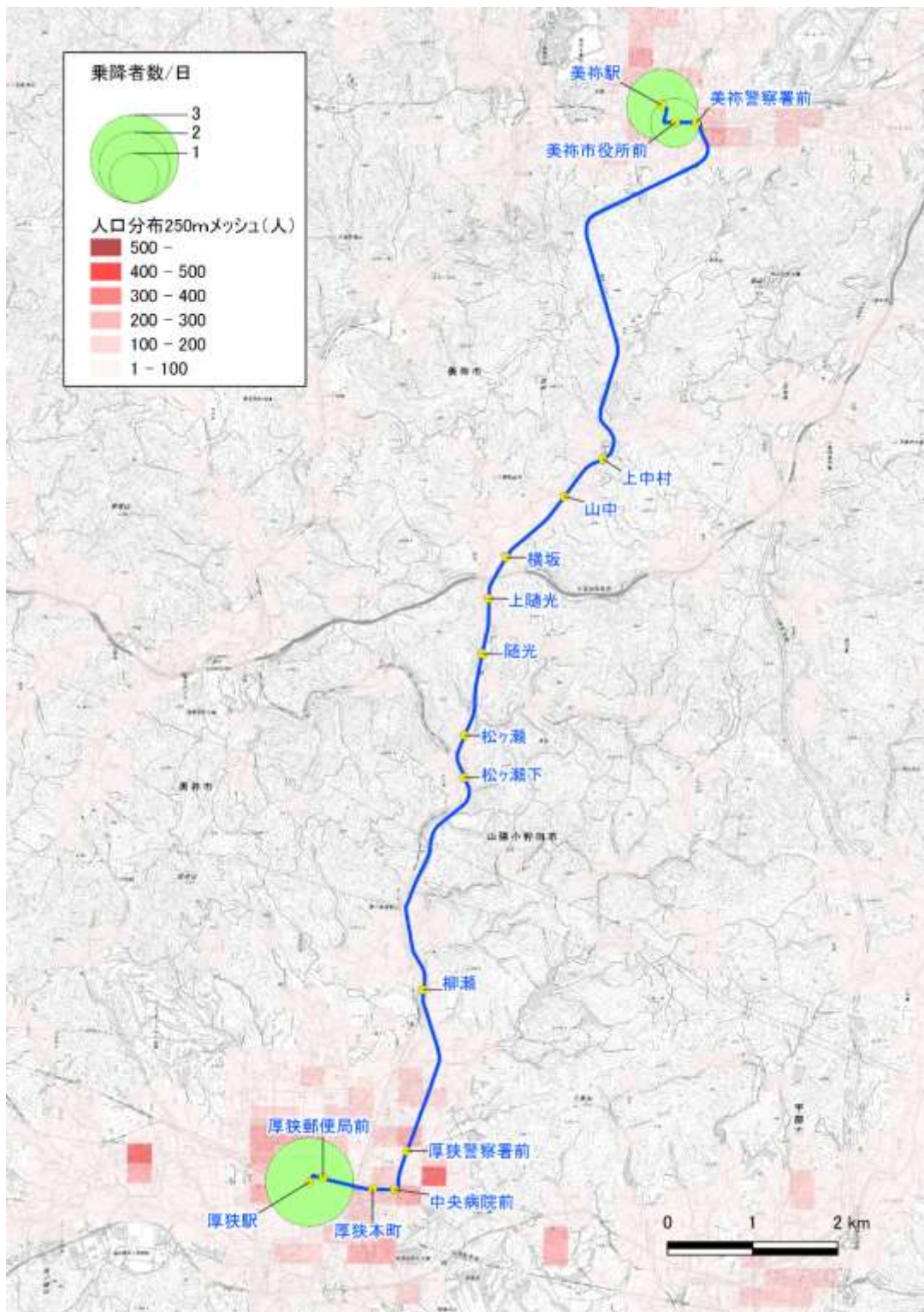
起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
6:20	船木・小野田駅・刈屋	2	0	2
8:00	船木・小野田駅・刈屋	5	1	4
8:45	船木・市民病院	2	0	2
9:28	小野田駅・(サ)・刈屋	1	0	1
13:20	船木・小野田駅・刈屋	6	0	6
16:30	小野田駅・(サ刈屋)・本山岬	11	10	1
19:20	小野田駅・刈屋	2	1	1
19:45	船木・小野田駅・刈屋	0	0	0
20:20	船木・小野田駅	1	0	1
計		30	12	18

<下り>

起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
6:30	本山岬・刈屋・小野田駅	5	0	5
8:55	刈屋・小野田駅	9	0	9
9:00	本山岬・刈屋・小野田駅	8	0	8
9:56	刈屋・小野田駅	1	0	1
11:45	市民病院・船木	1	0	1
14:05	刈屋・小野田駅	3	0	3
14:30	小野田駅・船木	1	0	1
15:00	本山岬・刈屋・小野田駅	1	0	1
18:43	刈屋・小野田駅・船木	3	1	2
19:45	刈屋・小野田駅・船木	1	0	1
20:25	刈屋・(サ)・小野田駅	3	1	2
21:30	小野田駅・船木	1	0	1
計		37	2	35

(8) 美祢線

停留所別乗降数



便別利用者数と支払方法

<上り>

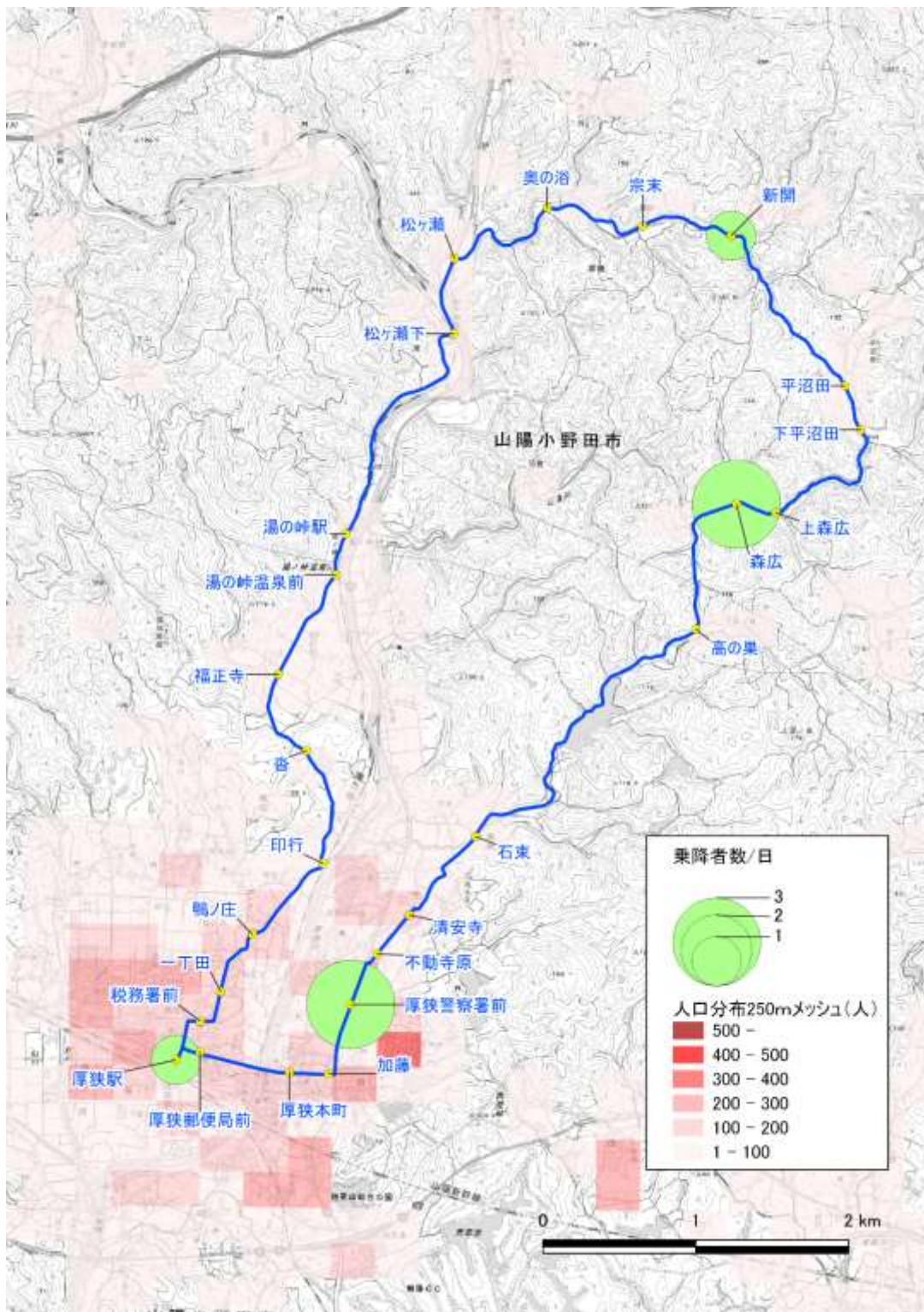
起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
14:05	美祢駅・厚狭駅	3	0	3
計		3	0	3

<下り>

起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
14:50	厚狭駅・美祢駅	0	0	0
計		0	0	0

(9) 厚狭北部線

停留所別乗降数



便別利用者数と支払方法

<上り>

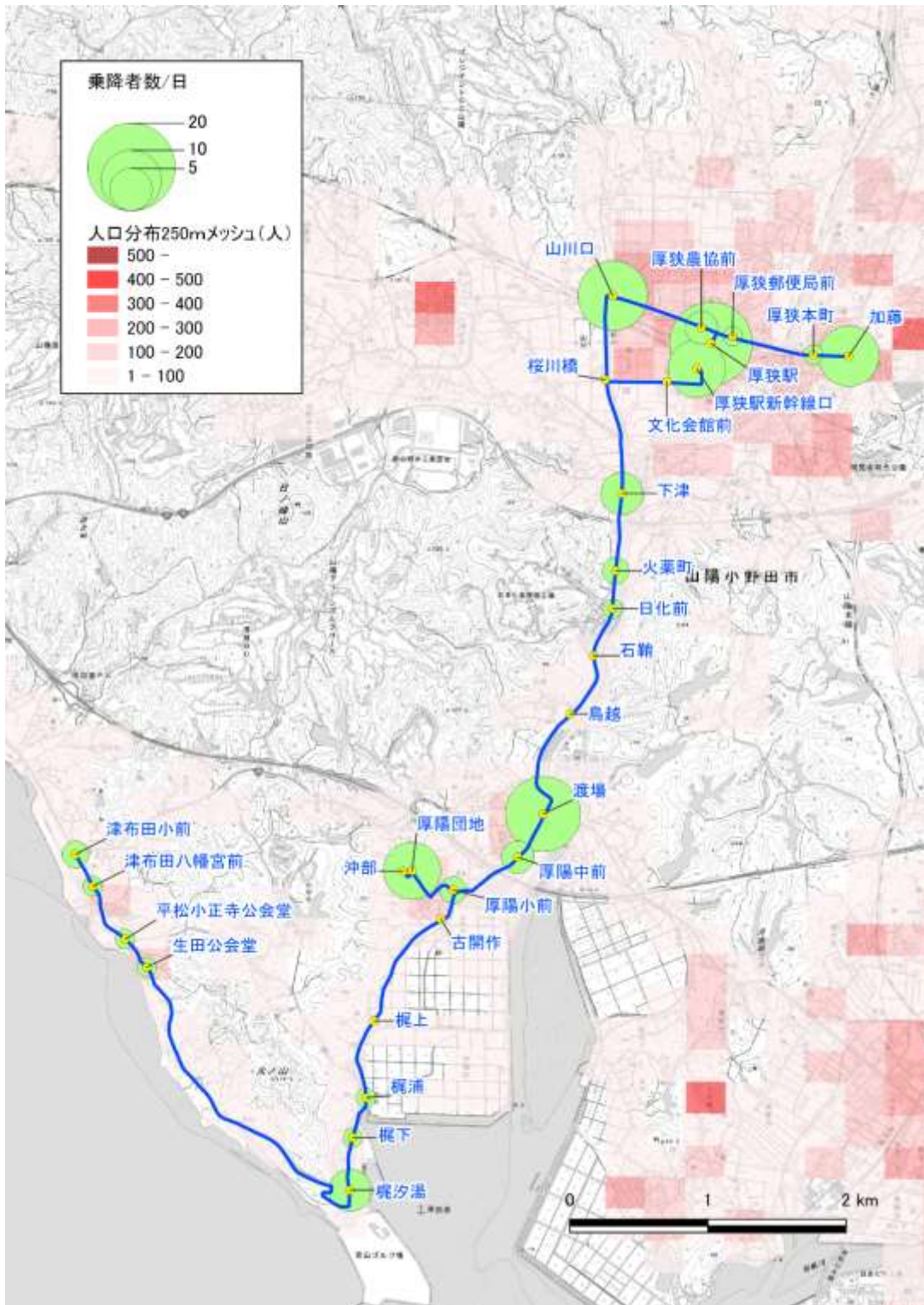
起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
7:10	厚狭駅・松ヶ瀬・厚狭駅	4	3	1
計		4	3	1

<下り>

起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
15:05	厚狭駅・厚狭警察署前・厚狭駅	0	0	0
16:15	厚狭駅・厚狭警察署前・厚狭駅	0	0	0
計		0	0	0

(10) ねたろう号

停留所別乗降数



便別利用者数と支払方法

<上り>

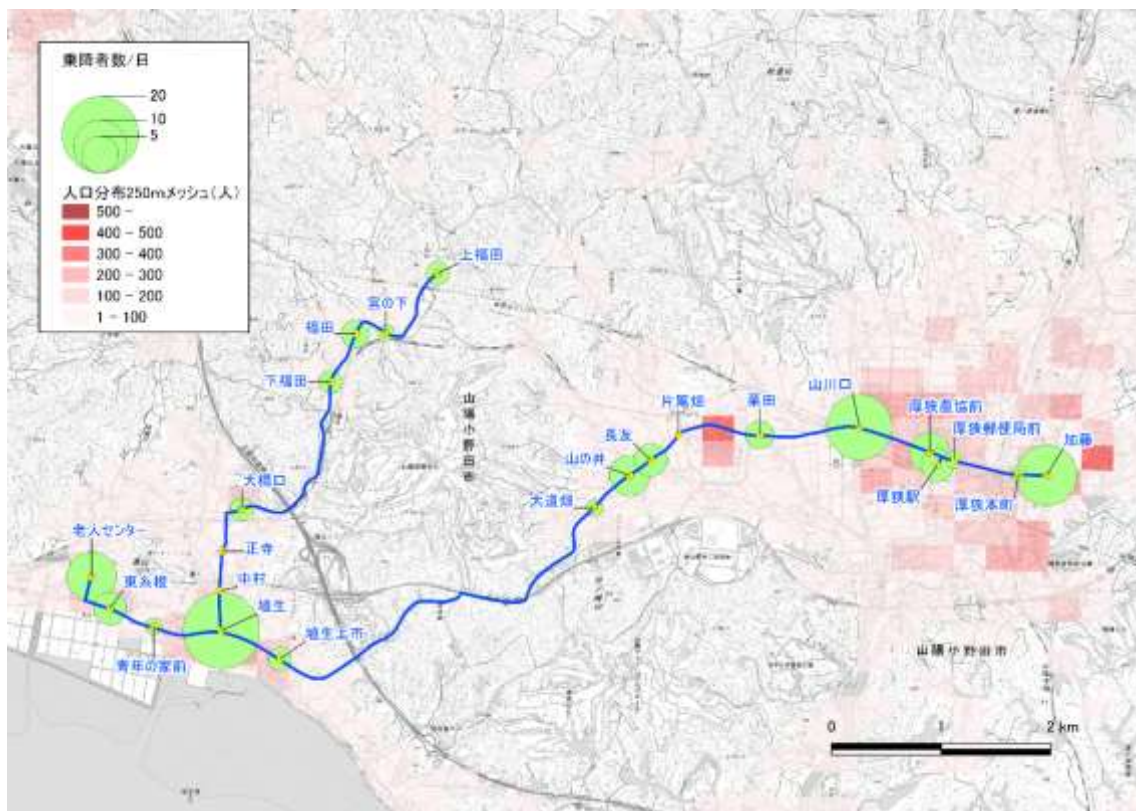
起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
7:20	加藤・沖部・梶汐湯	2	0	2
8:35	加藤・沖部・津布田小前	5	0	5
10:45	加藤・沖部・梶汐湯	4	0	4
12:30	加藤・沖部・津布田小前	3	0	3
14:15	加藤・沖部・梶汐湯	1	0	1
16:07	加藤・沖部・梶汐湯	3	1	2
17:25	加藤・沖部・津布田小前	3	0	3
計		21	1	20

<下り>

起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
6:40	梶汐湯・沖部・加藤	2	0	2
7:55	梶汐湯・沖部・加藤	3	0	3
9:21	津布田小前・沖部・加藤	8	0	8
11:20	梶汐湯・沖部・加藤	5	0	5
13:16	津布田小前・沖部・加藤	4	0	4
14:50	梶汐湯・沖部・加藤	1	0	1
16:42	梶汐湯・沖部・加藤	8	0	8
計		31	0	31

(11) いとね号

停留所別乗降数



便別利用者数と支払方法

<上り>

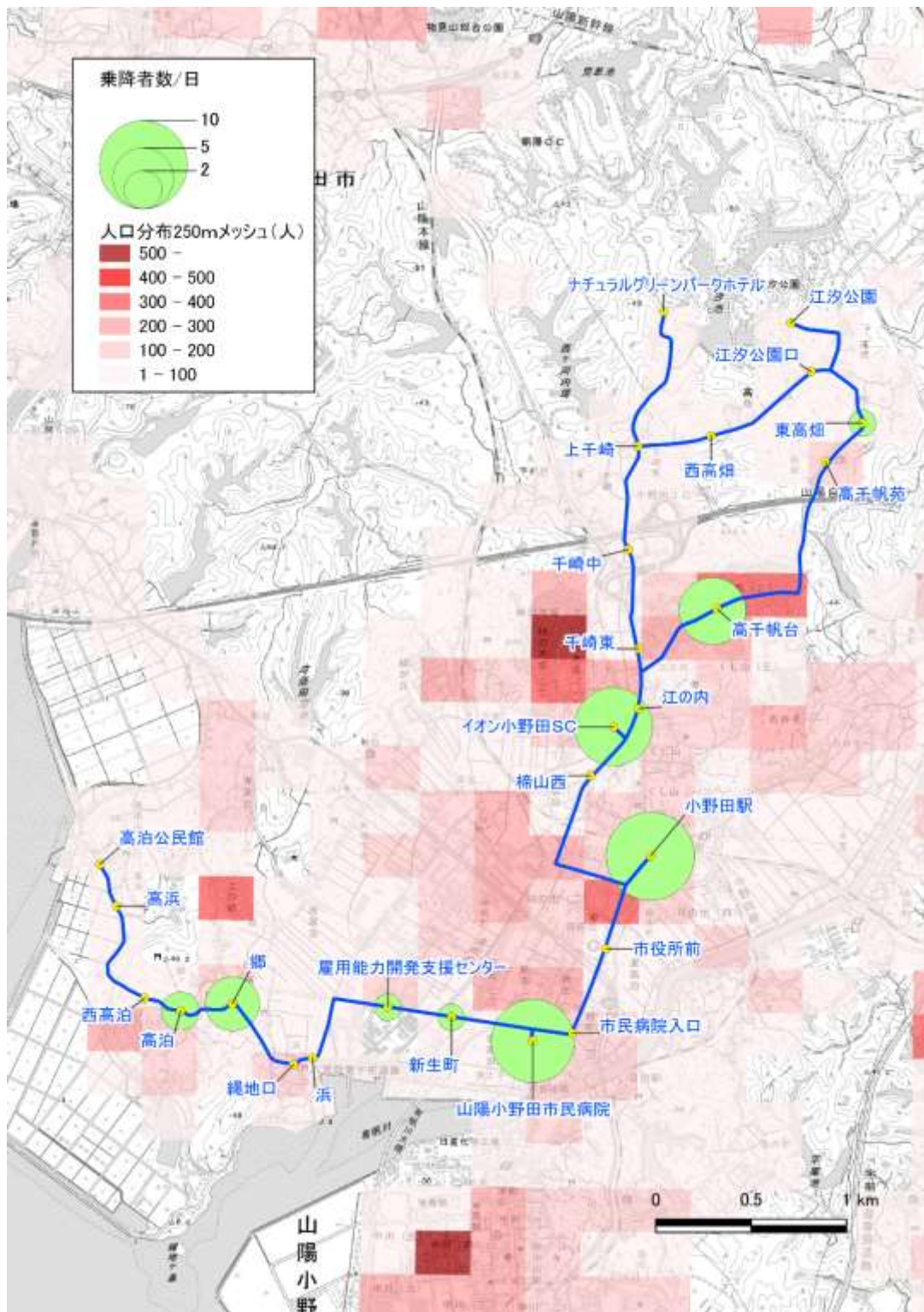
起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
6:50	老人センター・埴生・加藤	1	0	1
8:35	老人センター・埴生・加藤	4	0	4
10:00	老人センター・埴生・加藤	5	0	5
11:00	老人センター・埴生・加藤	7	0	7
14:00	老人センター・埴生・加藤	1	0	1
15:30	老人センター・埴生・加藤	0	0	0
17:40	老人センター・埴生・加藤	0	0	0
計		18	0	18

<下り>

起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
7:18	上福田・埴生・老人センター	0	0	0
7:38	加藤・埴生・上福田	10	10	0
9:05	加藤・埴生・老人センター	16	0	16
10:30	加藤・埴生・老人センター	3	0	3
11:30	加藤・埴生・老人センター	1	0	1
14:30	上福田・埴生・老人センター	1	0	1
14:50	加藤・埴生・上福田	1	0	1
16:15	上福田・埴生・老人センター	0	0	0
16:35	加藤・埴生・上福田	0	0	0
18:10	加藤・埴生・老人センター	0	0	0
計		32	10	22

(12) 高畑・高泊循環線

停留所別乗降数



便別利用者数と支払方法

<循環>

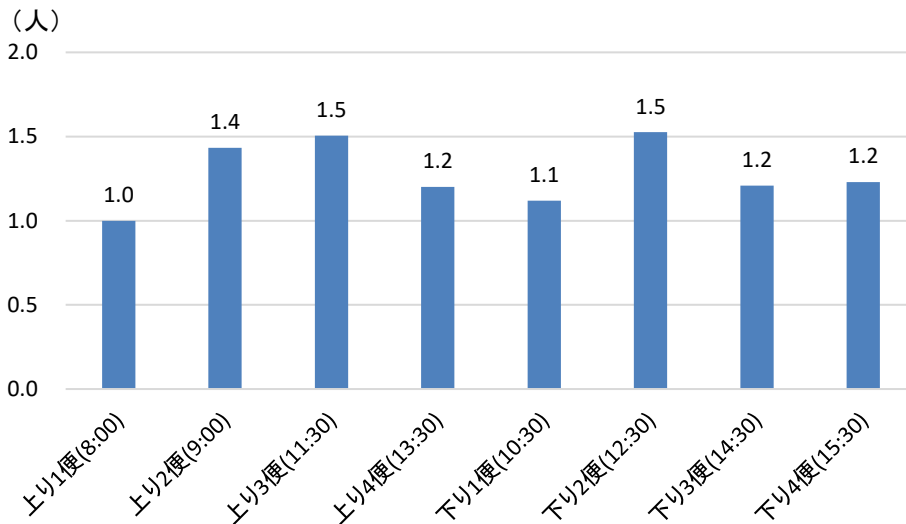
起点発	起点・経由地・終点	計	小中高	その他
7:00	高泊公民館・東高畑・高泊公民館	6	1	5
8:10	高泊公民館・東高畑(イ)・高泊公民館	4	0	4
9:15	高泊公民館・(市・イ・ナ)・高泊公民館	7	1	6
11:05	高泊公民館・(市・イ)・高泊公民館	3	0	3
14:36	小野田駅・市民病院・高泊公民館	0	0	0
15:20	高泊公民館・(市・イ・ナ)・高泊公民館	1	0	1
17:10	高泊公民館・(市・イ)・高泊公民館	0	0	0
計		21	2	19

5. デマンド型交通（乗合タクシー）の利用状況

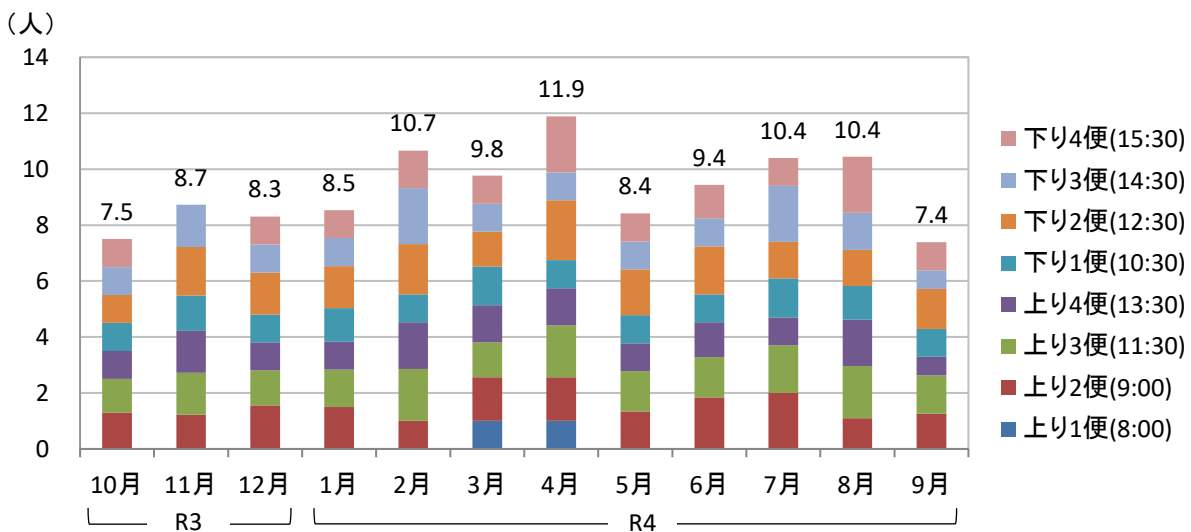
① 殿様号（令和3年10月～令和4年9月分）

- ・1便あたりの平均利用者は最大でも1.5人で、乗合率が低い
- ・稼働率は、上り2便、上り3便、下り2便が6割を超える一方で、1便が極端に低い
- ・利用者の居住地（発着地の住所から判別）は、厚狭が多く、郡が少ない
- ・上り便の目的地は、吉武内科クリニック、河村医院が多く、下り便の出発地は、丸久厚狭店とマックスバリュ厚狭店が多い
- ・吉武内科クリニックは行き（上り便）は54人に対し帰りは7人、河村医院も上り52人に対し18人と極端に少ない

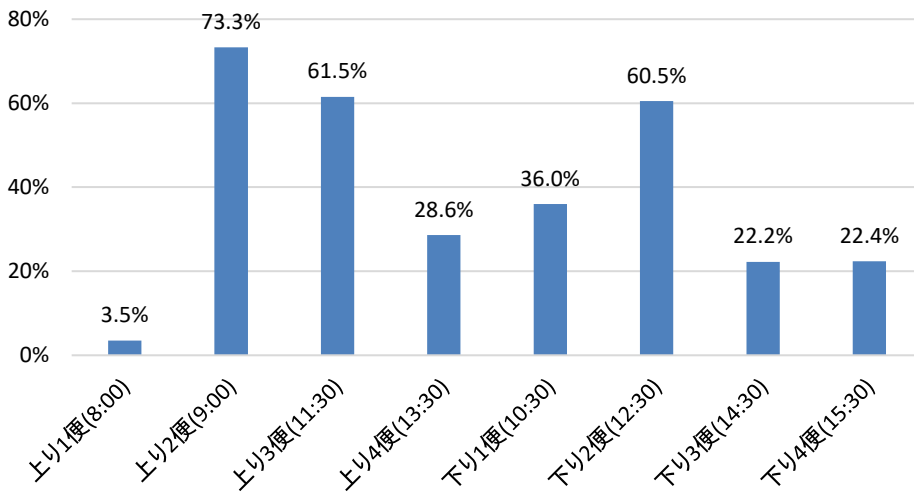
便別の平均利用者数（年平均）



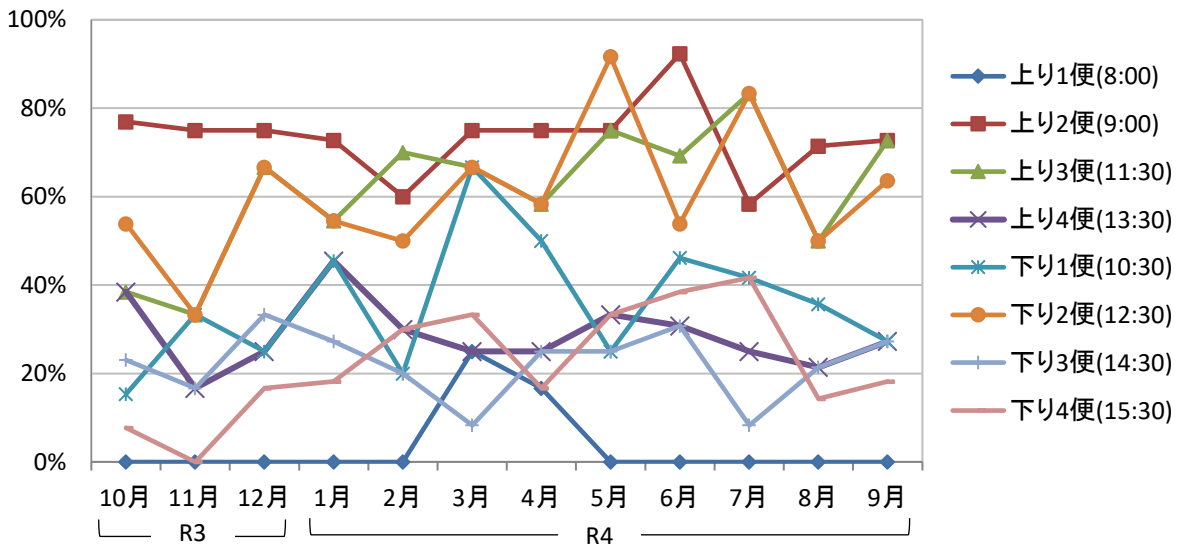
便別の平均利用者数（月別）



便別の平均稼働率（年平均）



便別の平均稼働率（月別）



上り便の乗降地別利用者数（年合計）

乗車地	降車地	1 厚狭駅在来線	3 施設厚狭地区複合	6 支店JA山口県厚	き厚狭店	7 厚狭ウエスタまる	リユ厚狭店	8 マツクスバ	9 丸久厚狭店	10 厚狭郵便局	リニツクあさ歯科ク	11 ヒル泌尿器科	12 厚狭センター	ニツクあさひクリ	16 河村医院	科医院	17 久保整形外	う眼科	20 田中としろ	科・循環器科	21 たみたに内科	22 てらい内科	伯野医院	23 耳鼻咽喉科	24 クリニクはせがわ耳	25 吉武医院	リニツク吉武内科ク	合計	
郡		3	2	3	3	16	5	6				2		11	1		8	6	10										76
厚狭		7	13	1	11	2	29	23	13	1	12	41		2	7					13	1		5	54				235	
山川		1																										1	
合計		11	15	4	14	18	34	29	13	3	12	52	1	10	13	10	13	1	5	54								312	

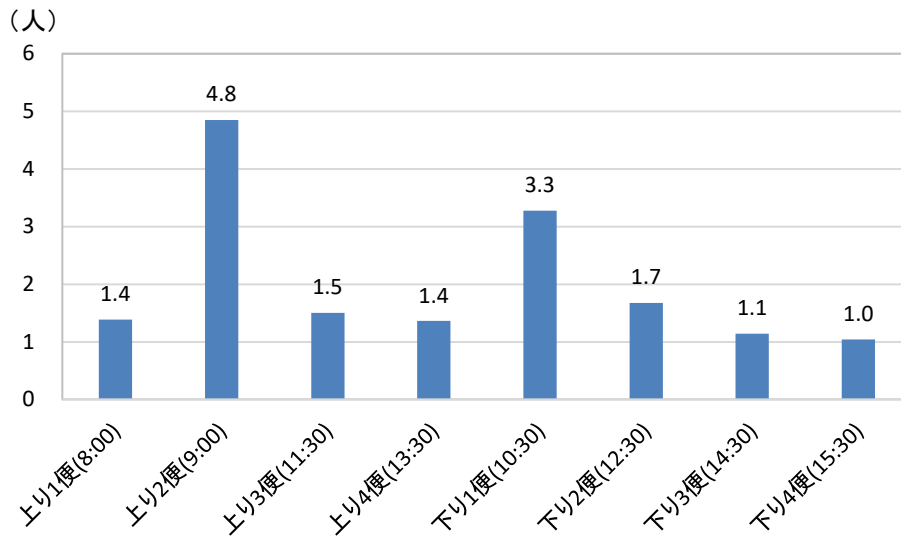
下り便の乗降地別利用者数（年合計）

乗車地	降車地		
	郡	厚狭	合計
1.厚狭駅在来線口	2		2
3.厚狭地区複合施設	1		1
6.JA厚狭支店		6	6
7.ウエスタまるき厚狭店	10	7	17
8.マックスバリュ厚狭店	16	8	24
9.丸久厚狭店	5	20	25
10.厚狭郵便局	1	3	4
11.あさ歯科クリニック		14	14
12.厚狭セントヒル泌尿器科		2	2
16.河村医院	4	14	18
21.たみに内科・循環器科		4	4
22.てらい内科クリニック	2	1	3
25.吉武医院		4	4
26.吉武内科クリニック		7	7
合計	41	90	131

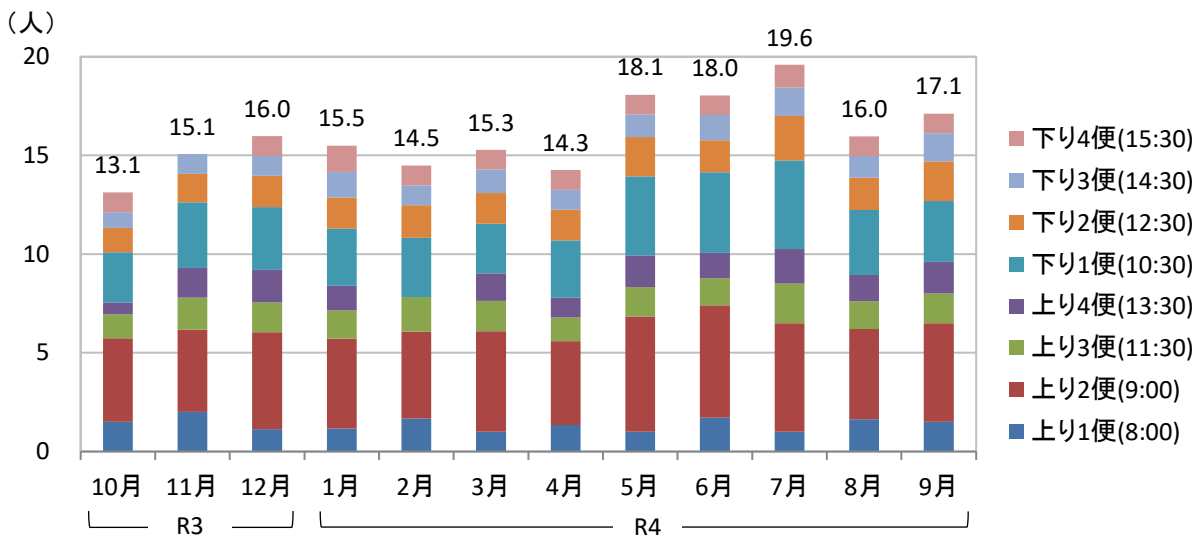
②姫様号（令和3年10月～令和4年9月分）

- ・1便あたりの平均利用者は上り2便が4.8人、下り1便が3.3人と多く、他の便は1人台
- ・稼働率は、上り2便、下り1便が100%となっている
- ・利用者の居住地（発着地の住所から判別）は、山川が最も多く、厚狭が少ない
- ・上り便の目的地は、丸久厚狭店、河村医院が多く、下り便の出発地は、丸久が多い
- ・河村医院は行き（上り便）は218人と多く利用されているが帰りは39人と極端に少ない（逆に近くにあるJAの乗り場は上りが少なく下りが多い）

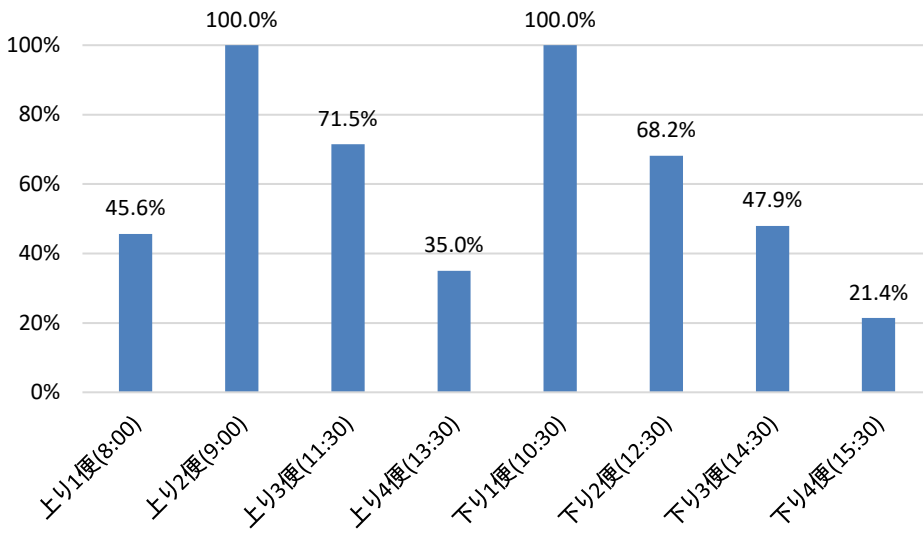
便別の平均利用者数（年平均）



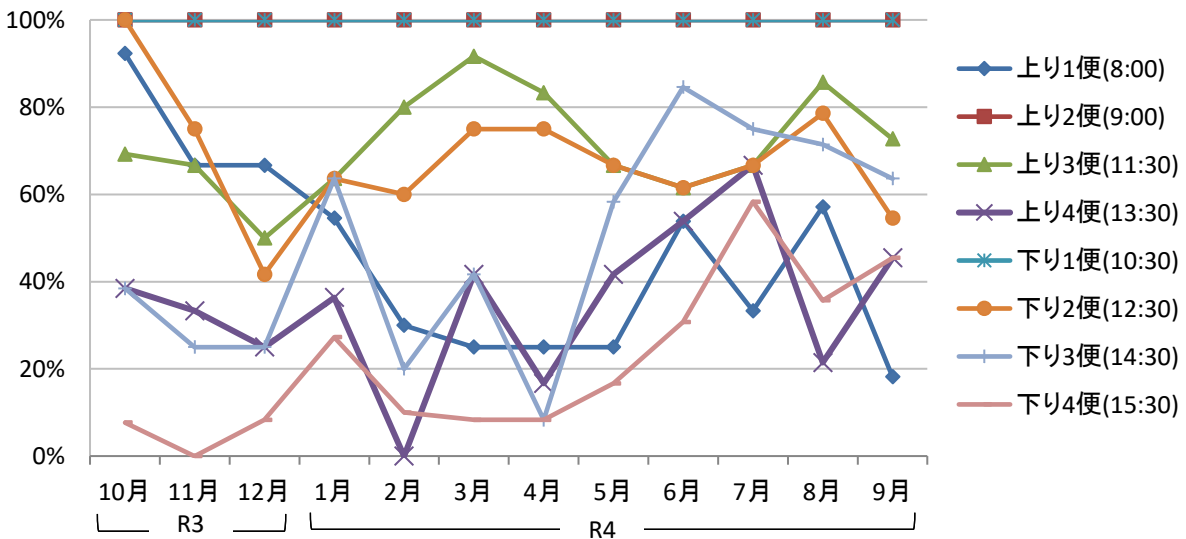
便別の平均利用者数（月別）



便別の平均稼働率（年平均）



便別の平均稼働率（月別）



上り便の乗降地別利用者数（年合計）

乗車地	降車地	線口	1厚狭駅在来	3合設厚狭地区複	6厚狭支店A	7厚狭支店A	8厚狭支店A	9丸久厚狭店	局0厚狭郵便	1ク1リニッ	1リ1ニッ	1リ3ニッ	1リ5ニッ	1リ6ニッ	1歯科	1ろ9	2内0	2内1	2科1	2科2	2耳鼻	2吉武	合計
3.厚狭地区複合施設								1															1
鴨庄			16	5	1	2	28	105	2	1	22			5			2	2		8			199
厚狭			4	1	3		1	45	2				6	2									64
山川			58	75	2	1	1	61	4		1			112	14	8	59	10	44				450
山野井			22	19	23	3	6	34	20					99			7	13				1	247
合計			100	100	29	6	36	246	28	1	23	6	218	14	10	68	31	44	1				961

下り便の乗降地別利用者数（年合計）

降車地	乗降地別利用者数				合計
	鴨庄	厚狭	山川	山野井	
1.厚狭駅在来線口		1	31	7	39
3.厚狭地区複合施設	3	2	71	25	101
6.JA山口県厚狭支店	3	1	58	49	111
7.ウエスタまるき厚狭店	3		5	12	20
8.マックスバリュ厚狭店	22	1		5	28
9.丸久厚狭店	104	47	71	54	276
10.厚狭郵便局		2	4	1	7
11.あさ歯科クリニック	1				1
13.あさひクリニック	2		1		3
16.河村医院			10	29	39
20.田中としろう眼科			3		3
21.たみたに内科・循環器科			18		18
21.たみたに内科循環器科			2		2
22.てらい内科クリニック	5		3		8
24.はせがわ耳鼻クリニック			10		10
合計	143	54	287	182	666

6. 交通事業者ヒアリング

項目	内容
調査目的	山陽小野田市内を運行する交通事業者にヒアリングを実施することで、利用実態の詳細やサービス供給側の問題点・課題等を把握し、計画策定の基礎資料とする。
調査対象	山陽小野田市内を運行する交通事業者 ※タクシーは関係団体である山陽小野田タクシー協会にヒアリング
調査方法	事前にヒアリングシートを送付し、直接聞き取り
調査時期	令和4年8月

<鉄道>

- ・沿線人口の減少・少子高齢化、道路整備や、道路を中心としたまちづくりの進展など、鉄道ローカル線を取り巻く環境は大きく変化している。
- ・山陽小野田市に関係する3路線（山陽本線、小野田線、美祢線）全てで利用者は減少傾向にある。
- ・地域の関係者と課題を共有し、鉄道が地域の公共交通としてまちづくりに果たしていく役割について議論したい。地元と現状を共有し、交通事業者単独ではできないことを行政の力を借りながら実施していきたい。
- ・地域公共交通計画は、まちづくり、観光振興等の地域戦略との一体性の確保が必要。
- ・非常時などに備え、地元に住む社員が必要だが、地方山間部を中心に保守に係る労働力確保が難しい状況。

<路線バス>

船木鉄道(株)

- ・コロナ禍で利用者が大幅に減少している。
- ・理科大のフリーパスの成果が結果に出ており、大学生にバスに乗ってもらえるようになった。今後、薬学部の新設で更に増える見込み。
- ・路線の見直しにあたっては、車両の待機・転回場所が必要になる。
- ・朝夕の便を中心に遅延が発生している。
- ・貸切バスがよく稼働する時は運転士が不足するが、運転士を募集しても集まらないので、事務員や整備士、運行管理者が大型二種免許を取得して対応している。
- ・運転士の確保ができない場合や補助金をもらえない場合は、減便・撤退せざるを得ない。
- ・山口県の事業で令和4年12月末まで市内路線でバスロケーションシステムの実証実験を行っているが、それ以降も継続し、グーグルマップ対応を検討することになっている。
- ・令和2年4月より70歳以上を対象としたシルバーパスを開始したが、あまり利用されておらず、周知・情報提供が課題。
- ・ICカードは導入せず、タッチ決済やQRコード決済を今後導入することを検討している。

サンデン交通(株)

- ・コロナ禍の影響により全社で利用が3割減となっており、山陽小野田市内でも同様と思われる。全社的に減便している影響もある。本当に必要な方以外は使われなくなったという印象。

- ・令和4年10月から、公園通りより先の宇部方面を廃止し、サンパーク止めとする「小月駅～おのだサンパーク」を新設している。サンパークへ乗り入れるとともに、市民病院への乗り入れ回数を増加させている。サンパークで車両の待機場所と乗務員の休憩スペースを借りている。
- ・運転士の充足率は90%で不足している状況が続いている。採用してもそれ以上にやめる人が多い。
- ・路線バス事業は万年赤字であり、不採算路線は廃止していかないと全体が維持できなくなる。路線維持の基準等は設けていないが、支援がなければ撤退しかない。しかし、支援があっても、運転士不足で辞めていかざるを得ない例もある。
- ・令和3年3月にICカードnimocaを導入した。利用者の8~9割が利用している。定期券をすべてICカードに移行したのが利用率向上に寄与した。発行できる場所は下関市内で4か所（日曜日は1か所のみ）、山陽小野田市の最寄りだと平日は小月営業所のみとなる。
- ・もともと学生と高齢者に設定していたフリー定期券を一般にも設定した。
- ・デジタルチケットは高齢者も次第に使えるようになってくるので導入を進めている。どこでも買えるのがメリット。サンデン1dayパス（1000円）、長門市内一日フリーパス（700円）、下関～福岡線（2枚3000円）を設定している。今後周遊チケットの販売も検討している。
- ・GTFS-JPデータは自社の音声合成システムからデータを吸い出し、加工して作成している。
- ・雨の日は特に遅れる。下関を出て小月までで遅れが出て、その後も渡場などでさらに遅れる。植生までで最大30分くらい遅れることもある。利用者から遅延に対する苦情もある。

宇部市交通局

- ・コロナ禍の影響で小野田線の利用者がH30からR1に大きく減少した。
- ・小野田線は沿線の香川高校他、小野田から宇部市内の高校に通う生徒が通学フリー定期で利用している。宇部新川駅で他のバス路線に乗り継いで宇部高専などへ行くケースもある。
- ・西ヶ丘日赤線はほとんどが高齢優待利用者であり、生活する上で必要な外出であることから、コロナ禍による利用減はあまりなかったのではないかと推測される。
- ・西ヶ丘日赤線でR2年度～R3年度にかけて通学フリー定期が増えているのは、山口東京理科大への通学ではないかと思われる。
- ・運転士の充足率は9割を超えているが状況は厳しい。8月上旬には運転士のコロナ感染により、減便（土曜日ダイヤベースで通勤通学を追加した特別ダイヤを編成）して運行した。
- ・運転士不足から貸切事業の受注を制限することが常態化し、収益を圧迫していた。
- ・令和4年3月にICカードICOCAを導入したが、1日の全利用者数に対してはICカードの利用者数は10%程度。紙の定期券なども併用でまだ残っており、転換が進んでいない。
- ・SNSを活用した情報発信（イベントや運行状況のほか、興味付けなど）を行っている。
- ・市内の幼稚園・保育園、小学校、高齢者を中心とした地域コミュニティなどを対象に、路線バスの乗り方教室を開催している。
- ・GTFS-JPデータはgoogleマップでの表示のため、宇部高専で作成してもらった変換ツールを用いて自社で作成している。
- ・来年4月に運転手不足に対応するためダイヤ改正をする可能性が高い。

<タクシー>

- ・営業時間について、朝は各社6時から、終わりは各社まちまちの状況（20時で終わる事業者もあ

れば 25 時までの事業者もある)。

- ・コロナで利用が 3~4 割減っているが、コロナ禍が始まってから発電所等の工事関係の需要（駅やホテルからの送迎）があったので他市と比較すると減り幅は少ない。
- ・特に（令和 4 年）8 月は、夜の需要が例年の 1/3 以下に落ち込んだ。
- ・早朝~8 時まではホテルから各会社へ行く、それが終わると高齢者の通院、10 時以降は帰り or スーパー（1 回出たら 3~4 割の人は買い物して帰る）、午後からは極端に減る。数カ月前までは 16 時~19 時まで多少あったが今、夜はほぼない。
- ・午前中は断りが発生することもある。待ってもらうか、他社にかけるかにしてもらう。ほぼ毎日発生している。
- ・運転士は通年で募集をかけても採用できない。各社とも運転士の年齢層は上がっている。年配者は夜の運行が難しい傾向がある。
- ・車両の更新はあまりできていない。ジャパンタクシーがもっと安く買えればいい。普通車を改造して使うパターンが最近増えている。ただ、耐久性がなくかえって高くつくという話もある。コンフォートが 1 番いいが、中古車がなかなか出ない。
- ・運転手が確保できれば乗合の運行の可能性もあるが、許可を取得するなどハードルはある。
- ・発電所の定期点検が入るとタクシーも忙しくなる。新小野田発電所は 1 日に 2~300 人、西部石油は 1 日 1,000 人が出入りする。鉄道やバスが各施設から少し離れていて、ホテルも少し離れているので、鉄道やバスは使いにくい。だいたいタクシーに 2 人以上で乗り合わせて移動される。
- ・厚狭地域は地域のタクシー事業者が営業を早く終えるため、夜は全然タクシーが捕まらない。美祢市は夜間のタクシー営業に補助金を出している。

7. 行政ヒアリング

項目	内容
調査目的	公共交通に関係する政策を推進する庁内関係課にヒアリングを実施することで、関係する政策分野との連携にあたっての問題点・課題等を把握し、計画策定の基礎資料とする。
調査対象	庁内関係課（計7課）
調査方法	事前にヒアリングシートを送付し、直接聞き取り
調査時期	令和4年10月

<都市計画分野> 都市計画課

- ・令和4年度に都市計画マスタープランを改定し、向こう10年の都市計画の方向性は示されている。
- ・埴生地域の糸根地区公園は施設老朽化のため、令和9年度の完成を目指しリニューアルの予定。これから基本計画を策定する段階である。
- ・厚狭駅南部地区まちづくり基本計画では、モデル地区内（区画整理事業地西側エリア）にて定住奨励金制度を導入しており、土地利用の促進に努めている。
- ・厚狭駅の南北自由通路の整備は長年の課題となっている。

<福祉分野> 高齢福祉課

- ・タクシーの初乗運賃を助成する福祉タクシー券を年間60枚交付している。高齢者を対象としたタクシー助成券は無い。
- ・地域支援事業の中の事業を行うために小学校区単位で設定されている“第二層協議体”において、移動ニーズによっては生活支援サービスや総合事業のメニューとして移動支援の取組を検討する可能性がある。ただし、保険や事故発生時の対応等の課題があるのでハードルは高い。
- ・移動販売車（まるきのとくし丸、コープのおひさま号）が市内各地を運行している。

<教育分野> 教育総務課

- ・最近では2022年3月に津布田小学校が埴生小学校に統合したのが最後となる。
- ・スクールバスを運行しているのは埴生小、松原分校小学部。
- ・通学に公共交通が使われている小中学校は、厚狭小（厚狭北部便）、埴生小（いとね号）、松原分校中学部（船木鉄道路線バス）。児童・生徒に無料のパスカードを渡している。

<企画分野> 企画課

- ・令和4年度から令和7年度までを計画期間とする総合計画の中期基本計画がスタートし、「地域を創る」「ひとを創る」「まちの価値を創る」の3つのカテゴリで重点施策を掲げ、まちづくりに取り組んでいる。
- ・持続可能な地域づくりといった観点から、また、まちの価値創造といった観点からも、利用者ニーズを踏まえた利便性の高い公共交通網の形成は非常に重要であり、高齢化率が県平均を上回る本市においては、従来の公共交通の維持と並行して、「従来型にとらわれない移動手段」の確保も検討課題の一つであると考えられる。

- ・旧商工センター跡地（公園通り周辺）を活用した LABV プロジェクトにおいて、令和 6 年 4 月からの山口東京理科大学学生寮の設置を予定している。
- ・地形的特徴もあり、公共交通意識が希薄なまちであるため、公共交通の利用に向けた意識の醸成が難しい。

<観光分野> シティセールス課

- ・観光プロモーション調査では、山陽小野田市を訪問して不便に感じたものとして「公共交通手段の利便性」が最も多く挙げられている（日帰り観光客 24.9%、宿泊観光客 57.5%）。ほとんどの観光客は自家用車利用のため、「公共交通を使ってみて不便だった」というよりは、そもそも使っていない、もしくは公共交通が不便だから車で来たということかと思われる。
- ・市内の観光地を 1~2 箇所回って帰る人が多いので、もっと多くの観光地を周遊するようにしたい。
- ・宇部・美祢・山陽小野田産業観光推進協議会では、毎年、山口宇部空港や J R 厚狭駅などを出発地点とした公共交通機関を活用したツアー造成を行っている。
- ・これから PR していきたい市内観光スポットは、花の海（埴生地域）、市南部、焼野海岸（小野田地域）、江汐公園（高千帆地域）、各地のゴルフ場。

<環境分野> 環境課

- ・市で次のような取組を行っている。
 - ① 月 1 回の市役所におけるノーマイカーデー
 - ② 6 月と 12 月の市内一斉ノーマイカーデー
 - ③ 10 月の県内一斉ノーマイカーデー
- ・②③に取り組む市職員のうち希望者には山口県が発行するバス半額券を配布している。
- ・②は商工会議所に会報掲載依頼分を送付するとともに市内事業所に協力依頼文を送付している。

<商工分野> 商工労働課

- ・小野田駅前や厚狭駅前で祭りやマーケット等が定期的開催されている。
- ・令和 4 年 3 月に JR 小野田線の利用者を対象に、おのだサンパークで使用できるお買物券を配布する事業を試行的に実施した。
- ・美祢線マイレールプロジェクトにより、JR 美祢線沿線地域や沿線商店等のマイレール意識の向上、「沿線商店等の活性化」と「美祢線の利用促進」に繋げる取組を行っている。
- ・美祢線に乗車したことが分かる証明（乗車券、定期券、回数券及び整理券の写真等）を指定の窓口を持参し、アンケート又はクイズに回答した人に対し、ミネサポ店舗で使用できる割引券を配付している。
- ・市内一斉ノーマイカーデー（6 月、12 月）に合わせて、美祢線・小野田線の通勤定期利用助成事業の案内を市内事業所等に配布している。